



CORE

取付・設置説明書

もくじ

・安全上のご注意	1～2
・取付・設置前の確認	3
・設置場所の確認	4
・取付枠位置	5
・取付・設置のながれ	6
・取付・設置手順	7～54
・配管ボックスの取付け	55～57
・プルオープン食洗機ユニット用	
配管隠しカバーの取付け	58～59
・ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管	60～67
・リンナイ食洗機の配管	68
・ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け	69～70
・GAGGENAU食洗機用	
配管隠しカバーの取付け	71～72
・リンナイ食洗機用	
配管隠しカバーの取付け	73～74
・フロントパネル点検口の取付け（ミーレ／ GAGGENAU／ リンナイ食洗機の場合）	75～76
・ガスオープン用配管隠しカバーの取付け	77
・コンセントの取付け	
（オープンユニットの場合）	78～80
・引出しの取付け	81～82
・扉の取付け（アイランド開き扉ユニットの場合）	83
・引出し前板の調整	84～90
・扉の調整（アイランド開き扉ユニットの場合）	91
・照明カバー・照明器具の取付け	
（ステンレス製）	92～94
・水受けトレイの設置	94
・リカバリータンクの取付け	95
・取付・設置後の点検・清掃・養生／ ホルムアルデヒド発散区分／ VOC放散性能	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

ステンレス製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

ウォールユニットおよびキッチンパーツの取付・設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

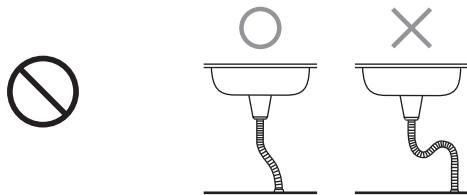
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

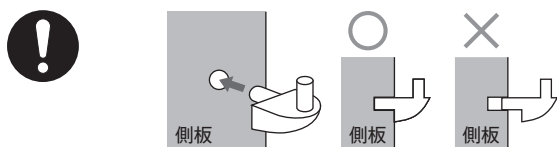
⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



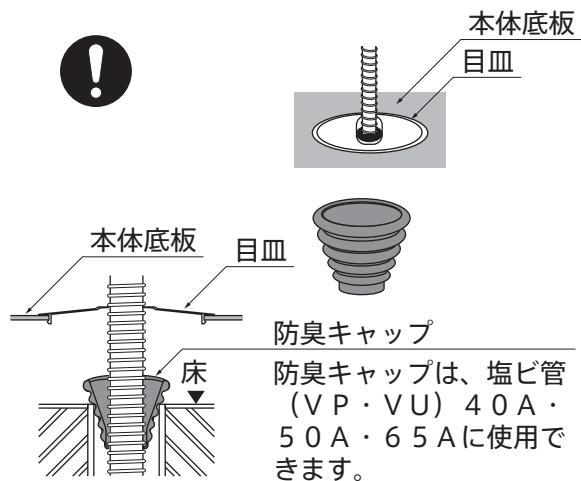
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシーリングは、確実に行ってください。



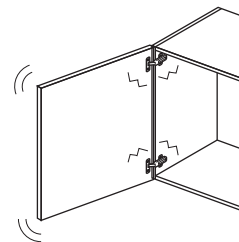
水が漏れたり、湿気が上がり、床などが腐る恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。



使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

レンジフードの整流板を下げる際は水栓に当たらないように注意してください。



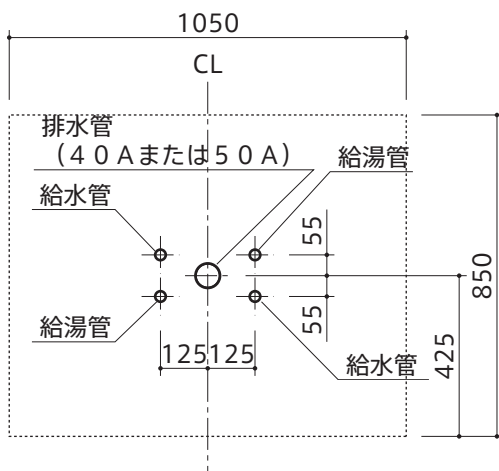
整流板を下げた際に、整流板と水栓が干渉して、水栓や整流板が破損する恐れがあります。

取付・設置前の確認

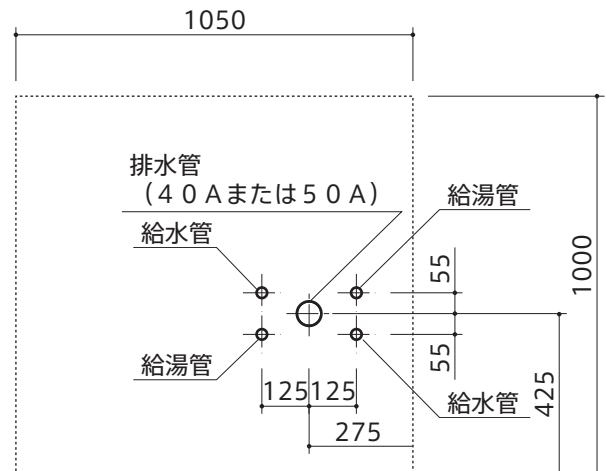
- 1 注文した製品が納入されているか確認してください。
 - 2 配管、配線、補強枠の確認
 - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管および、各機器の電気配線、換気口などが施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付位置に、取付枠があることを確認してください。
 - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルや強度を確認してください。
- ※ トップの養生は引渡し時まで剥がさないようにしてください。

■給水・給湯管、排水管位置【平面図】

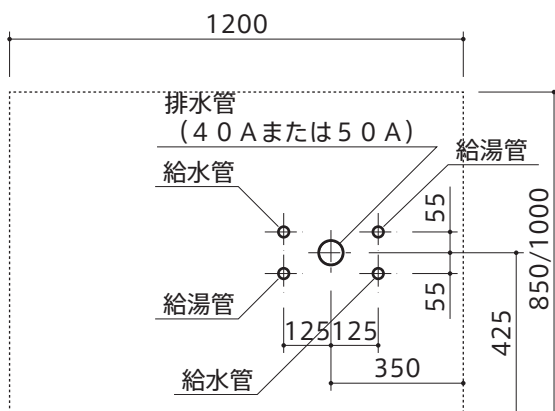
・間口1050奥行850両面バラロシンク専用ユニット



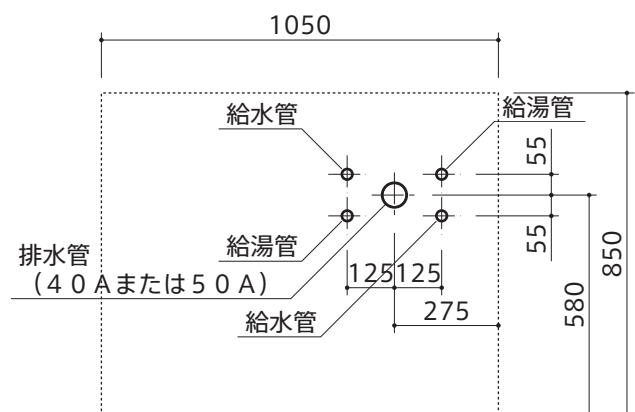
・間口1050奥行1000両面バラロシンク専用ユニット



・間口1200奥行850/1000両面バラロシンク専用ユニット
・間口1200奥行850片面バラロシンク専用ユニット



・間口1050奥行850片面バラロシンク専用ユニット



設置場所の確認



警告

加熱機器は壁から15cm以上離してください。



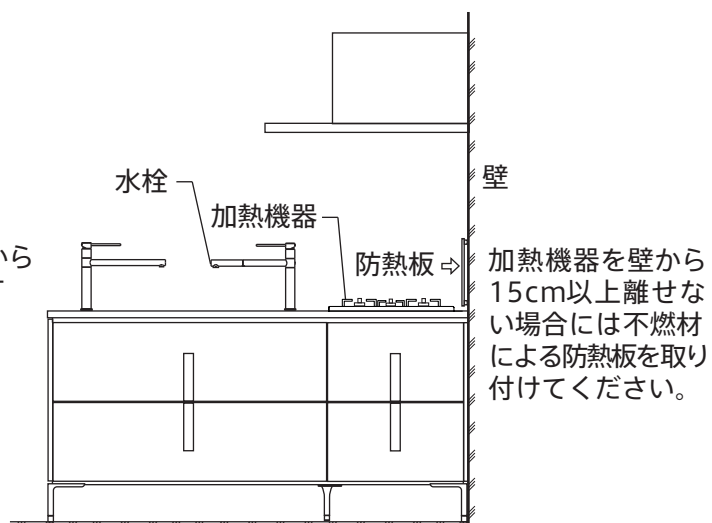
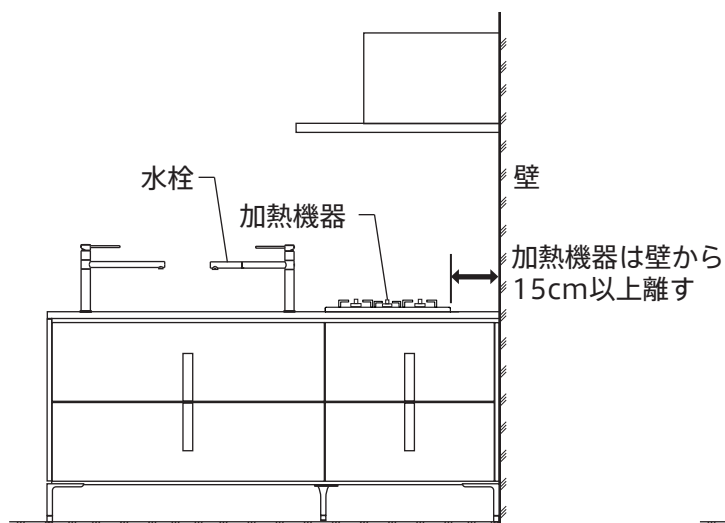
火災のおそれがあります。

■キッチンの加熱機器側を壁付けする場合

- ・加熱機器は壁から15cm以上離してください。
- ※加熱機器周囲の壁面構造は、各自治体の火災予防条例などで規制されます。規制に従った構造を確認してください。
- ・加熱機器を壁から15cm以上離せない場合は、必ず防熱板による防火措置を行ってください。
- ※防熱板は各自治体の火災予防条例等に従い設置してください。

■ハイカロリーバーナー^{※1}を設置する場合 ※1) GAGGENAU VG231220

- ・加熱機器は壁または水栓取付位置から20cm以上離してください。

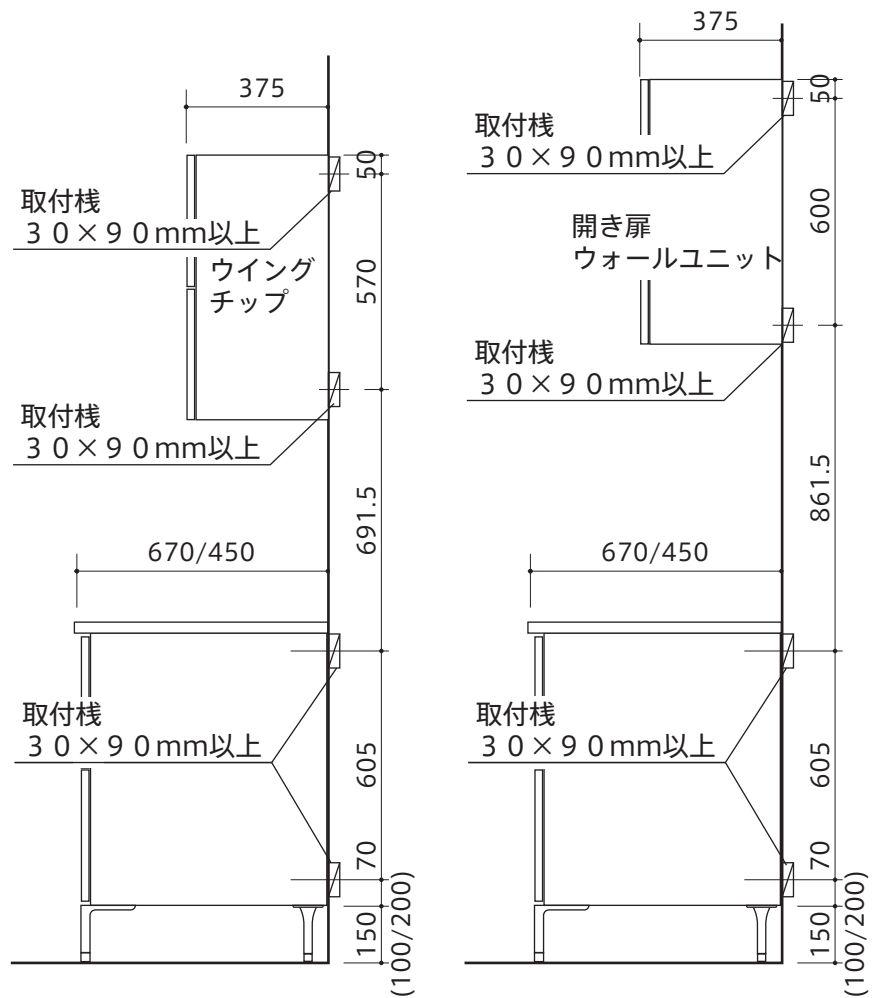


防熱板はこれを設けた時、加熱機器周囲の可燃物の温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性を有すること。

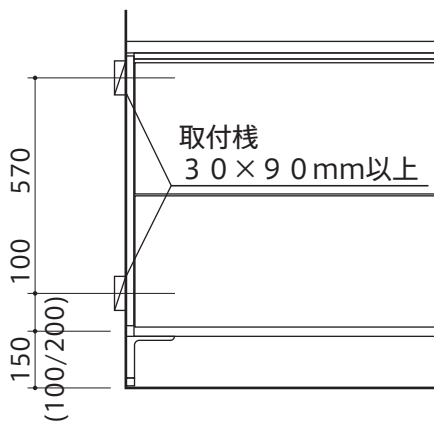
取付桟位置

※ () 内寸法は、A F仕様【H=100/200】の場合を示す。

■オンウォールタイプの場合



■ペニンシュラタイプの場合



取付・設置のながれ

- 1 ウォールユニットの取付け
- 2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け
- 3 引出しの取り外し
- 4 横棧の取り外し
- 5 中底板の取り外し（オープンユニットの場合のみ）
- 6 配管用穴あけ
- 7 A F と補助脚の取付け
- 8 背面スペーサーの取付け（アイランド開き扉ユニットの場合のみ）
- 9 フロントパネル用スペーサーの取付け（アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ）
- 10 フロントパネルの取付け（アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ）
- 11 フロアユニット用サイドパネルの取付け
- 12 L 金具の取付け
- 13 ユニットの壁面固定（ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合のみ）
- 14 キッチン用コンセントの取付け（オプションでキッチン用コンセントを取付ける場合のみ）
- 15 排水トラップの取付け
- 16 水栓の取付け
- 17 トップの取付け
- 18 食洗機用スペーサーの取付け
（G A G G E N A U _ _ I H コンロの下に G A G G E N A U 食洗機が設定される場合）
- 19 ビルトイン機器の取付け
- 20 排水栓の配管
- 21 水栓の配管
- 22 横棧の取付け

取付・設置手順

1 ウォールユニットの取付け

※ウイングチップの取付けについては、付属の「取扱説明書、取付・設置説明書」を参照ください。

(1) ユニットの壁面に固定します。

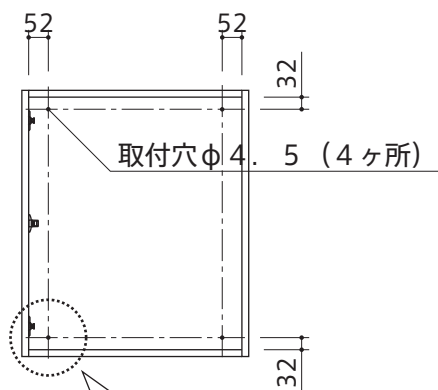
ユニット背板に貼り付けてあるシールの中央にφ4.5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4.2×6.5にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

ユニットを連結する場合、隣接するユニットの側板外面を合わせて、連結します。

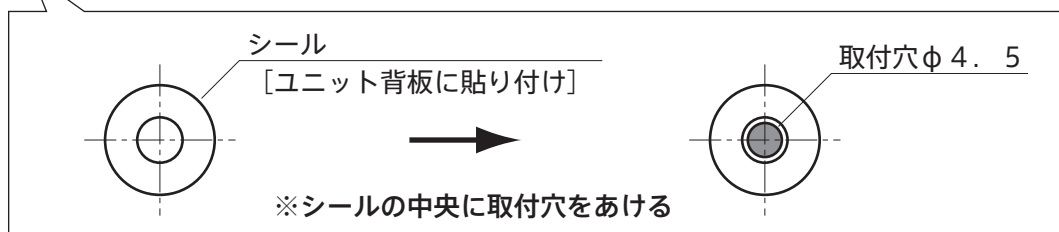
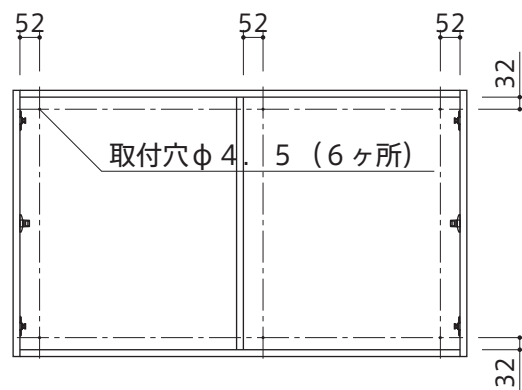
ユニット側板の指定位置(4ヶ所)にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して連結し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置【正面図】

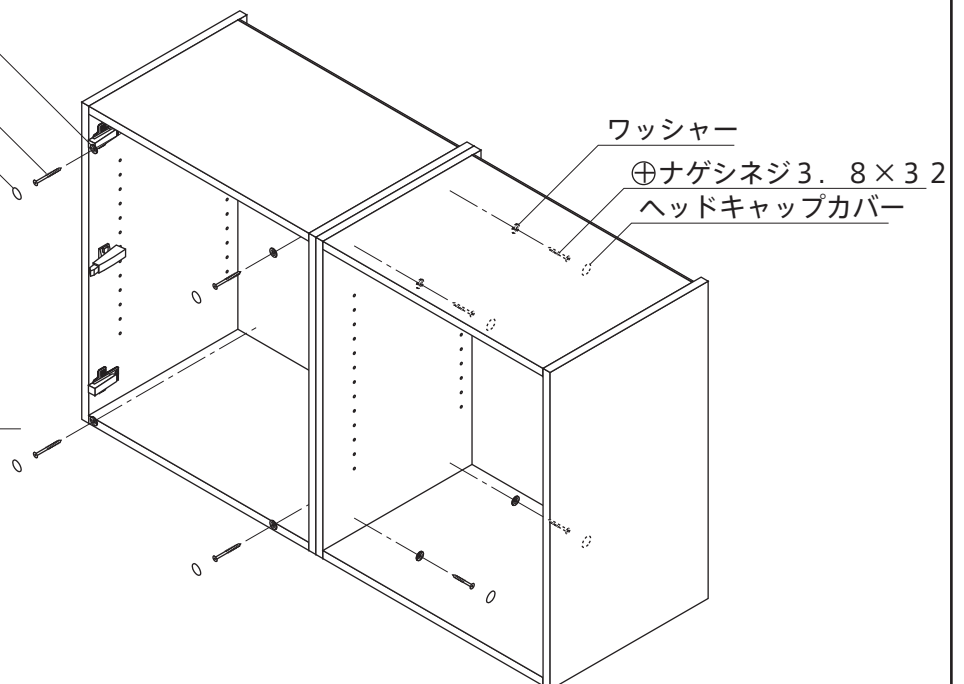
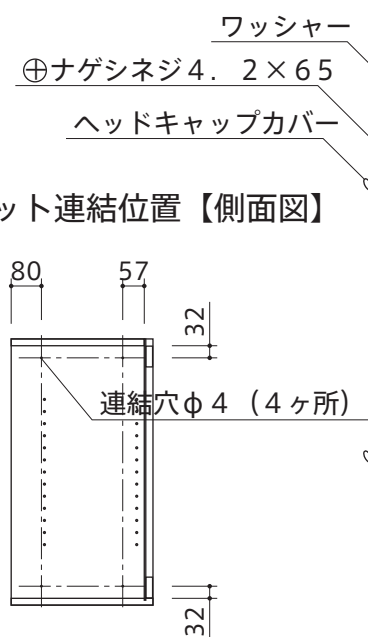
・間口300、450、600
開き扉ウォールユニット



・間口1200
開き扉ウォールユニット



ユニット連結位置【側面図】

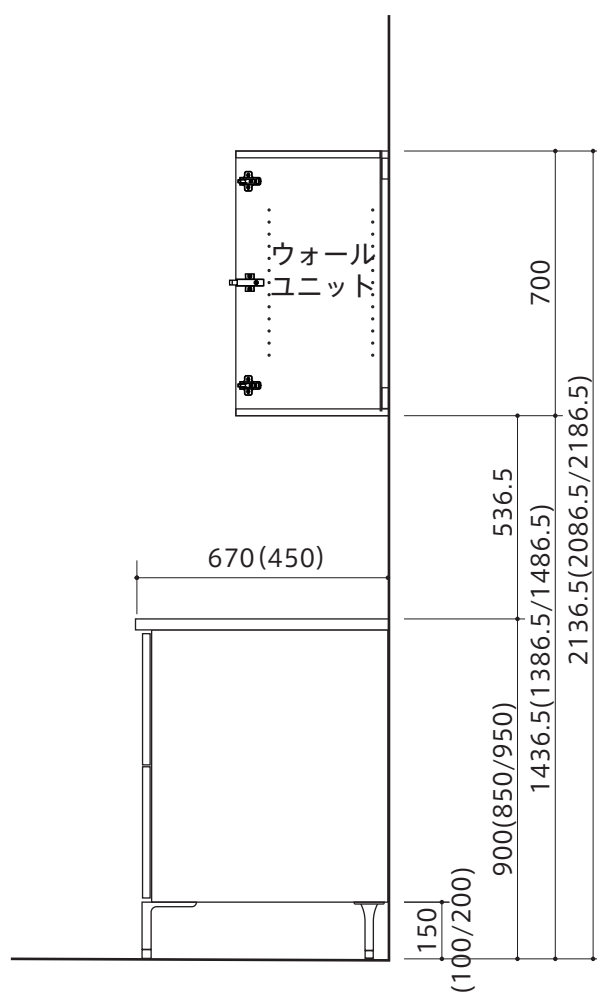


取付・設置手順

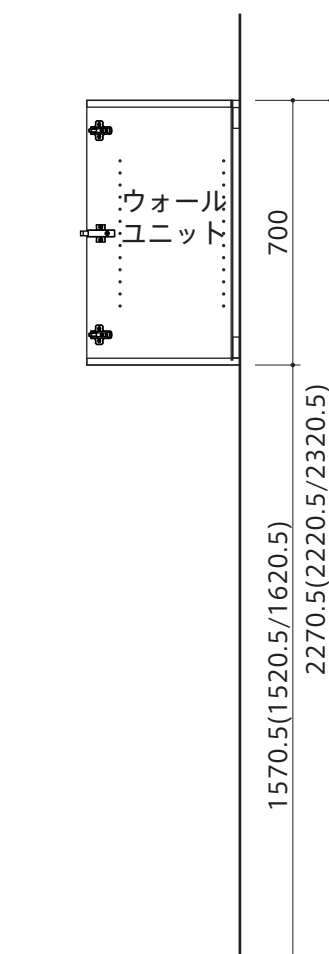
ウィングチップと開き扉ウォールユニットの取付位置【側面図】

※（ ）内寸法は、A F仕様【H=100/H=200】の場合を示す。

・ キッチンフロアユニットの上に取付ける場合



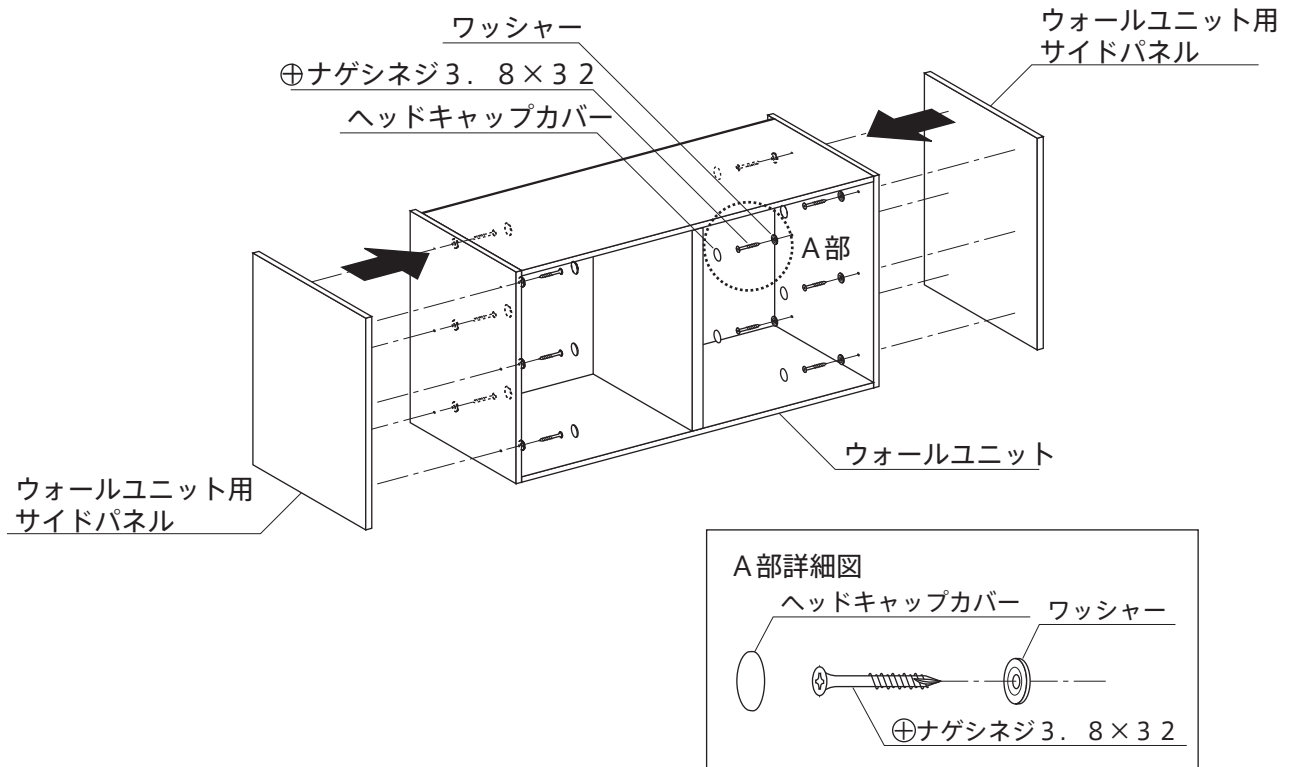
・ トール収納の隣に取付ける場合



取付・設置手順

2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け

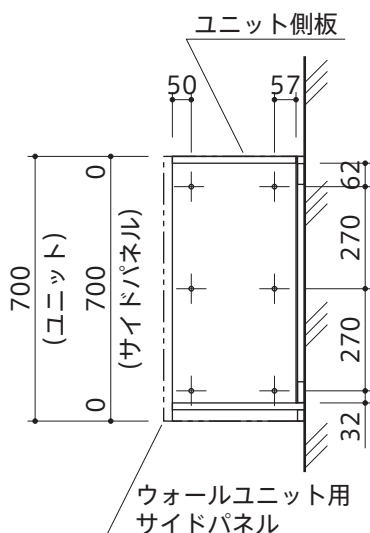
- ・ウォールユニット側板にウォールユニット用サイドパネルを取付けます。
ユニット内側より側板の指定位置（6ヶ所）にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



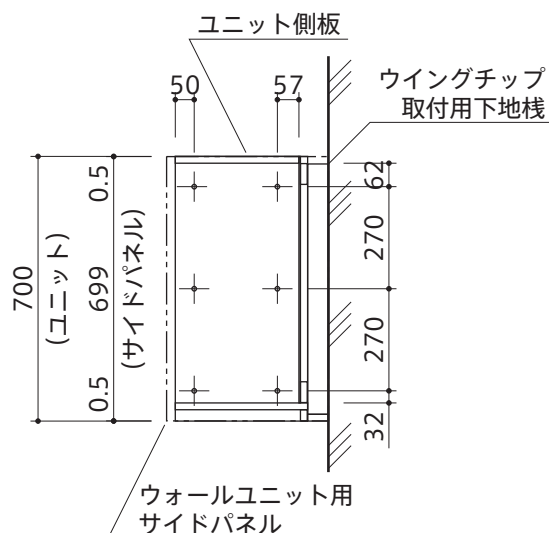
ウォールユニット用サイドパネル取付位置【側面図】

- ・開き扉ウォールユニット、ウイングチップを直接壁に取付ける場合
- ・ウイングチップ取付用下地桟を取付ける場合

【奥行373サイドパネル】



【奥行428サイドパネル】



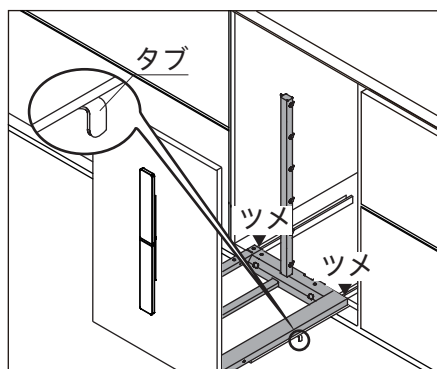
取付・設置手順

3 引出しの取り外し

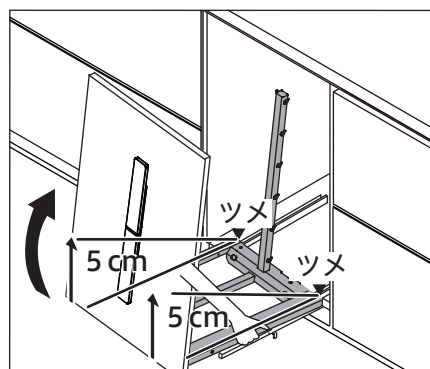
- ・引出しをいっぱいまで引出します。
 - ・引出しを持ち上げて取り外します。
- ※把手や引出し前板を持って取り外さないでください。

■スライドバスケットの場合

- ・バスケットを外し、引出しをいっぱいまで引出します。
 - ・引出しレールの中央両端に付いたタブを内側に押しながら、奥のツメを支点に扉を 5 cm 程上に持ち上げるとレールが外れます。
- ※注意) タブを内側に押さないで扉本体を持って持ち上げないでください。レールから扉が外れる恐れがあります。



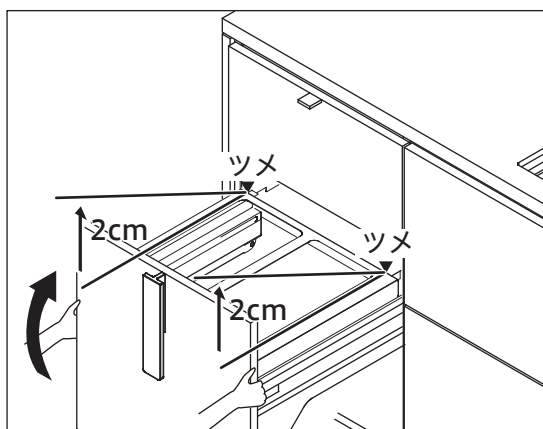
タブ位置



扉ごと5cm程上げる

■ダストボックスの場合

- ・引出しレールをいっぱいまで引き出します。
 - ・奥のツメを支点に、扉を上 2 cm 程上げるとレールが外れます。
- ※取付けの際は一般的な引出しの取付けのように、レールと平行に押し込まないようにご注意ください。
(ダストボックスの取付・設置手順参照)



取付・設置手順

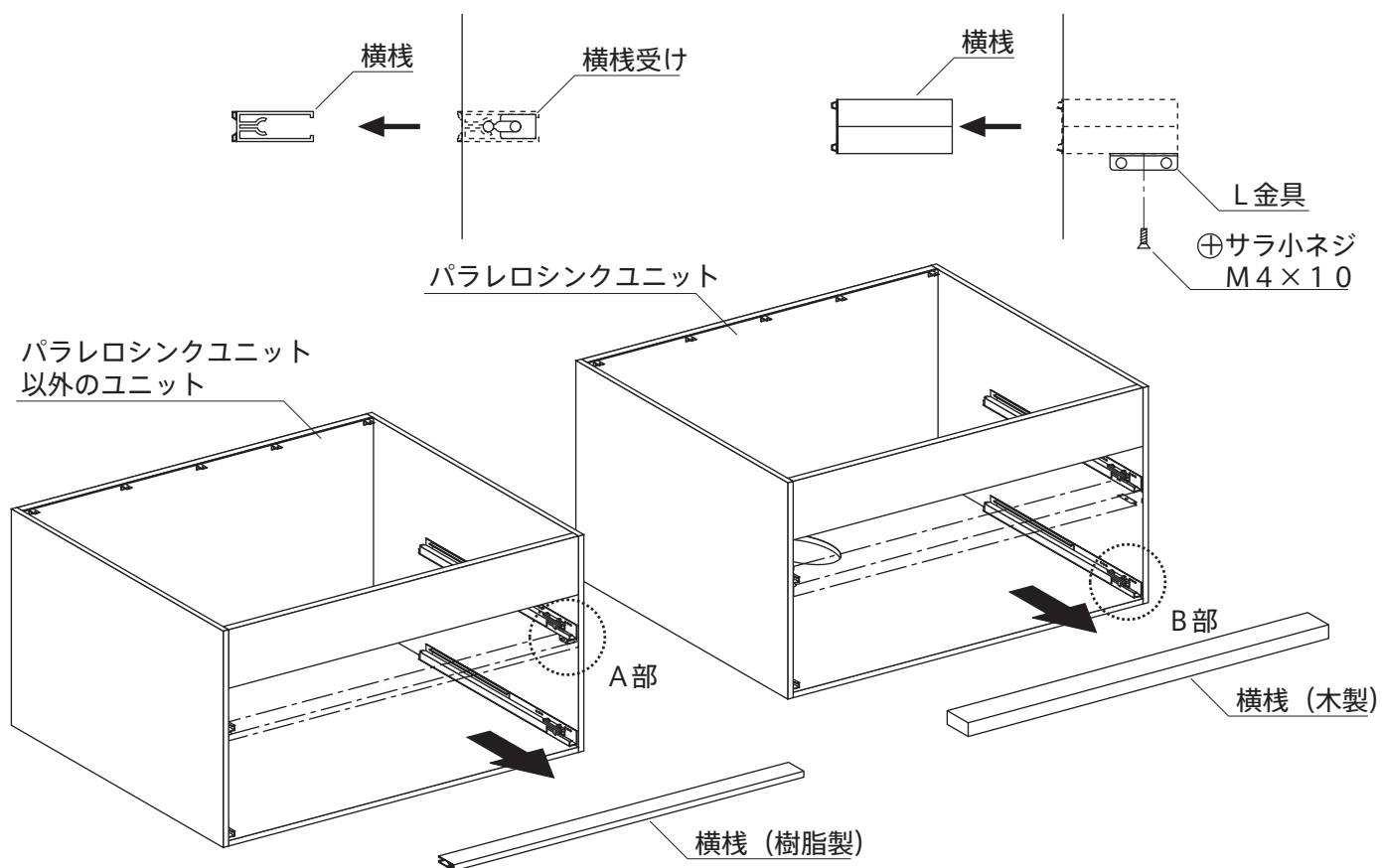
4 横棧の取り外し

- ・配管作業を行いやすくするため、横棧を外してください。
パレロユニットの場合、横棧の下側から固定ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）を外して横棧を取り外します。

A 部断面詳細図【側面図】

B 部断面詳細図【側面図】

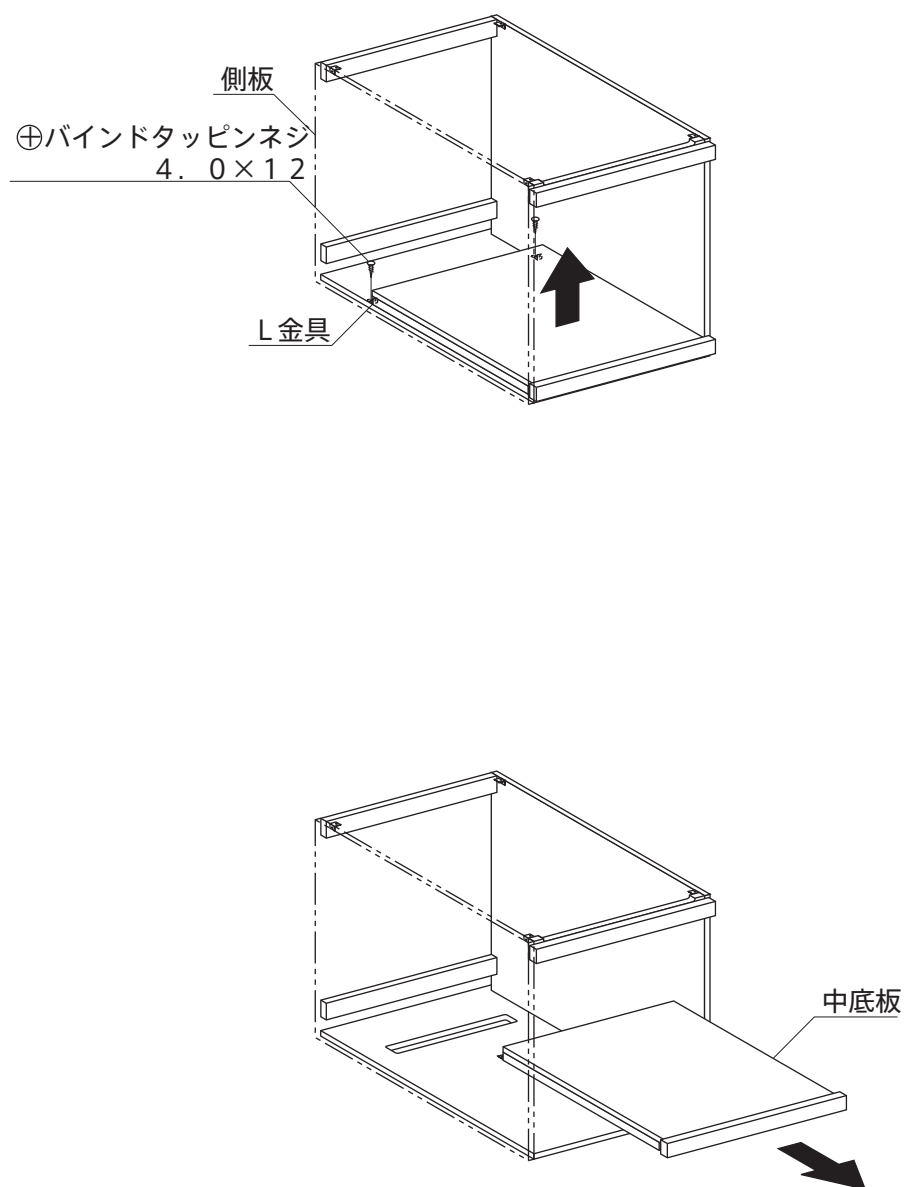
・パレロユニットの場合



取付・設置手順

5 中底板の取り外し（オープンユニットの場合のみ）

- ※オープンユニットを取付ける場合は、ユニットを設置する前に中底板を取り外します。
- ・中底板背面側に取付いているL金具の底板側の取付ネジ（⊕バインドタッピンネジ4.0×12）を外し、中底板を取り外します。
- ※ユニットの取付けが完了したら、取付ネジを締めて中底板を固定します。



取付・設置手順

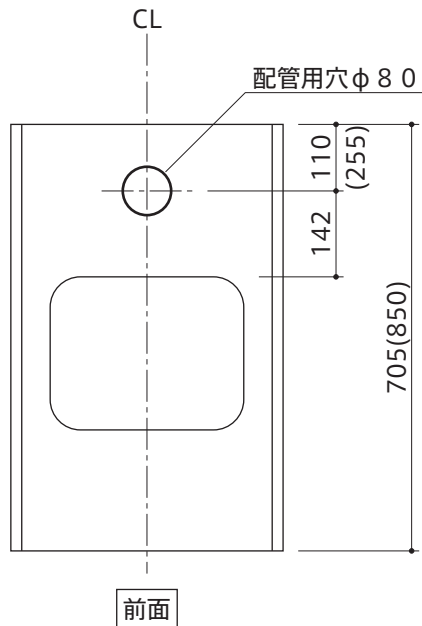
6 配管用穴あけ

■プルオープン食洗機の場合

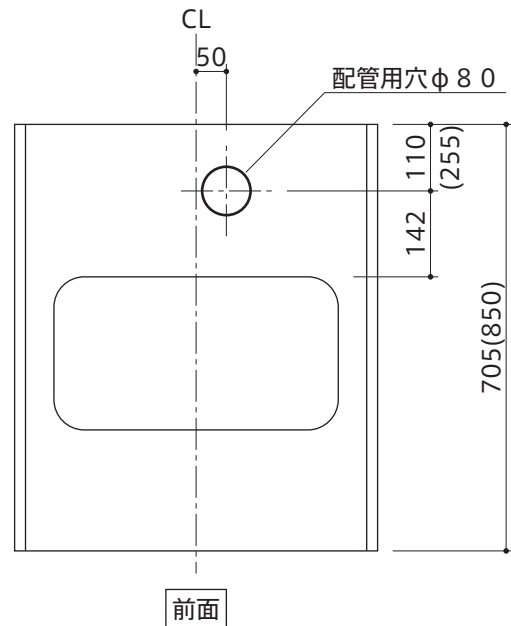
- ※プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを取付ける際に、底板に配管用の穴が開いていない場合は、ユニットを設置する前に配管用の穴をあけます。
- ・ユニット底板の指定位置にφ80の穴をあけます。

穴あけ位置【平面図】

・間口450食洗機ユニット



・間口600食洗機ユニット

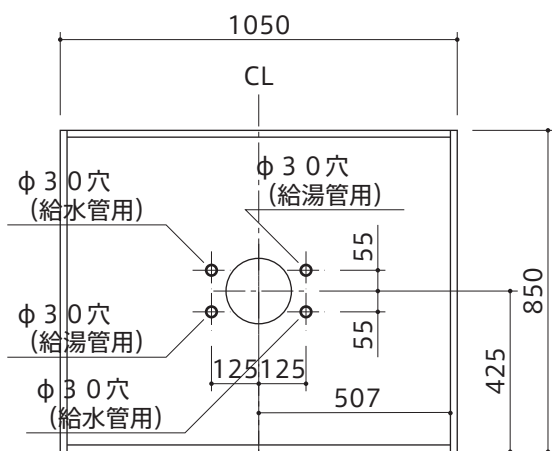


■シンクユニットの場合（給水・給湯配管用）

- ※床立ち上げの場合、ユニットを設置する前に給水給湯配管用の穴をあけます。
- ・床立ち上げしてある給水給湯管の位置を確認して、ユニット底板の指定位置にφ30の穴をあけます。

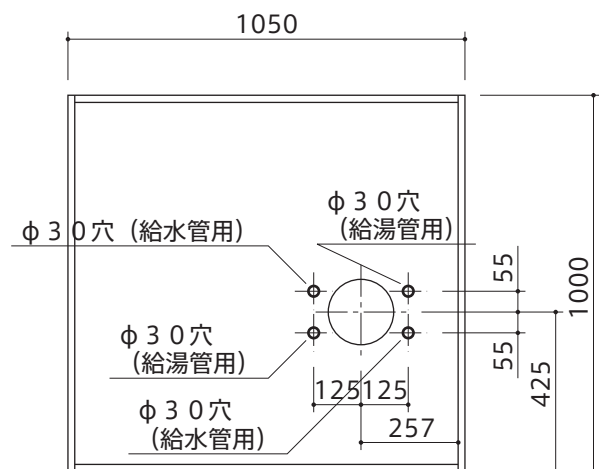
穴あけ位置【平面図】

・間口1050奥行850両面パレロシンク専用ユニット



※ゼロ動線水栓の給水給湯の接続位置は右側「湯」、左側「水」となっています。図面に記載の配管立上げ位置と異なりますのでご注意ください。

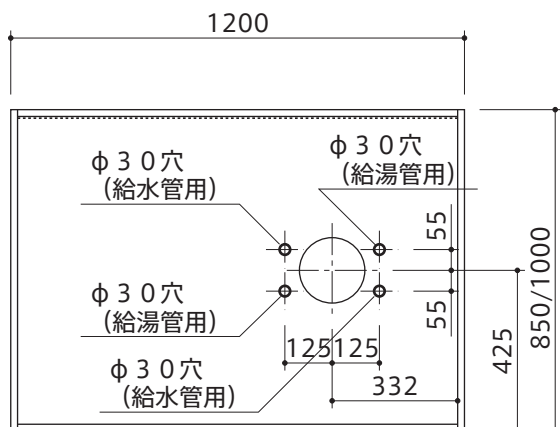
・間口1050奥行1000両面パレロシンク専用ユニット



※ゼロ動線水栓の給水給湯の接続位置は右側「湯」、左側「水」となっています。図面に記載の配管立上げ位置と異なりますのでご注意ください。

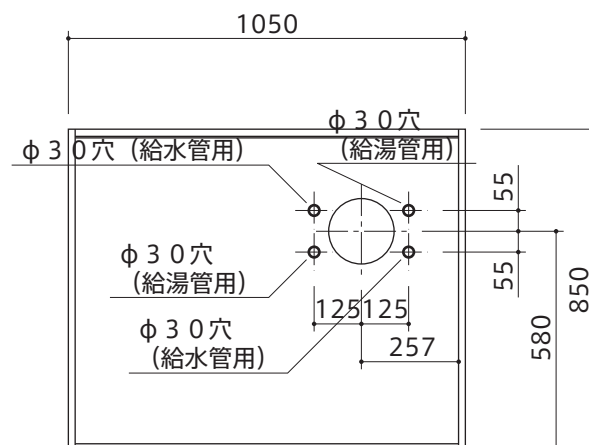
取付・設置手順

- ・間口1200奥行850/1000両面パレロシンク専用ユニット
- ・間口1200奥行850片面パレロシンク専用ユニット



※ゼロ動線水栓の給水給湯の接続位置は右側「湯」、左側「水」となっています。図面に記載の配管立上げ位置と異なりますのでご注意ください。

- ・間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニット



※ゼロ動線水栓の給水給湯の接続位置は右側「湯」、左側「水」となっています。図面に記載の配管立上げ位置と異なりますのでご注意ください。

取付・設置手順

7 A Fと補助脚の取付け

シンクユニット : CORE AF 4本付属

シンクユニット以外のフロアユニット : 補助脚 2本付属

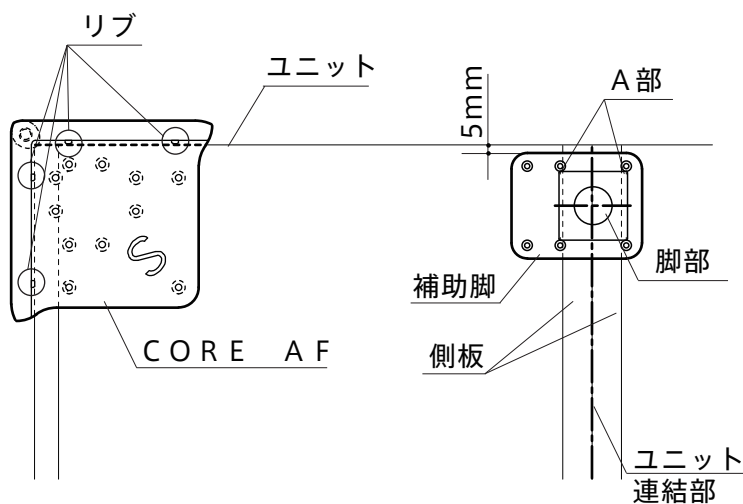
アイランド開き扉ユニット : 補助脚 1本付属

※CORE AFまたは、補助脚が足りない場合は別途購入してください。

1. フロアユニットを裏向けて、底板裏面のコーナーにCORE AFを、ユニットとユニットの連結部分に補助脚を取付けます。
 - ・CORE AFは、AFについている4ヶ所のリブをユニットのコーナーに当てて位置を決め固定してください。（[図1] 参照）
 - ・⊕バインドタッピンネジ 4. 0×16にて固定します。
 2. ユニットの連結部分は、補助脚を⊕バインドタッピンネジ 4. 0×16にて固定します。
 - ・補助脚のA部をユニット底面の側板に当て、ユニット端から5mm離して取付けてください。
- ※脚部センターをユニット連結部に合わせてください。
- ・補助脚の固定ネジは、隣にユニットが続く場合は**4本**固定し、残りの**2本**は**ユニット連結後**に固定します。
 - ・AFの取付位置は、次ページの「CORE AF、補助脚配置図（平面図）」を参照してください。

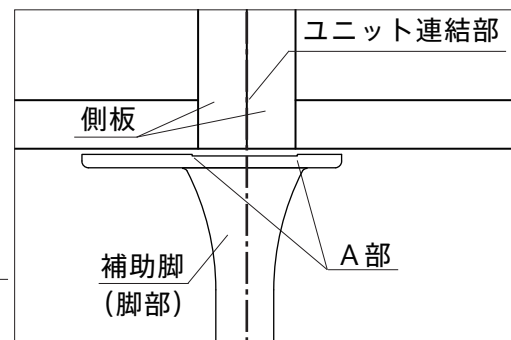
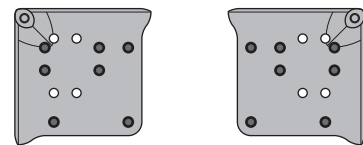
注意

[図1]



CORE AF ネジ固定位置

●印…ネジ固定位置



隣にユニットが続く場合

⊕バインドタッピンネジ
4. 0×16 (4ヶ所)

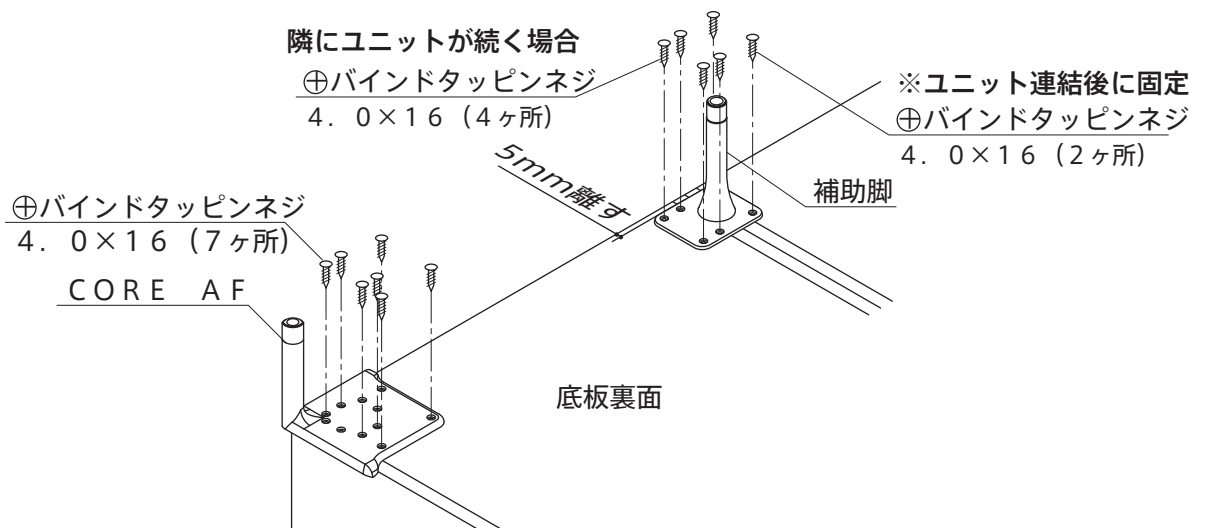
※ユニット連結後に固定

⊕バインドタッピンネジ
4. 0×16 (2ヶ所)

⊕バインドタッピンネジ
4. 0×16 (7ヶ所)

CORE AF

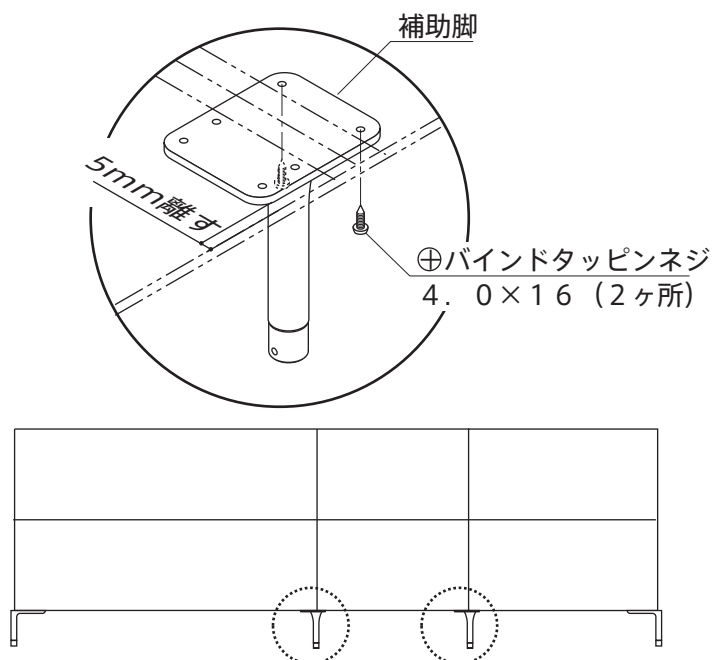
底板裏面



取付・設置手順

■補助脚の固定

- ・ユニット下側から、連結箇所の補助脚を固定します。
補助脚の残りの穴（2ヶ所）から⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。
- ・補助脚はユニット端から5mm離して取付けてください。



注意：ユニット連結後、ユニット下側から補助脚の残りの穴（2ヶ所）を必ずネジ固定してください。

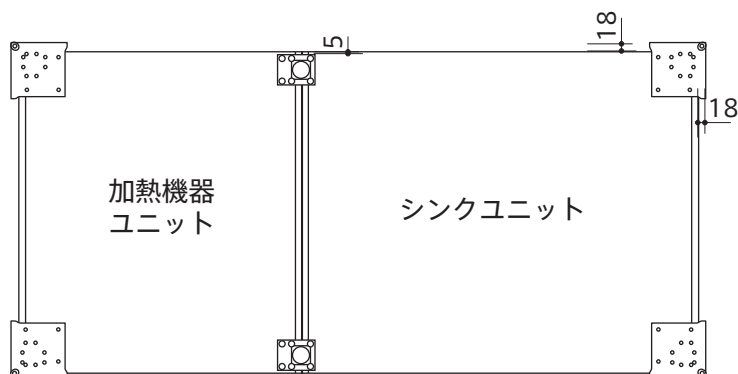
取付・設置手順

■CORE AF、補助脚の配置図

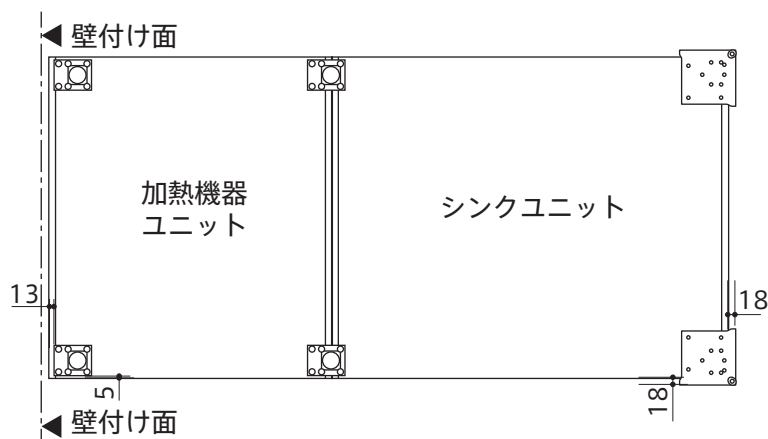
- ・CORE AFは、つめの部分の2辺がユニットから18mm出た状態になります。
- ・補助脚はユニット端から5mm、13mm離して取付けてください。
- ※ペニンシュラタイプ出巾木対応の場合、壁付け面のコーナー脚は補助脚に変更します。（〔図1〕参照）
- ※オンウォールタイプの場合、壁付け面のコーナー脚は補助脚を取付けます。（〔図2〕参照）

CORE AF、補助脚配置図【平面図】

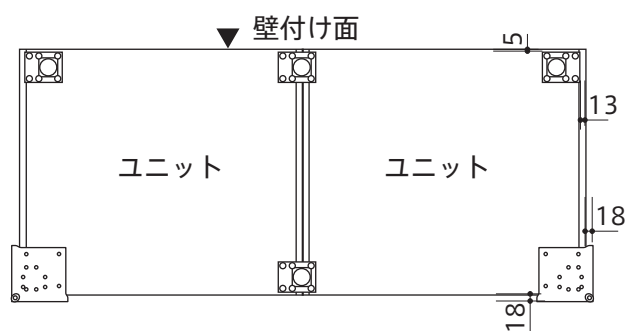
- ・アイランドタイプ
- ・ペニンシュラタイプ
- ※補助脚をユニット連結部に取付けます



- ・ペニンシュラタイプ出巾木対応の場合〔図1〕
- ※補助脚を壁側に取付けます

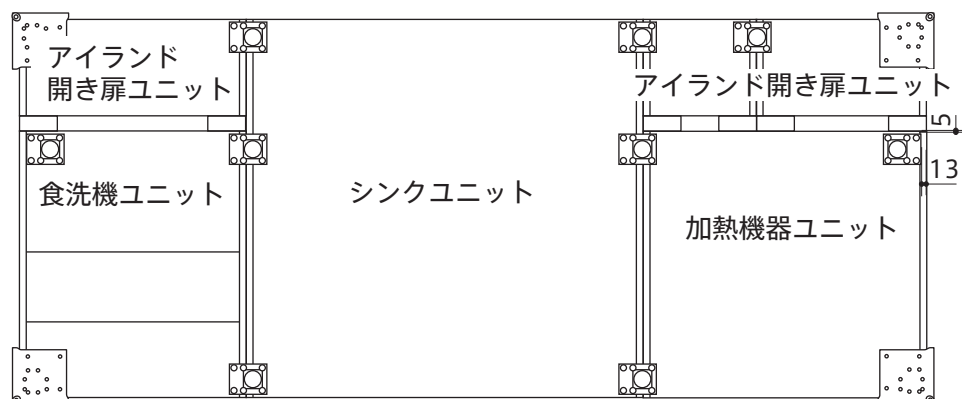


- ・オンウォールタイプ〔図2〕
- ※補助脚を壁側に取付けます

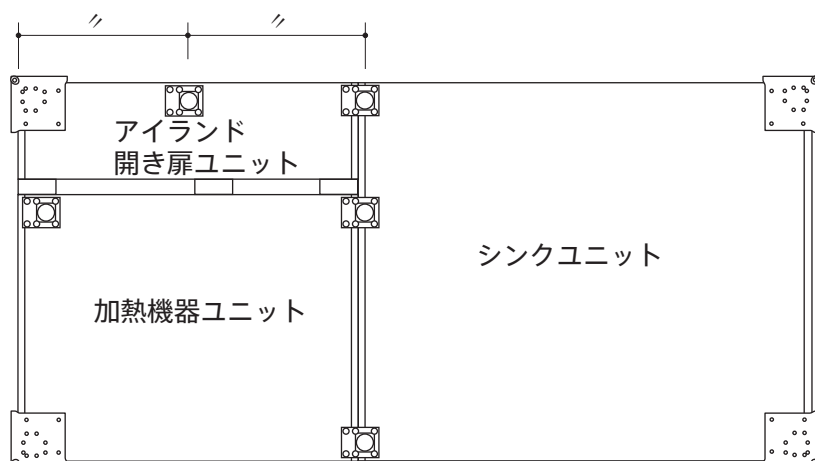


取付・設置手順

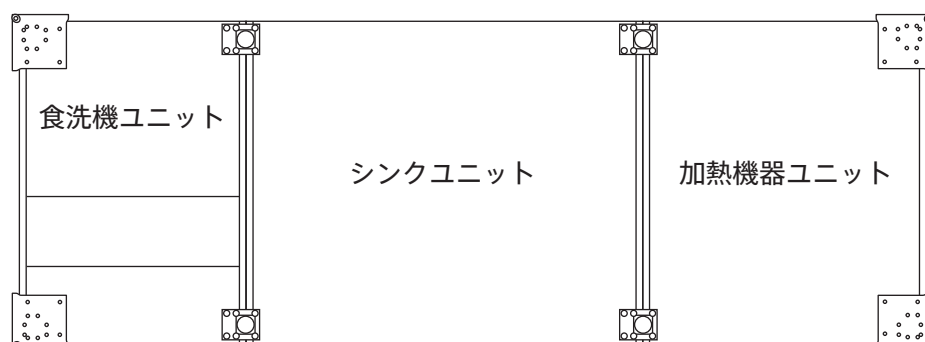
- ・対面側がアイランド開き扉ユニット／オープンユニット／ガラス扉ユニット
アイランド開き扉ユニット間口300～600の場合



- ・対面側がアイランド開き扉ユニット／オープンユニット／ガラス扉ユニット
アイランド開き扉ユニット間口900～1200の場合

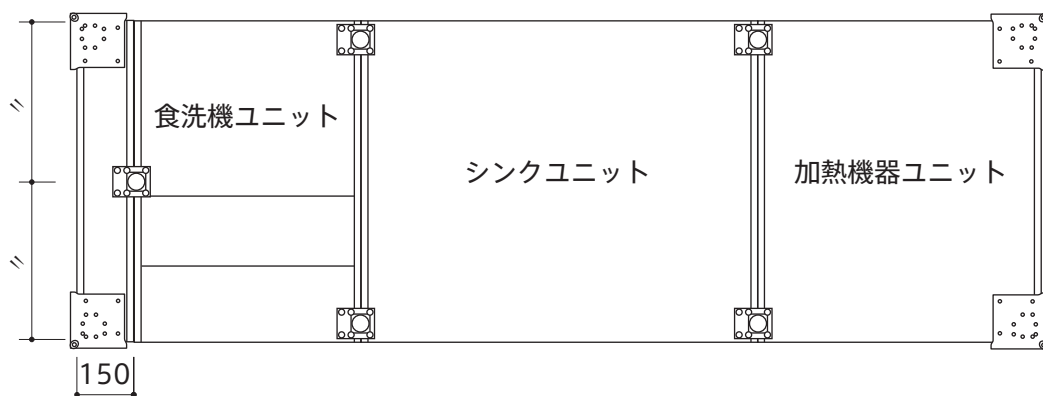


- ・食洗機付ユニットの場合



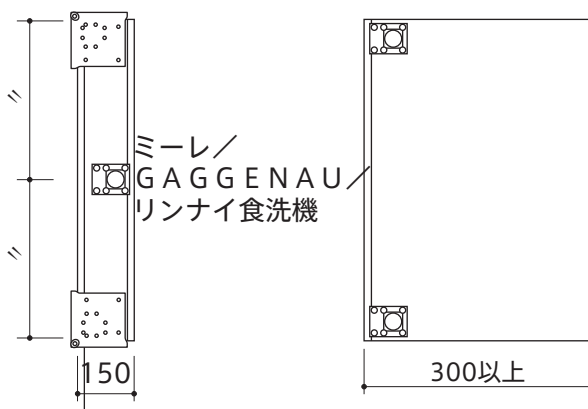
取付・設置手順

- ・食洗機ユニットの隣にW=150ユニットがくる場合

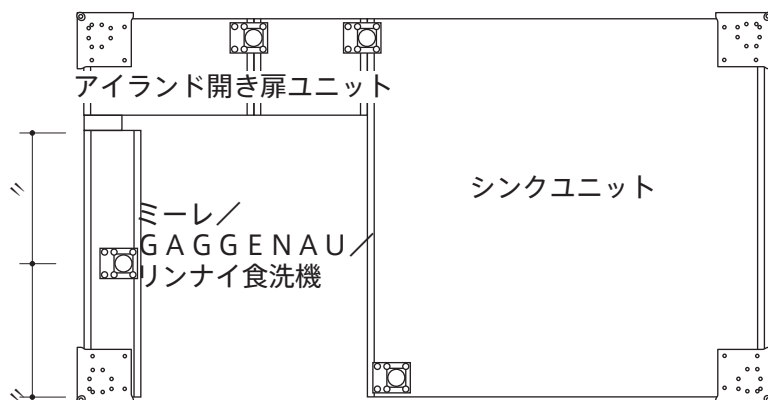


- ・ミーレ/GAGGENAU/リンナイ食洗機、オープンレンジ、オープンフロアユニットの隣にW=150ユニットがくる場合

対面側がフロントパネル

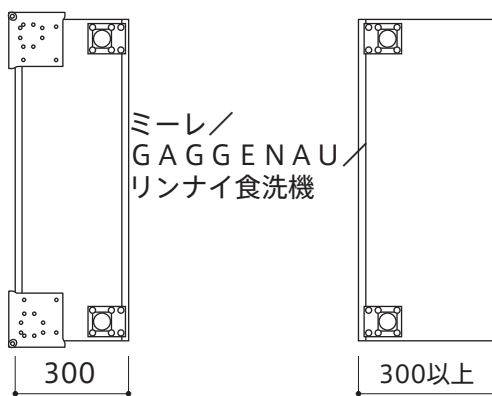


対面側がアイランド開き扉ユニット/オープンユニット

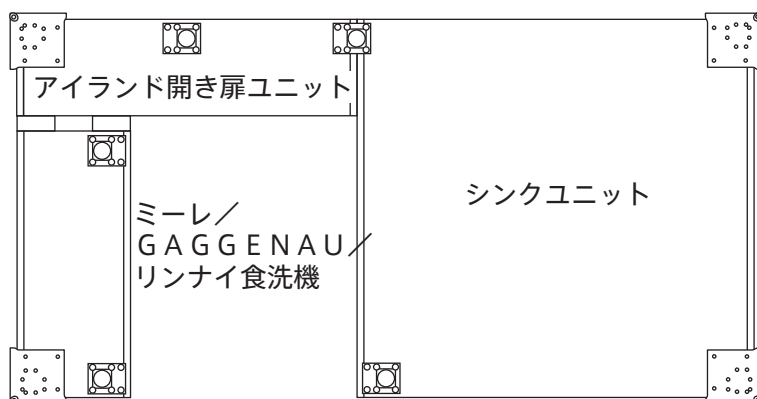


- ・ミーレ/GAGGENAU/リンナイ食洗機、オープンレンジ、オープンフロアユニットの隣にW=300ユニットがくる場合

対面側がフロントパネル



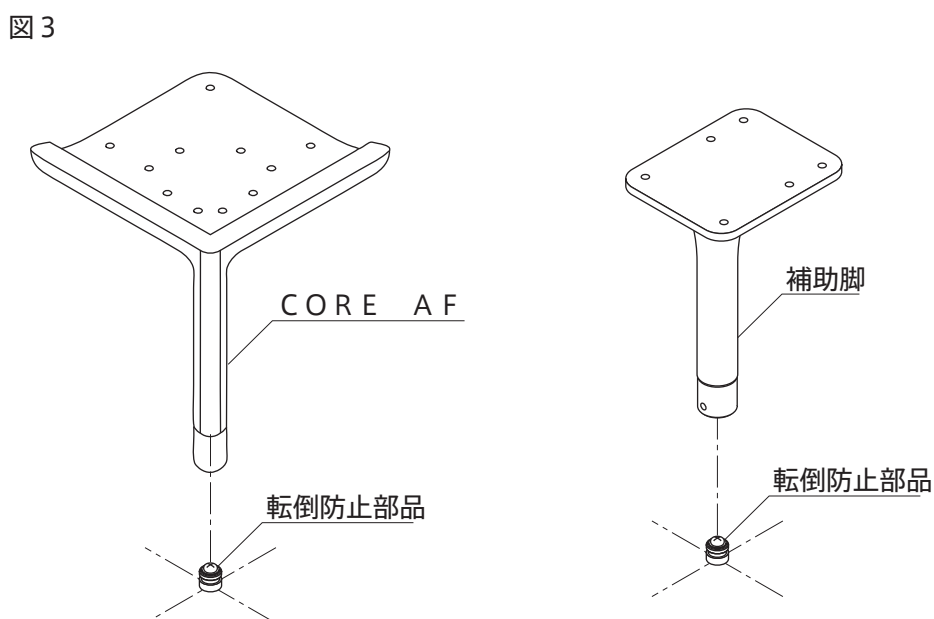
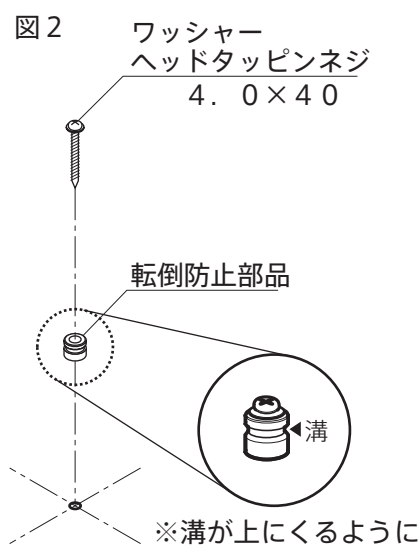
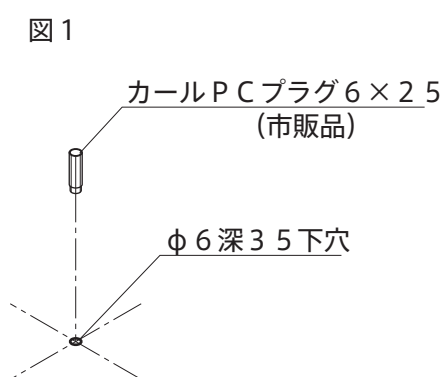
対面側がアイランド開き扉ユニット/オープンユニット



取付・設置手順

■転倒防止部品の取付け

- (1) 床にφ6 深35の下穴を開けます。
下穴にカールPCプラグ6×25（市販品）を取付けます。（図1）
- (2) ワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にて転倒防止部品を床に取付けます。（図2）
- (3) 転倒防止部品にCORE AF／補助脚を差し込みます。（図3）
- (4) CORE AF／補助脚のアジャスト部分を回して、レベルを調整します。（図4）
 - ・調整範囲 0～+10mm
 - ・アジャスト部分の固定穴は見えないう内側へ向けて調整します。
- (5) CORE AF／補助脚の固定穴（1ヶ所）から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。（図5）



取付・設置手順

図 4

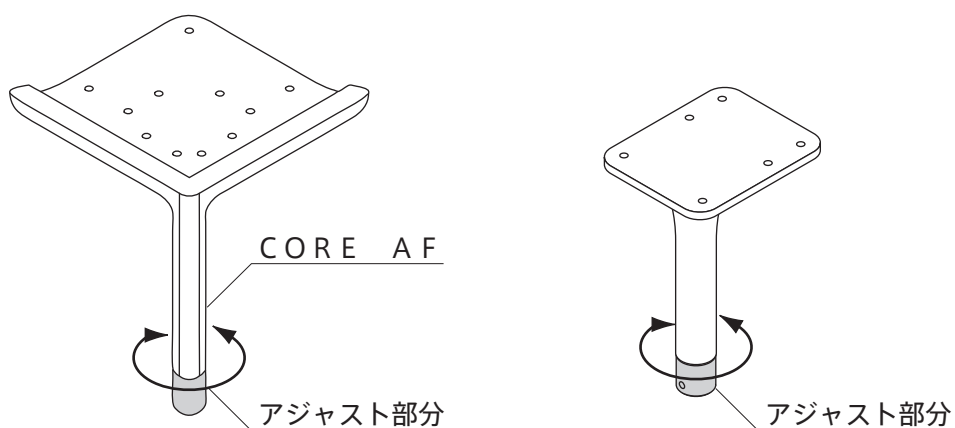
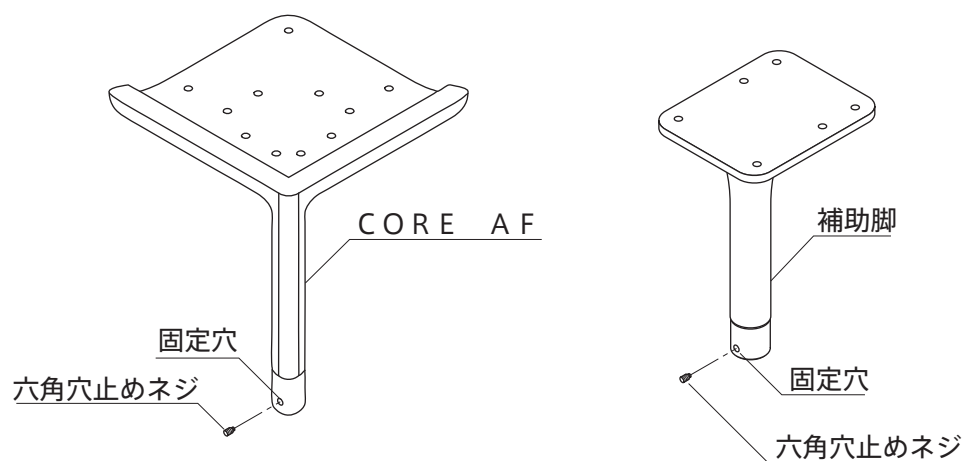


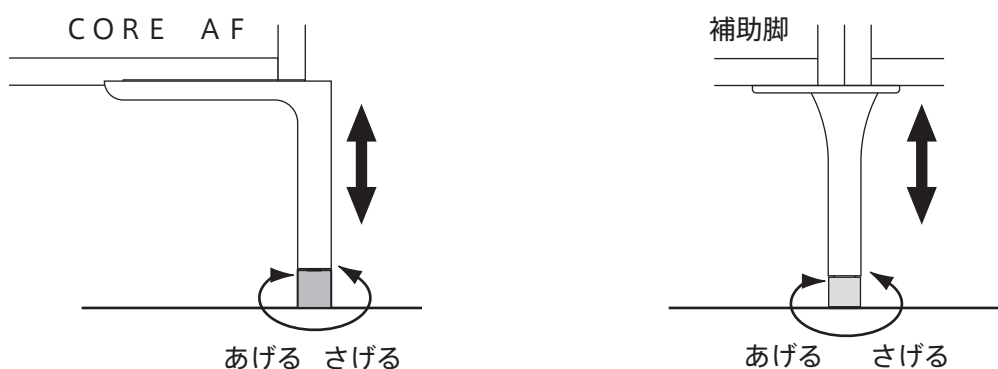
図 5



注意：補助脚は必ず床に
固定してください。

■ A F の調整方法

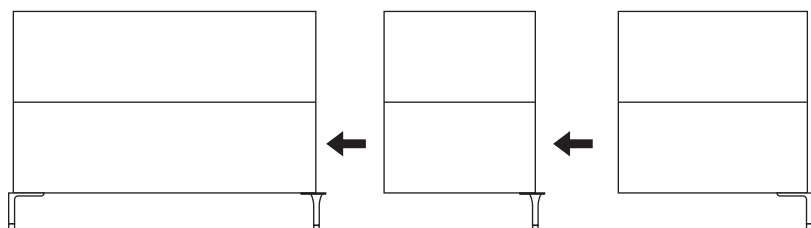
- ・ アジャスト部分を手で回して調整します。
- 調整範囲 $-0\text{ mm} \sim +10\text{ mm}$
- ・ アジャスト部分の固定穴が見えないように内側へ向けてください。



取付・設置手順

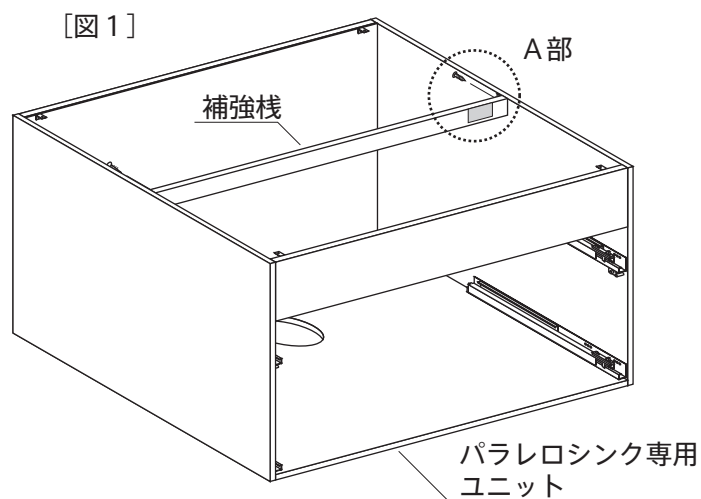
■ユニットの連結

- ・ユニットを戻す前に、すべての脚の高さを大まかに揃えておきます。
- ・端のユニットを取付け後、隣のユニットを順に取付けていきます。1ユニットごとにユニット連結をします。
- ・補助脚はユニットとユニットの間の位置になります。

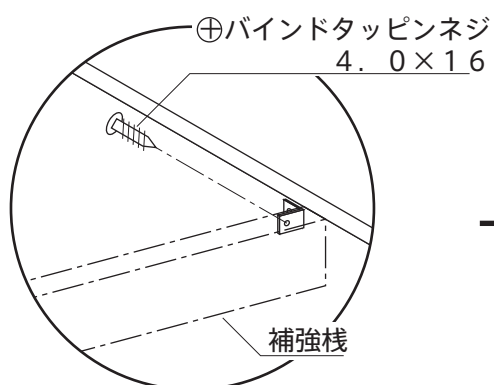


■補強棧の取り外し（間口1200のみ）

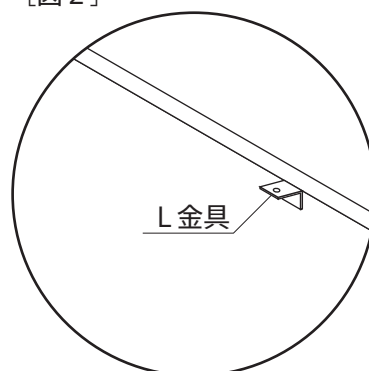
1. 補強棧両端に取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16を外し、補強棧を取り外します。[図1]
取り外した補強棧と⊕バインドタッピンネジ4.0×16は破棄してください。
2. ユニット中央に付いている補強棧を取り外した後、補強棧を固定していたL金具は取付穴を上に向けてください。（トップを固定するため。）[図2]



A部詳細図



[図2]



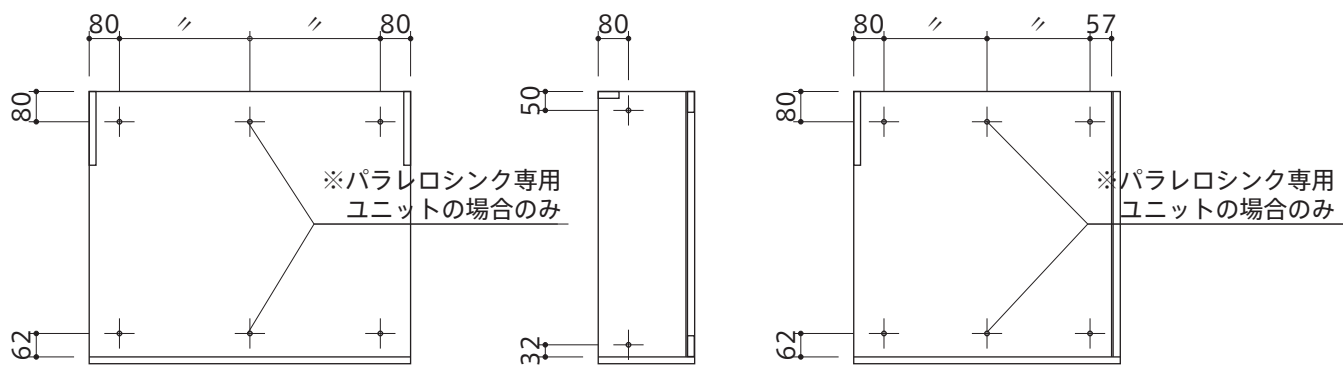
取付・設置手順

■ 連結するユニットどうしの連結

- ・ユニット内側より側板の指定位置にφ4の下穴をあけ、+ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

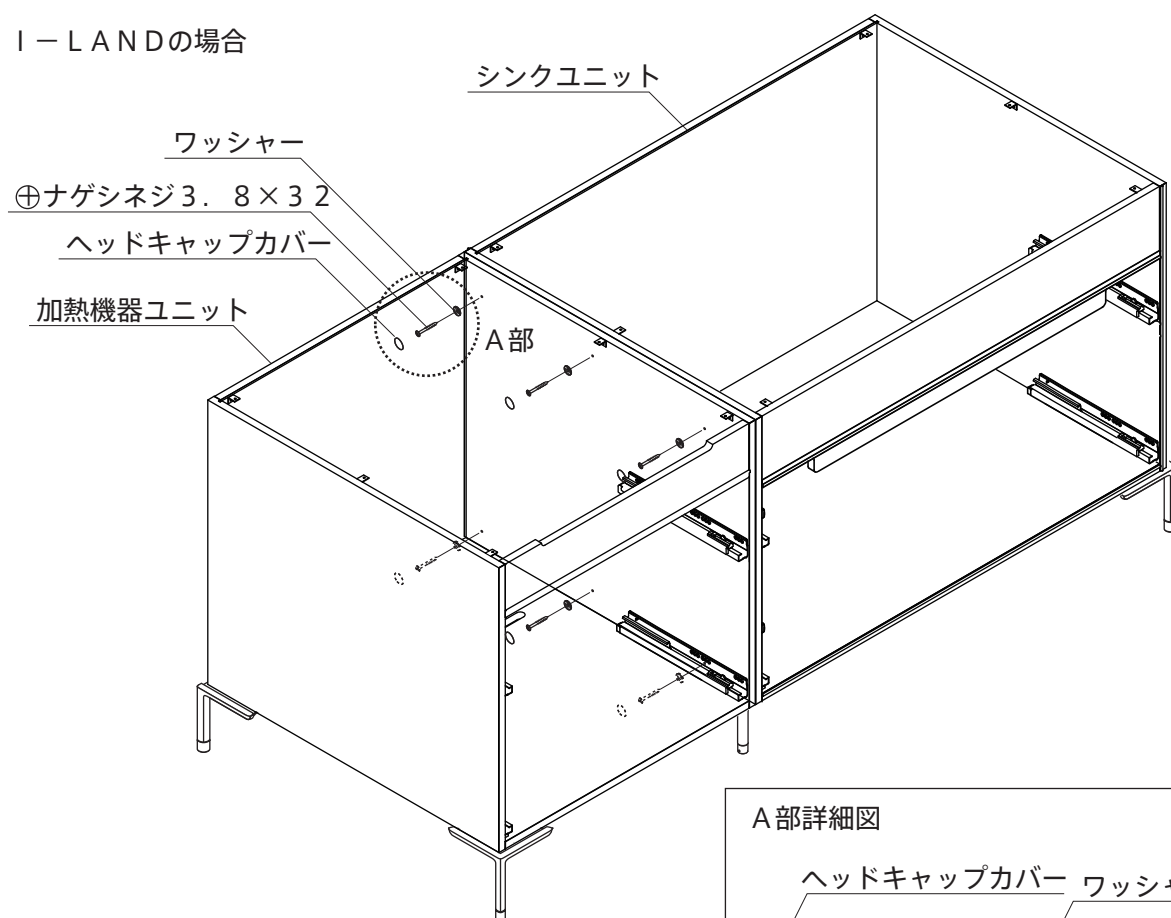
隣接するユニットどうしの連結位置【側面図】

- | | | |
|----------------|---------|------------------|
| ・奥行850両面ユニット | ・アイランド | ・奥行705／850ユニット |
| ・奥行850／1000 | 開き扉ユニット | ・奥行705／850片面ユニット |
| 両面パレロシンク専用ユニット | | ・奥行850 |
| | | 片面パレロシンク専用ユニット |

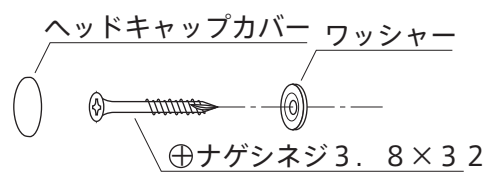


取付・設置手順

例：I-LANDの場合



A部詳細図



取付・設置手順

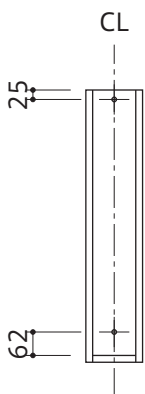
■背面ユニットの連結

- ・ C-LANDの場合（奥行850両面／片面ユニット、両面／片面パレロシンク専用ユニットを除く）、背面のユニットどうしを連結します。
 - （1）正面のユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。〔図1〕
 - （2）背面のユニット内側より先ほど連結した位置からずらしてφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。〔図2〕
- ※アイランド開き扉ユニットの場合は、背面スペーサー（40mm）のセンターで背面のユニット側からのみ固定します。
- ・ アイランド開き扉ユニットの場合、背面のユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。〔図3〕
- ※食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの場合は、食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの背面のユニット側からのみ固定します。
- ・ 食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの場合、背面のユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

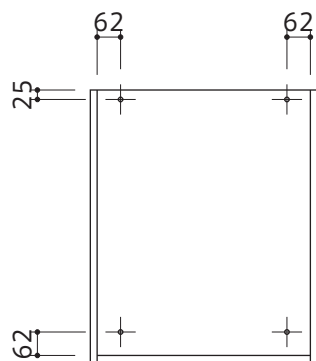
ユニット連結位置【正面図】

〔図1〕

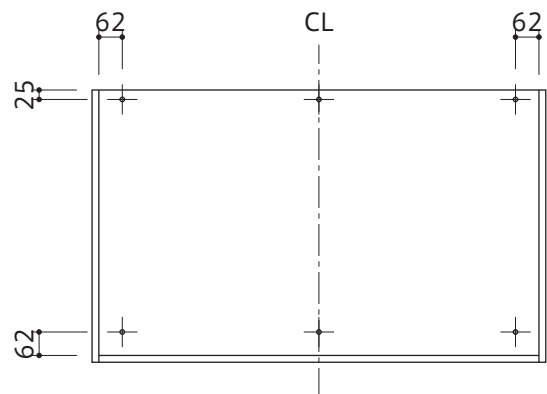
・ 間口150ユニット



・ 間口300～1050ユニット



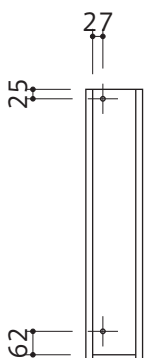
・ 間口1200ユニット



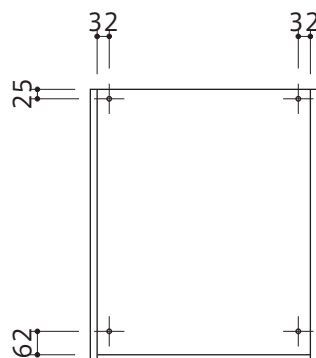
背面のユニット連結位置【正面図】

〔図2〕

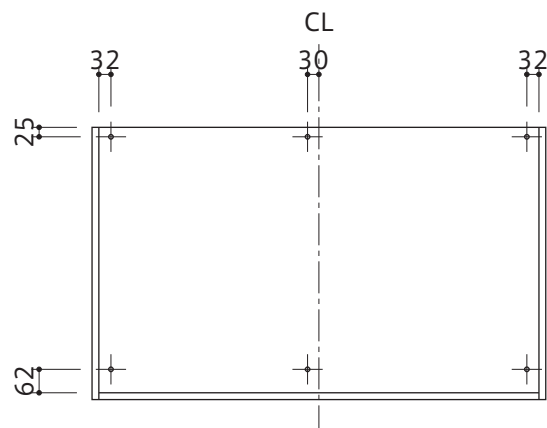
・ 間口150ユニット



・ 間口300～1050ユニット



・ 間口1200ユニット



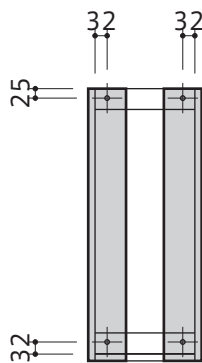
取付・設置手順

8 背面スペーサーの取付け（アイランド開き扉ユニットの場合のみ）

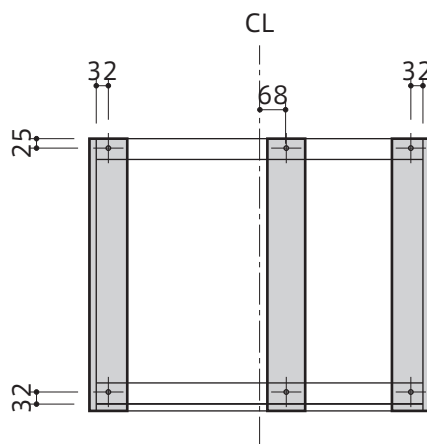
- ・アイランド開き扉ユニット背面の指定位置に背面スペーサー（40mm）を取付けます。
ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×38にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

背面スペーサー取付位置【背面図】

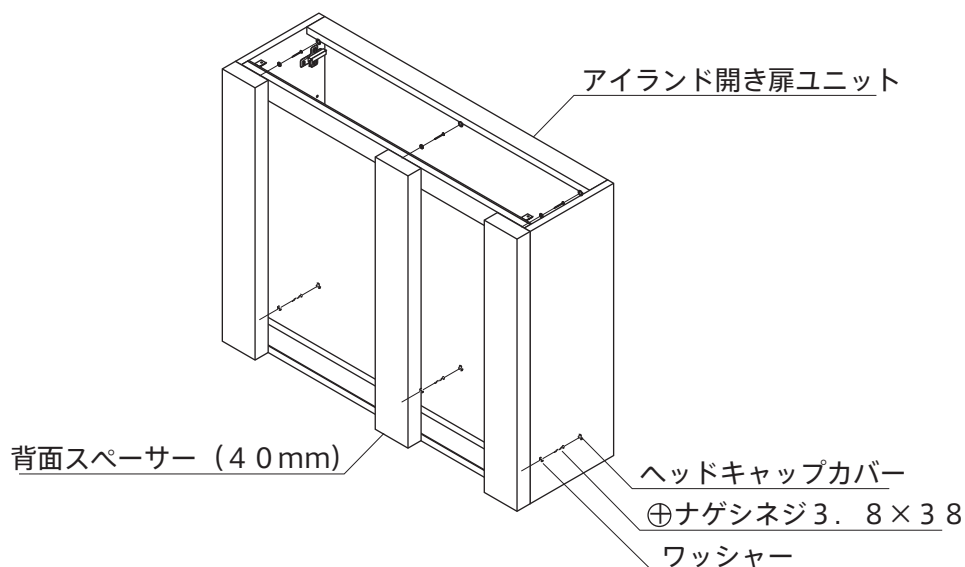
・間口300、450、600ユニット



・間口900、1200ユニット



例：間口900ユニットの場合

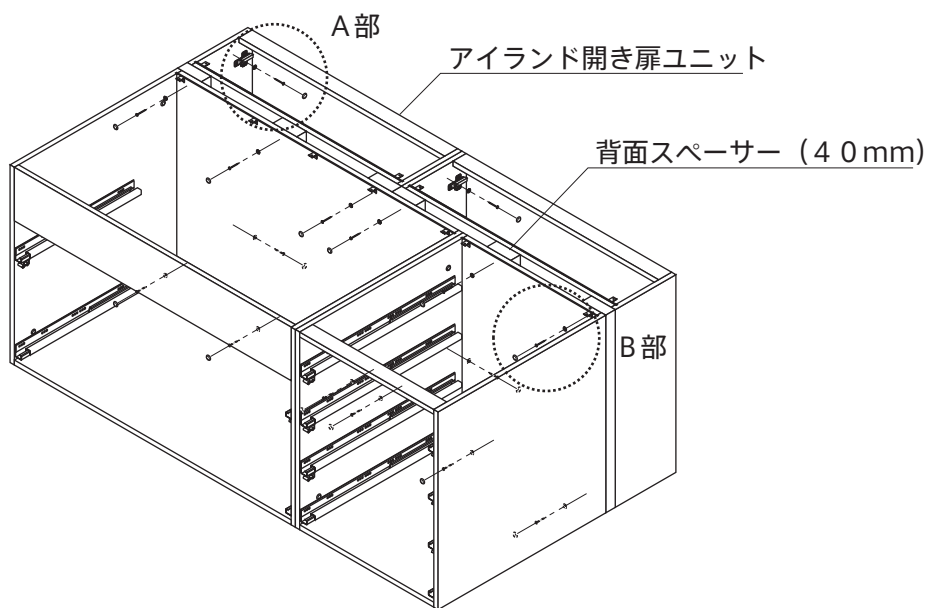
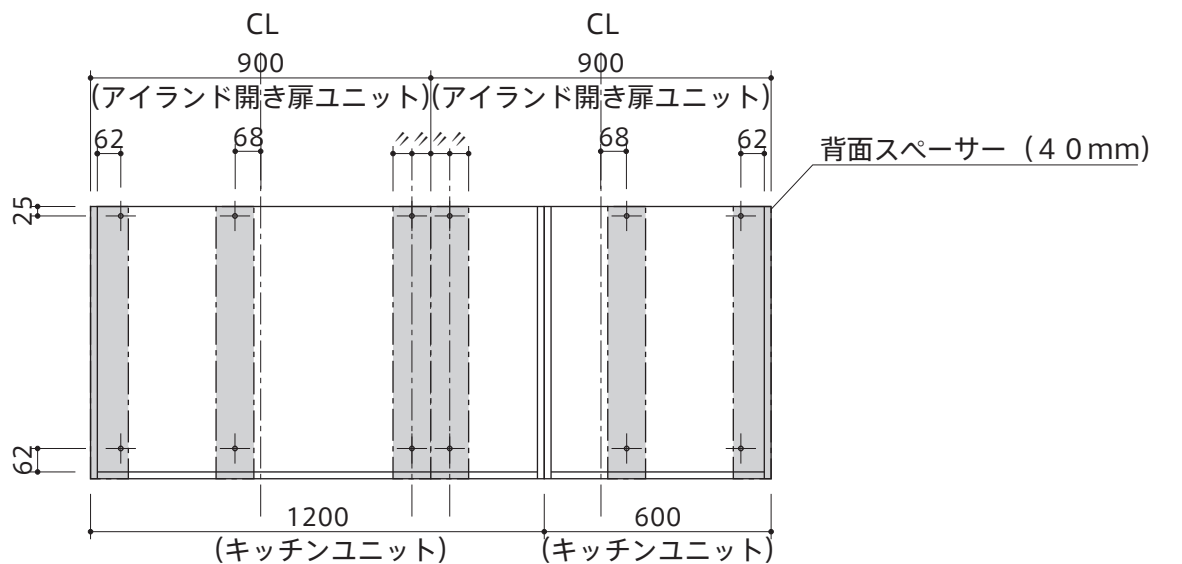


取付・設置手順

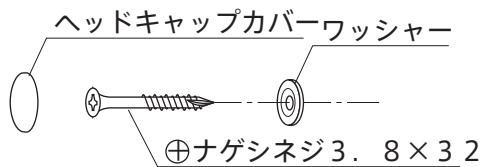
■背面にアイランド開き扉ユニットがくる場合

[図3]

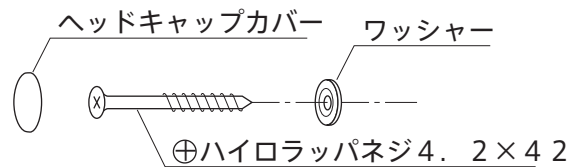
例：キッチンユニット 間口 1200mm + 600mm
 アイランド開き扉ユニット 間口 900mm + 900mm



A 部詳細図



B 部詳細図



取付・設置手順

9 フロントパネル用スペーサーの取付け（アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ）

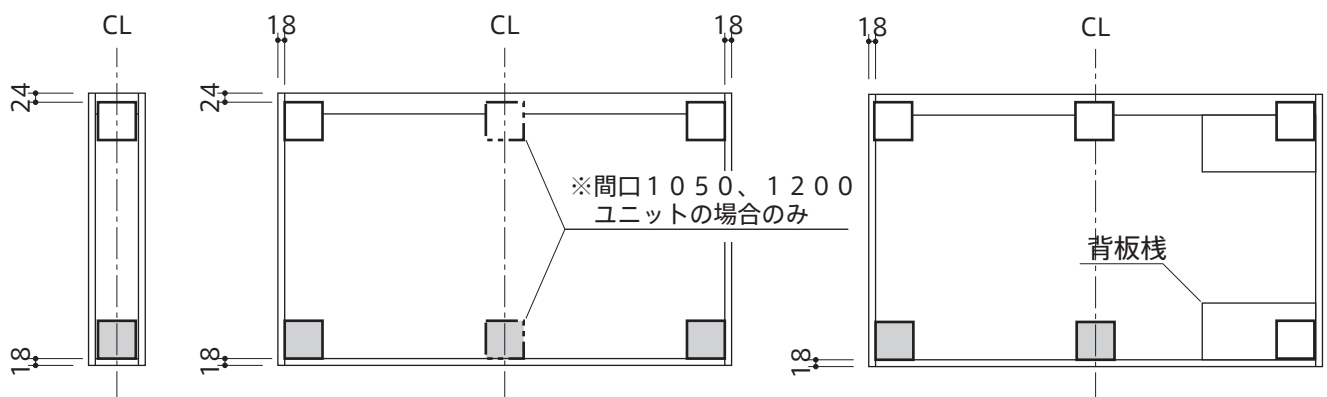
- ・ユニット背面下部の指定位置にスペーサー（18mm）を両面テープにて仮止めし、その上からスペーサー（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ・ユニット背面上部の指定位置にスペーサー（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板横がある場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※食洗機ユニット、オープンレンジユニットの場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※ミーレ／GAGGENAU／リンナイ食洗機、オープンの背面に背面横横がある場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※ユニットの背面にアイランド開き扉ユニットがくる場合は、背面スペーサー（40mm）の位置に合わせて取付けます。（「5 背面スペーサーの取付け」を参照ください。）
- ※スペーサーの取付位置は、基本的には下記の位置ですが、フロントパネルの間口によって異なります。フロントパネルの四隅と中央あたりにくるように取付けます。

スペーサー取付位置【背面図】

・間口150
ユニット

・間口300～1200ユニット

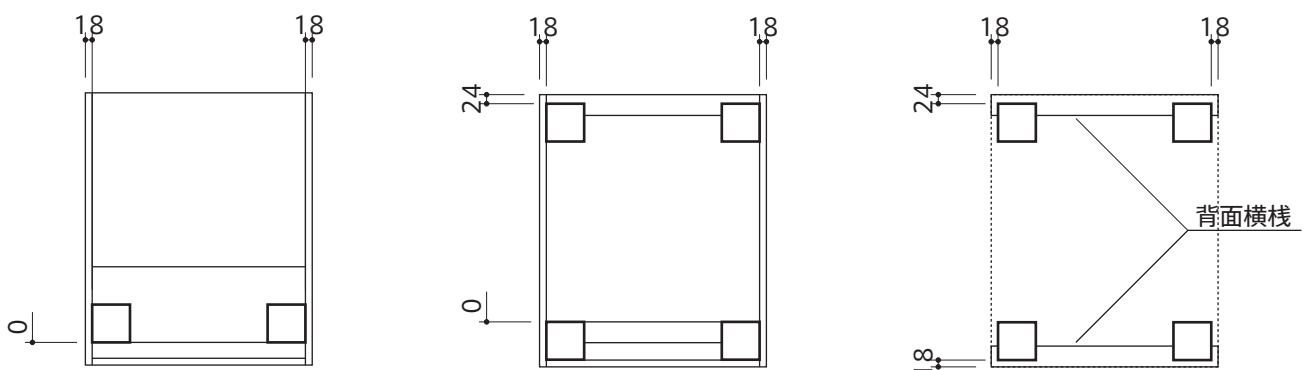
・間口1200加熱機器ユニット



・食洗機ユニット

・オープンレンジユニット

・ミーレ／GAGGENAU
／リンナイ食洗機、
オープン背面の背面横横

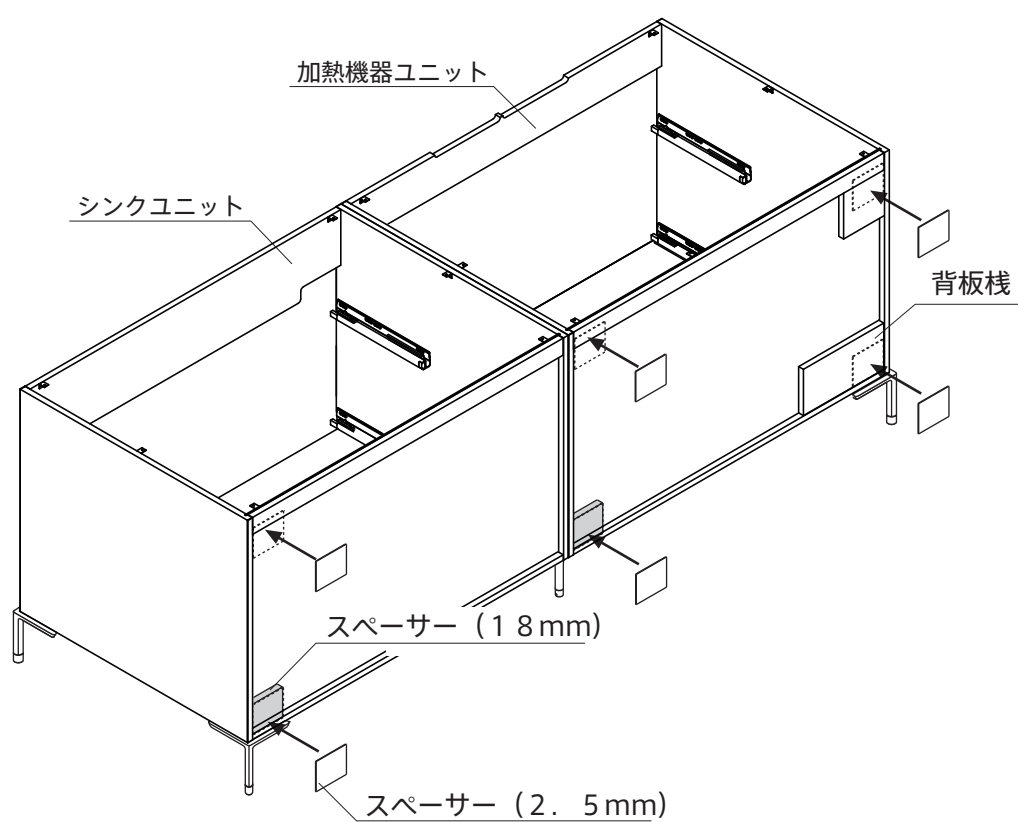


■ … スペーサー（18mm）＋（2.5mm）

□ … スペーサー（2.5mm）のみ

取付・設置手順

例：キッチン間口2400 フロントパネル1枚タイプの場合



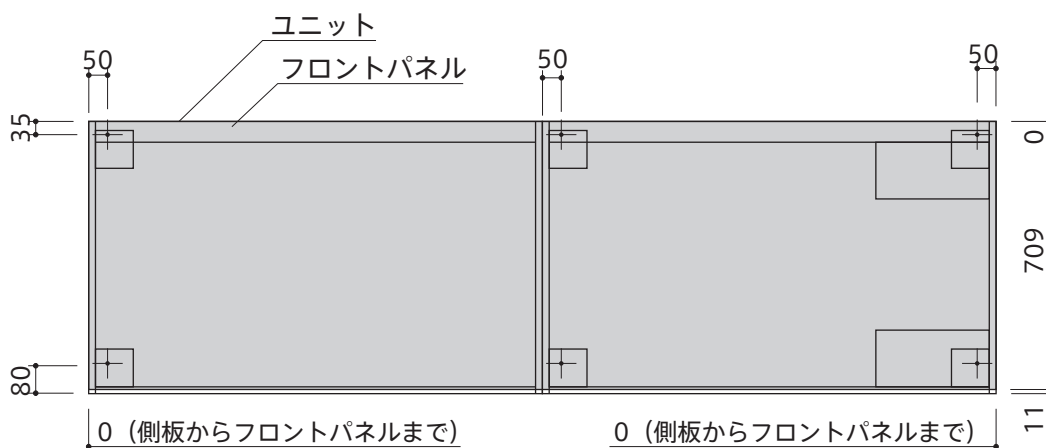
取付・設置手順

10 フロントパネルの取付け（アイランドタイプ、 ペニンシュラタイプの場合のみ）

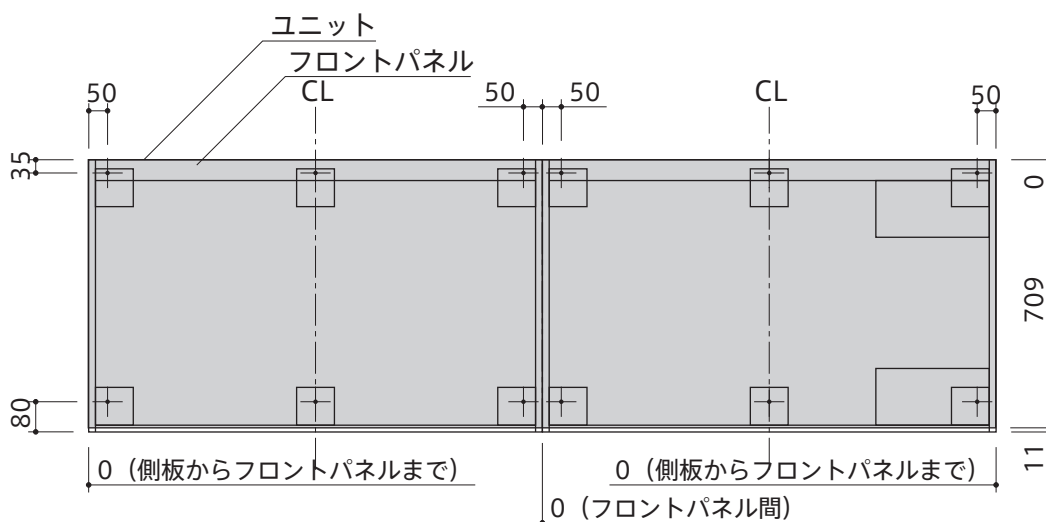
- ・キッチン背面にフロントパネルを取付けます。
 - (1) ユニット内側より背板の指定位置にφ4. 2～φ4. 5の下穴をあけます。
 - (2) ⊕ハイロラップネジ4. 2×4. 2にワッシャーを通して固定します。
 - (3) ヘッドキャップカバーを取付けます。
 - ・食洗機ユニットの場合、上部はL金具より⊕バインドタッピンネジ4. 0×1. 6にて固定します。
 - ・下部はユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 - ・オープンレンジユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 - ・ミーレ／GAGGENAU／リンナイ食洗機、オープンの背面に背面横桟がある場合、内側より背面横桟の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※フロントパネルが分割する場合、隣り合うフロントパネル間の目地は0mmになるように取付けてください。

フロントパネル固定位置【背面図】

例：キッチン間口2400 フロントパネル1枚タイプの場合

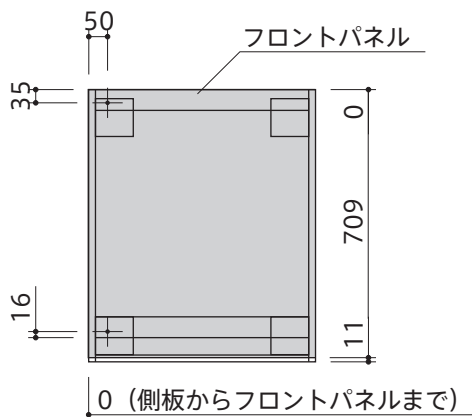


例：キッチン間口2400mm フロントパネル2枚タイプの場合

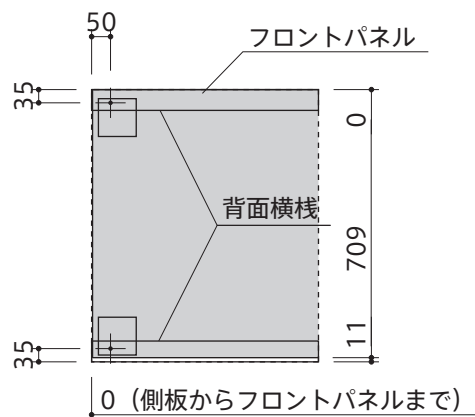


取付・設置手順

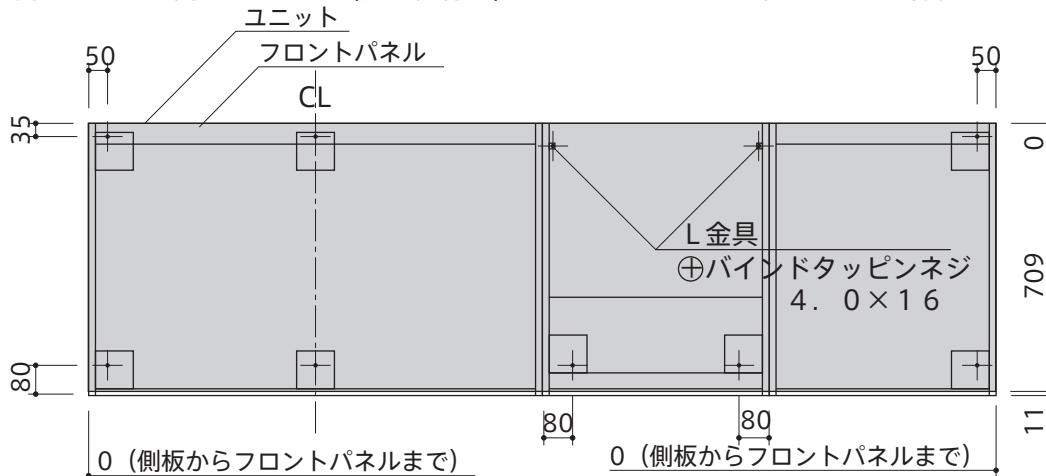
例：オープンレンジユニット



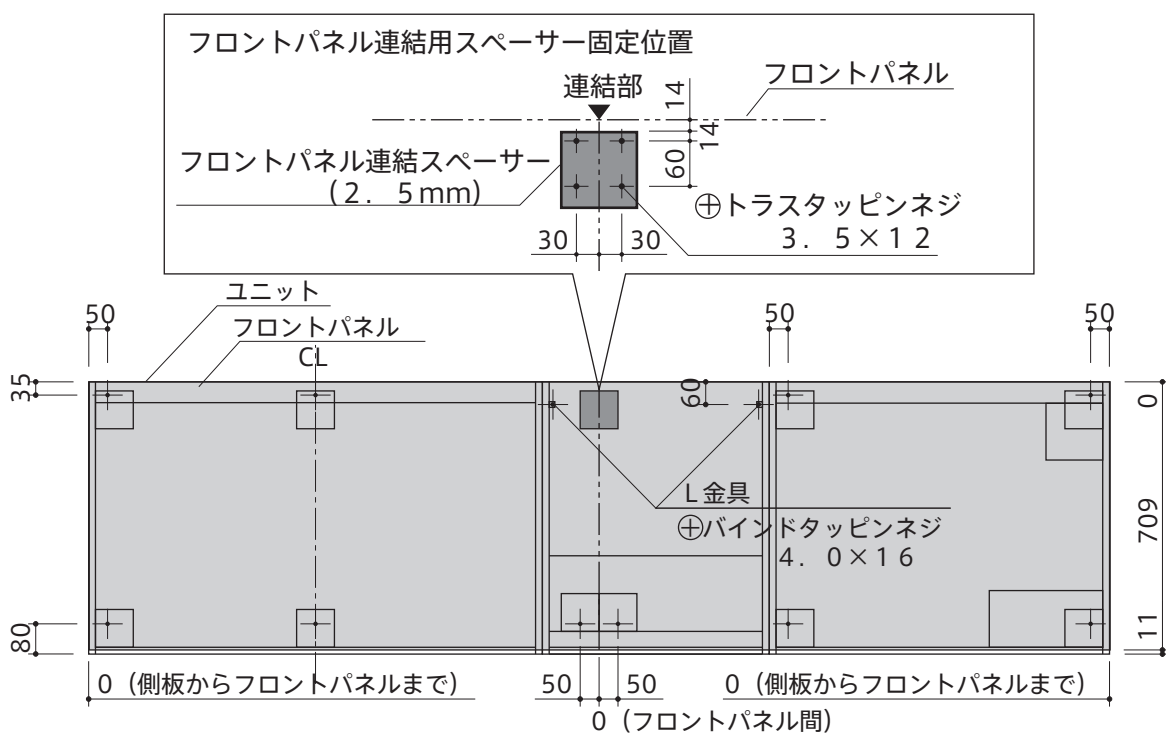
例：ミーレ／GAGGENAU／リンナイ
食洗機、オープン背面の背面横棧の場合



例：キッチン間口2400（食洗機付き） フロントパネル1枚タイプの場合

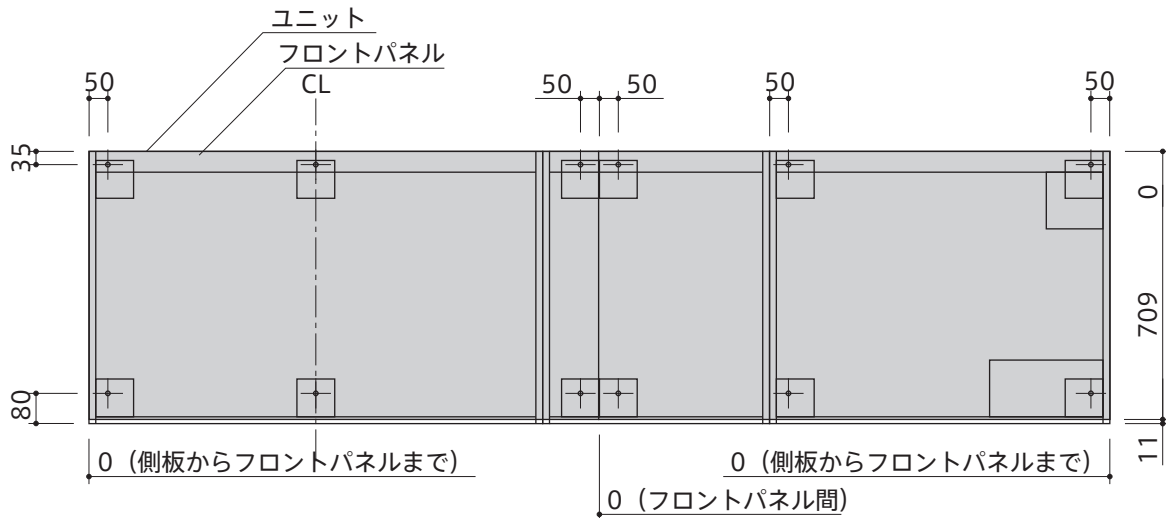


例：キッチン間口2700（食洗機付き） フロントパネル2枚タイプの場合

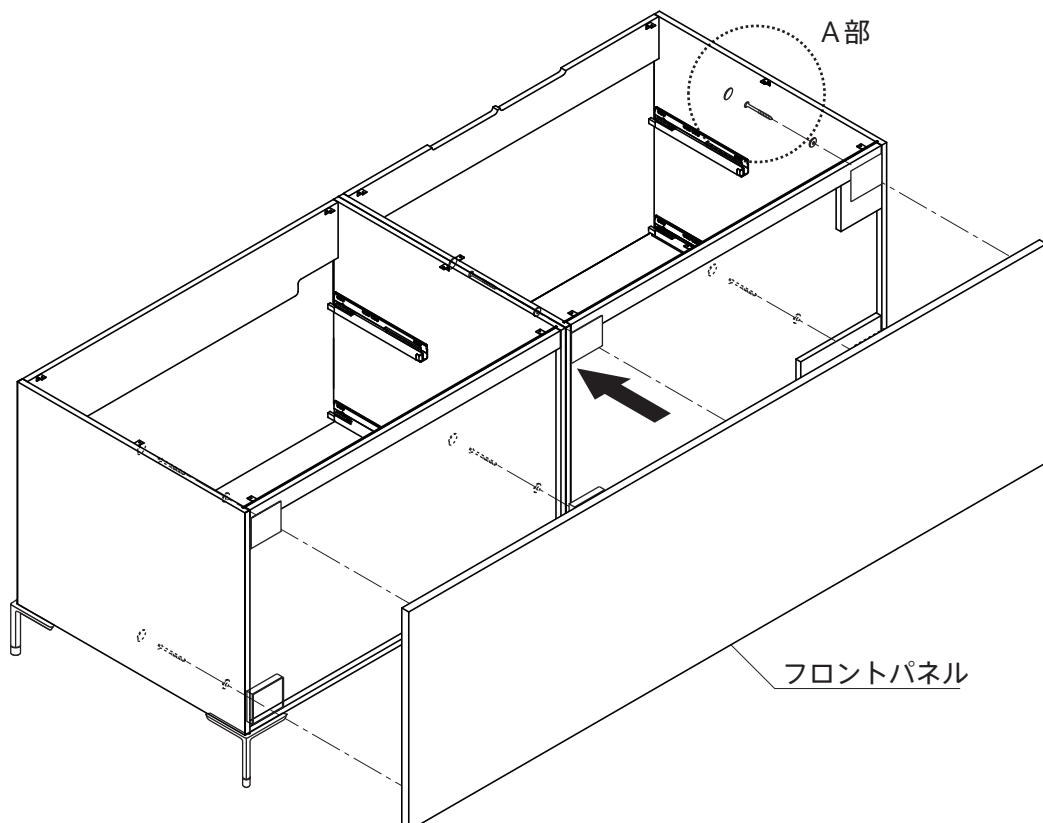
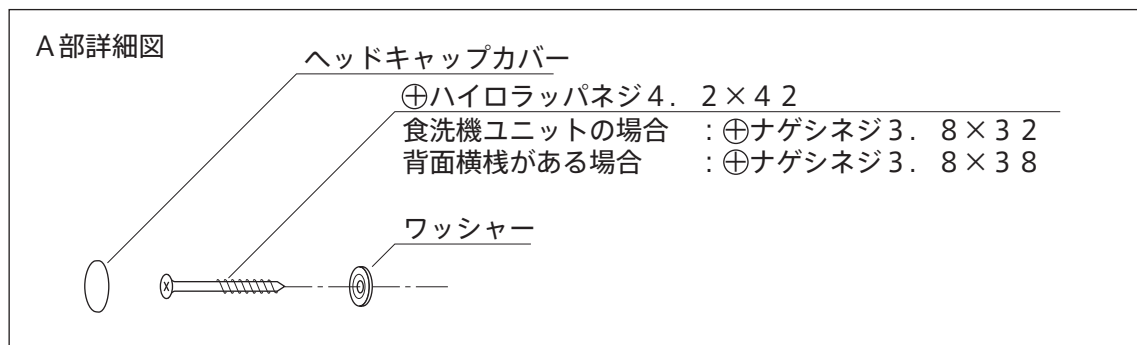


取付・設置手順

例：キッチン間口2700 フロントパネル2枚タイプの場合



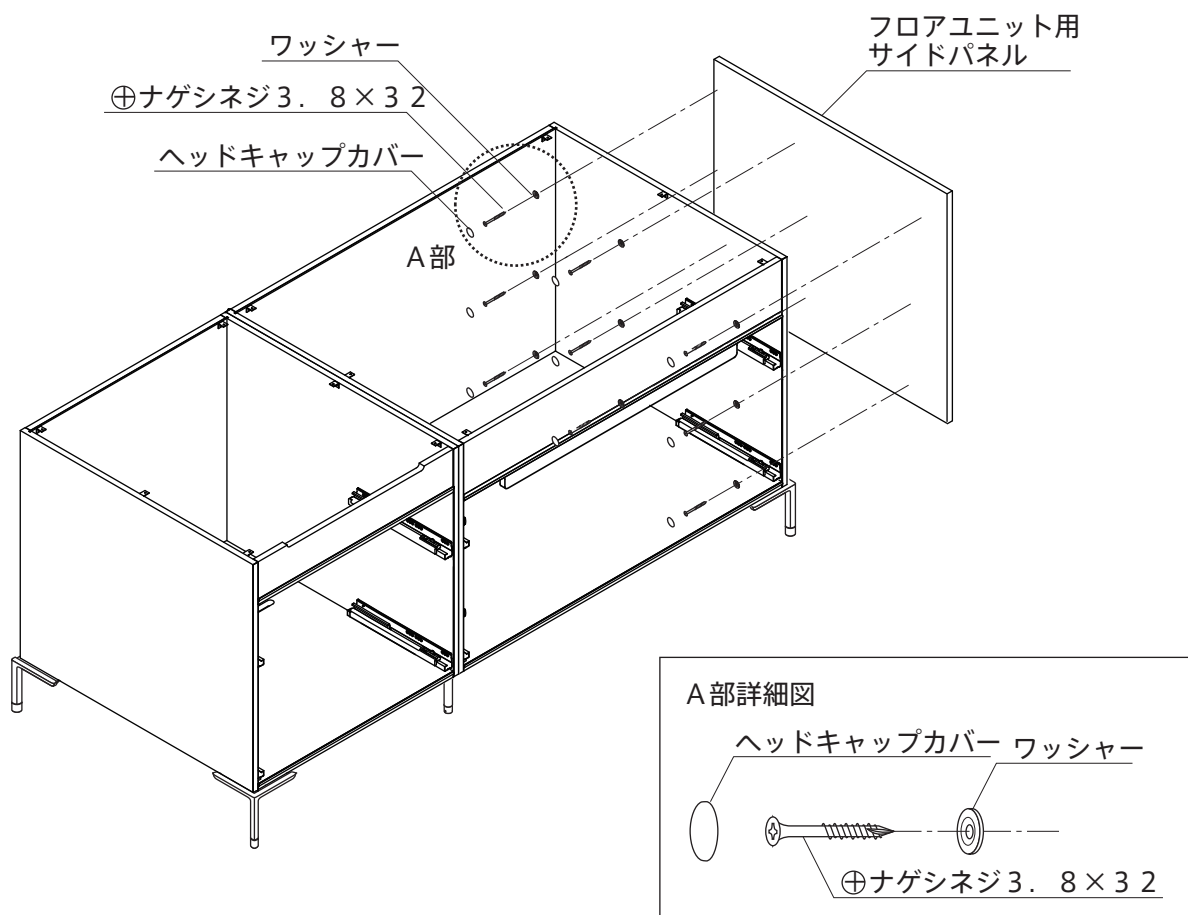
例：キッチン間口2400 フロントパネル1枚タイプの場合



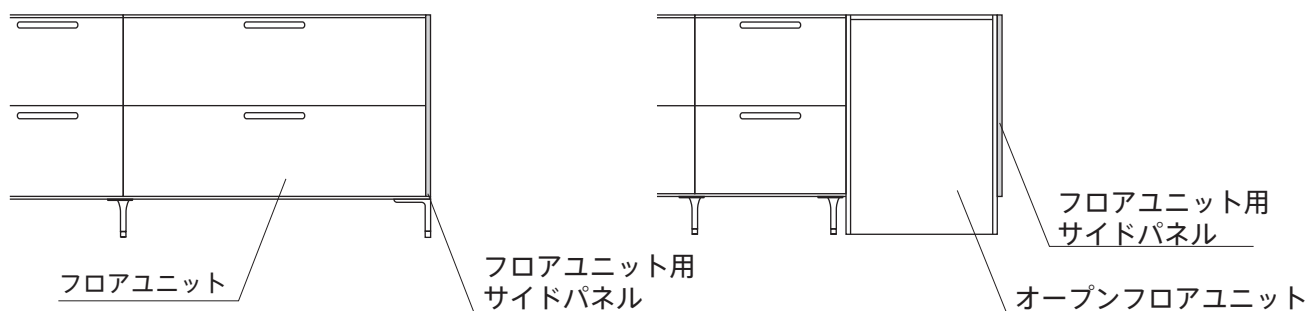
取付・設置手順

1 1 フロアユニット用サイドパネルの取付け

- ・ユニット側板の指定位置に取付穴（φ 4）を開けます。
ユニット内側から⊕ナゲシネジ 3. 8×3 2 にワッシャーを通してサイドパネルを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



オープンフロアユニットに取付ける場合



取付・設置手順

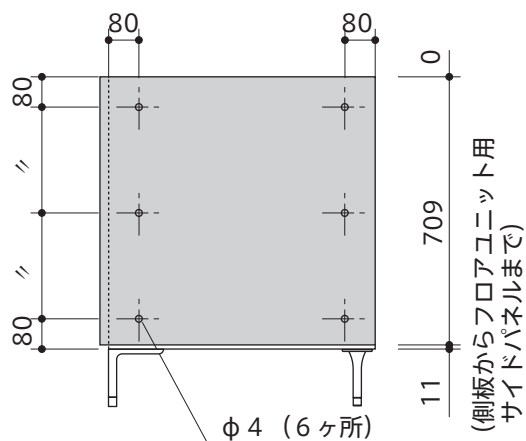
フロアユニット用サイドパネル取付位置【側面図】

■オンウォールタイプの場合

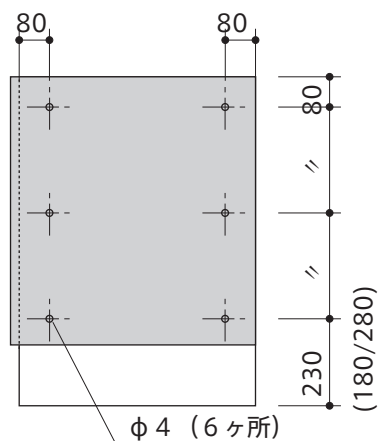
※壁面に合わせて取付けます。

※ () 内寸法は、AF仕様【H=1000/2000】の場合を示す。

・オープンフロアユニット以外の
ユニットに取付ける場合



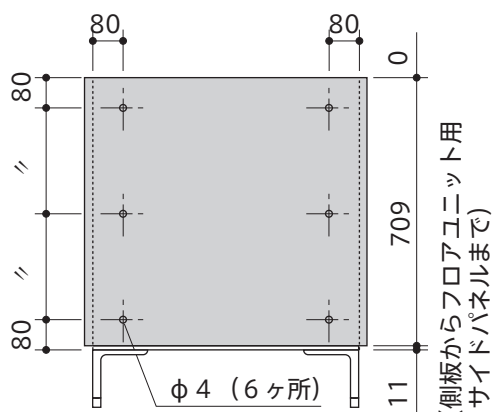
・オープンフロアユニットに
取付ける場合



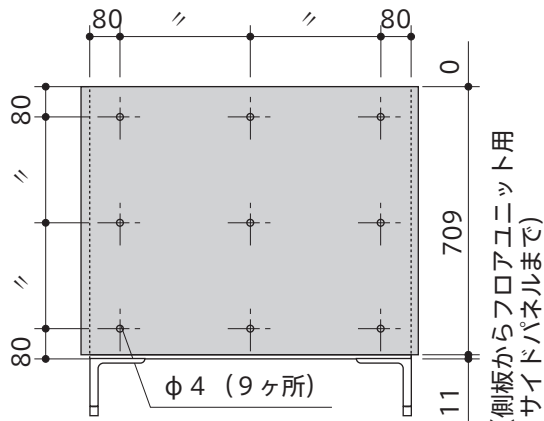
■アイランド、ペニンシュラタイプの場合

※キッチン側のユニット扉面と対面側のフロントパネル面、またはユニット扉面（オープンユニットの場合は側板前面）のチリが均等になるように取付けます。

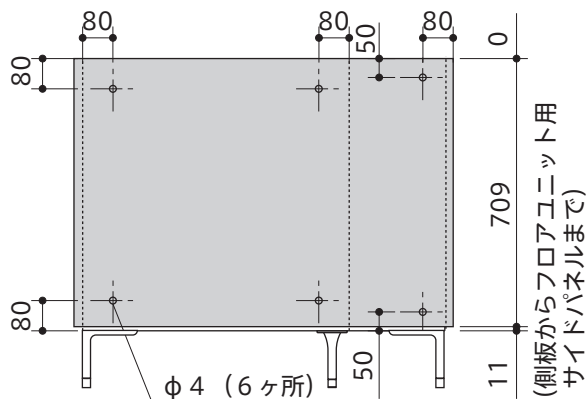
・対面側がフロントパネルの場合



・奥行850/1000ユニットの場合



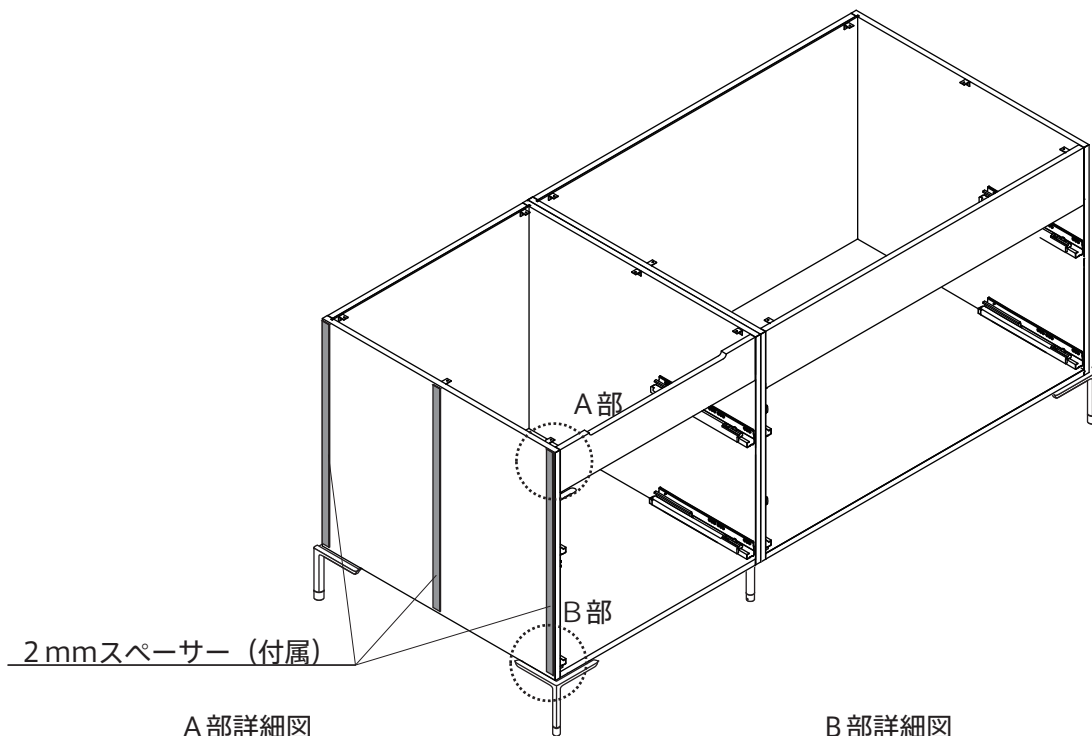
・対面側がアイランド開き扉ユニット／オープンユニット
／ガラス扉ユニットの場合



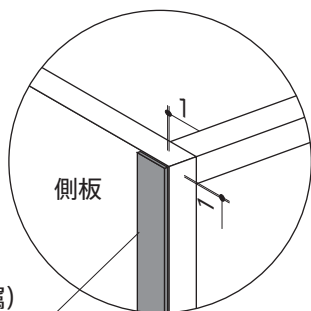
取付・設置手順

■フロアユニット用サイドパネルの厚みが18mmの場合

- ・サイドパネルを取付ける前にユニット側板の指定位置に2mmスペーサー（付属）を貼り付けます。
2mmスペーサー（付属）の両面テープのはく離紙をめくり、上端から1mm、下端から12mmの位置でユニット側板の両端から1mm入った位置と側板の中央に貼り付けます。

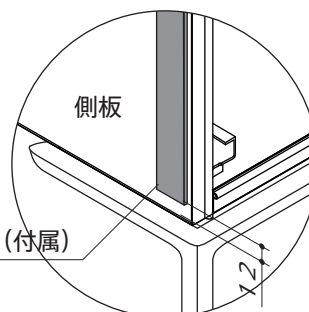


A部詳細図



2mmスペーサー（付属）

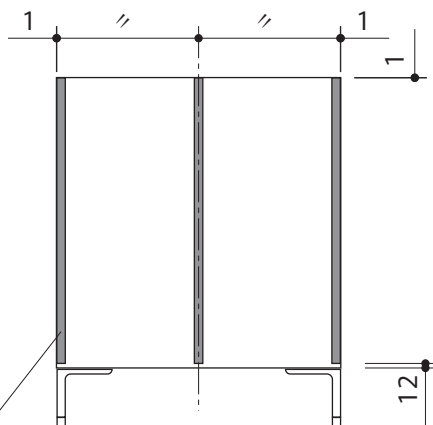
B部詳細図



2mmスペーサー（付属）

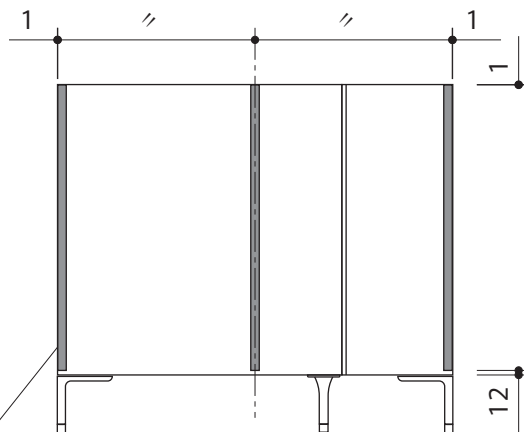
2mmスペーサー取付位置【側面図】

右記以外の場合



2mmスペーサー（付属）

対面側にユニットがくる場合

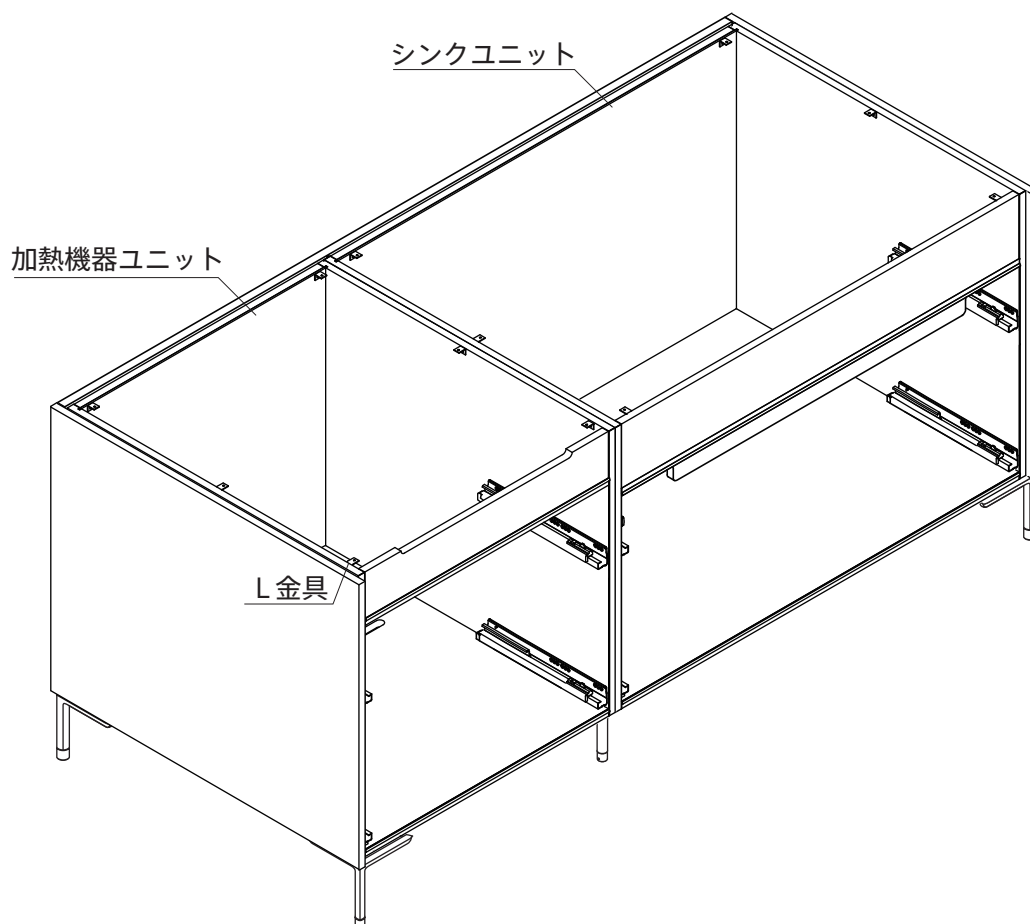


2mmスペーサー（付属）

取付・設置手順

1 2 L 金具の取付け

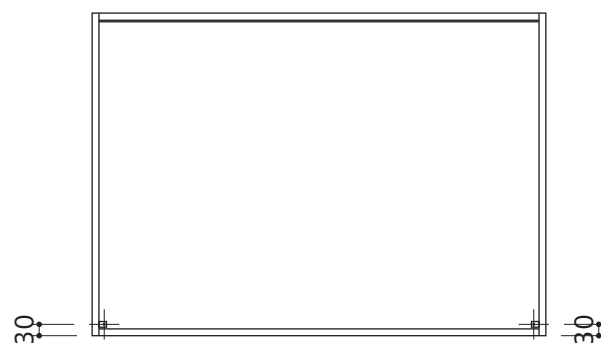
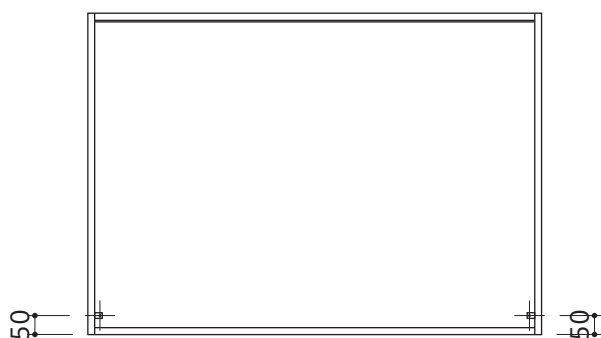
- ・ユニット上部にL金具を取付けます。
ユニット側板の指定位置に⊕バインドタッピンネジ4. 0×12にて固定します。



L 金具取付位置【平面図】

- ・間口900～1200
引出し標準ユニット／内装引出しユニット

- ・上面操作加熱機器ユニット
加熱機器が入って付けられない場合



取付・設置手順

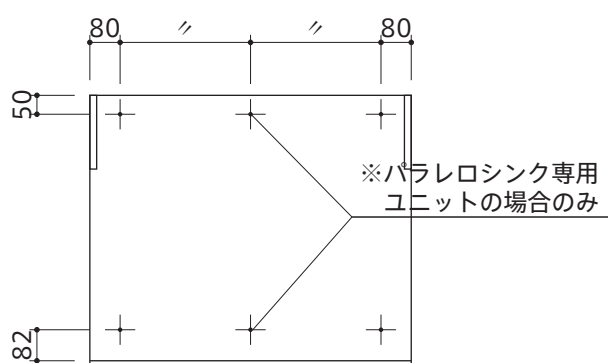
1 3 ユニットの壁面固定（ペニンシュラタイプ、 オンウォールタイプの場合のみ）

■ペニンシュラタイプの場合

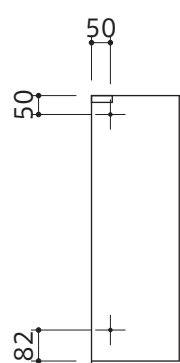
- ・ユニットを壁面に固定します。
ユニット内側より側板の指定位置にφ4. 2～φ4. 5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4. 2×65にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置【側面図】

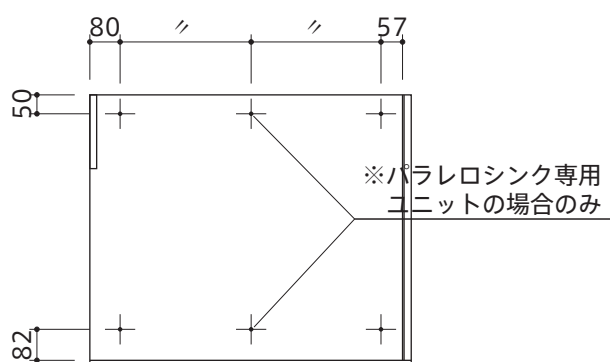
- ・奥行850両面ユニット
- ・奥行850／1000両面パレロシンク専用ユニット



- ・アイランド開き扉ユニット

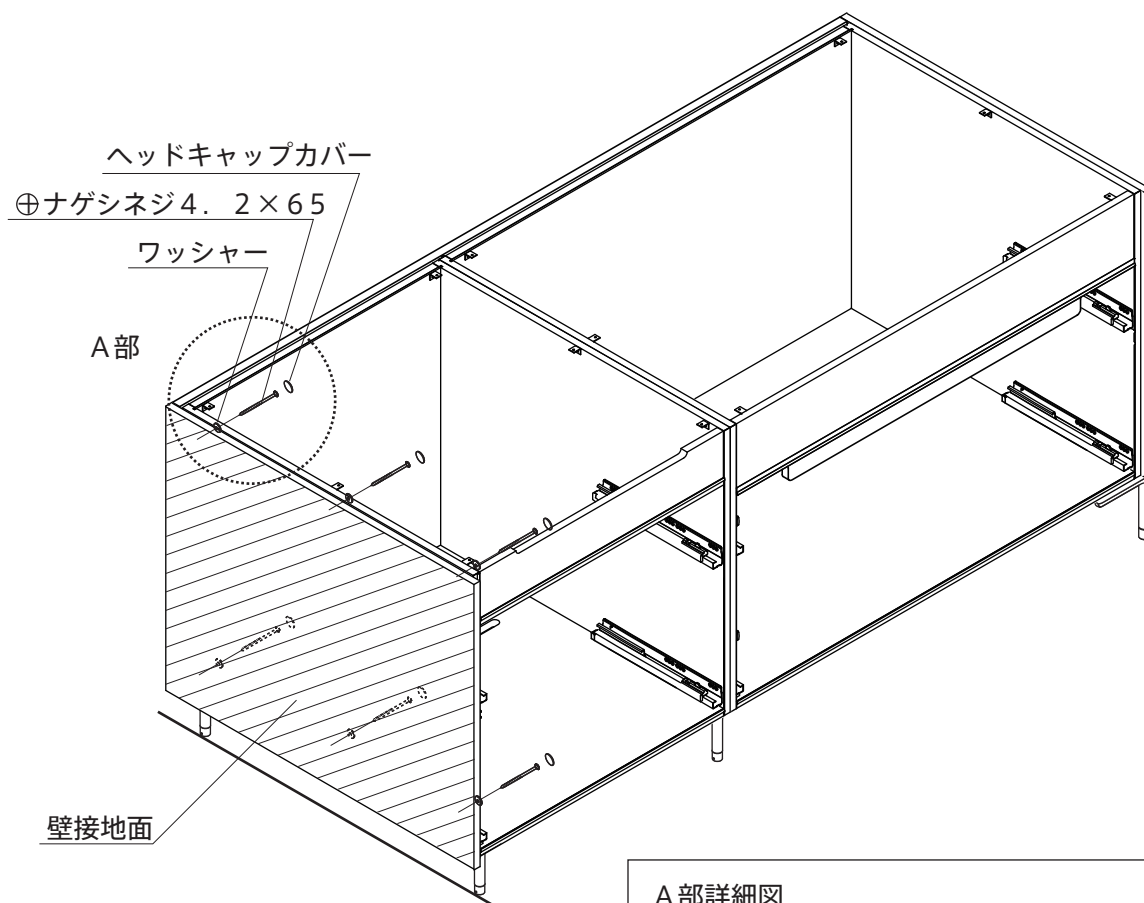


- ・奥行705／850ユニット
- ・奥行705／850片面ユニット
- ・奥行850片面パレロシンク専用ユニット

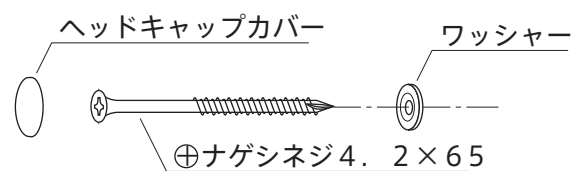


取付・設置手順

例：ペニンシュラタイプの場合



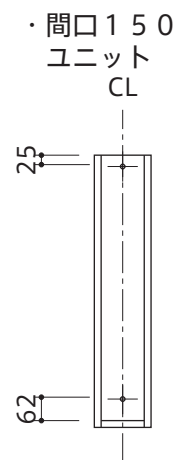
A部詳細図



取付・設置手順

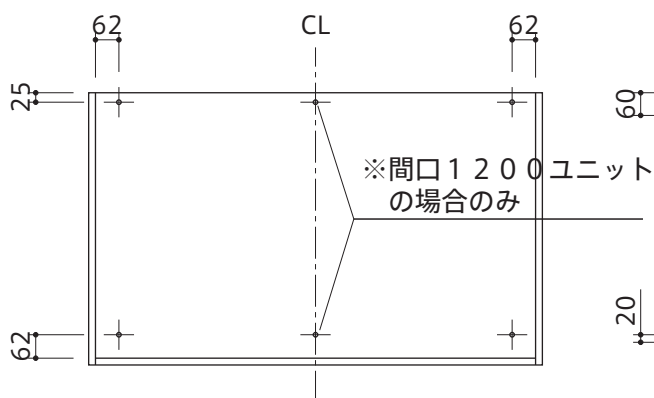
■オンウォールタイプの場合

- ・ユニットを壁面に固定します。
食洗機ユニットの場合、上部はL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。

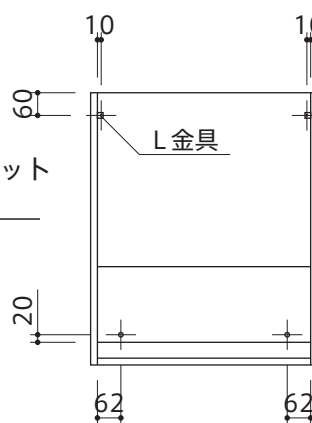


壁面固定位置【正面図】

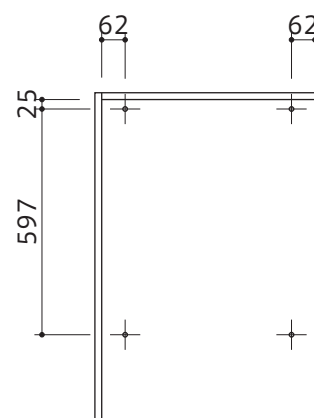
・間口300～1200ユニット



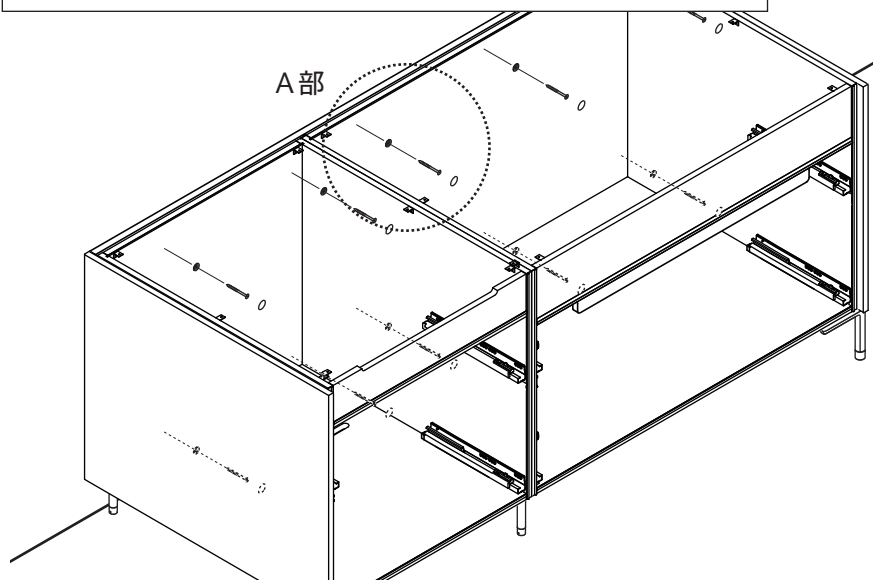
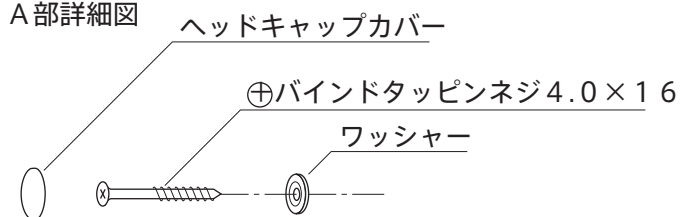
・食洗機ユニット



・オープンユニット



A部詳細図



取付・設置手順

1 4 キッチン用コンセントの取付け (オプションでキッチン用コンセントを取付ける場合のみ)

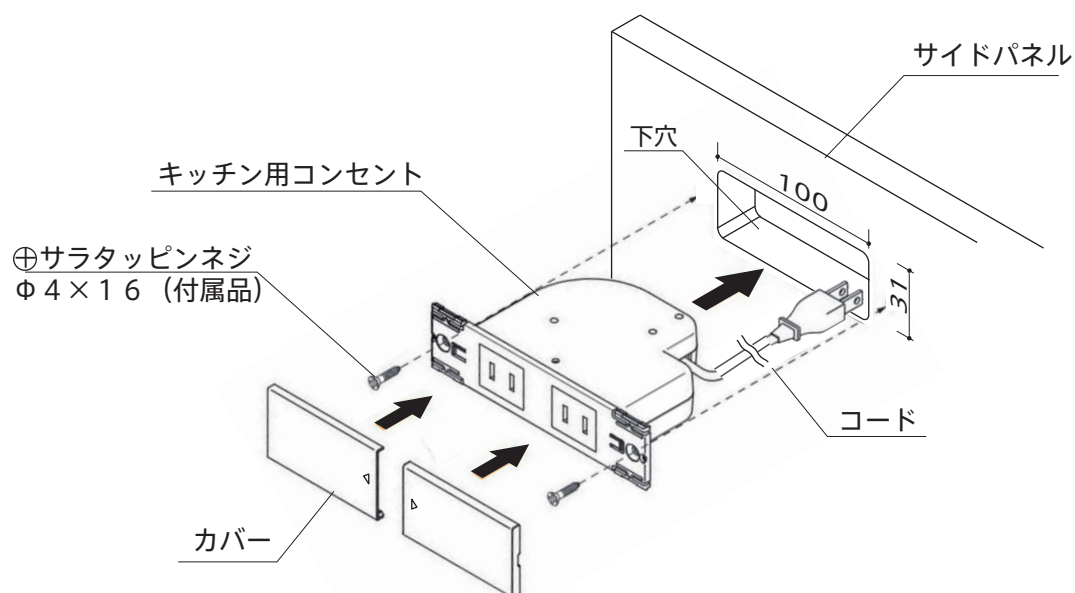


電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

- ・キッチン用コンセントを取付ける場合、あらかじめ床から電源コード（100V 15A）を立ち上げておく必要があります。
- ・サイドパネルの下穴にコードを通してから、キッチン用コンセントをはめ込みます。
- ・キッチン用コンセントを⊕サラタッピンネジφ4×16で固定し、カバーを取付けます。

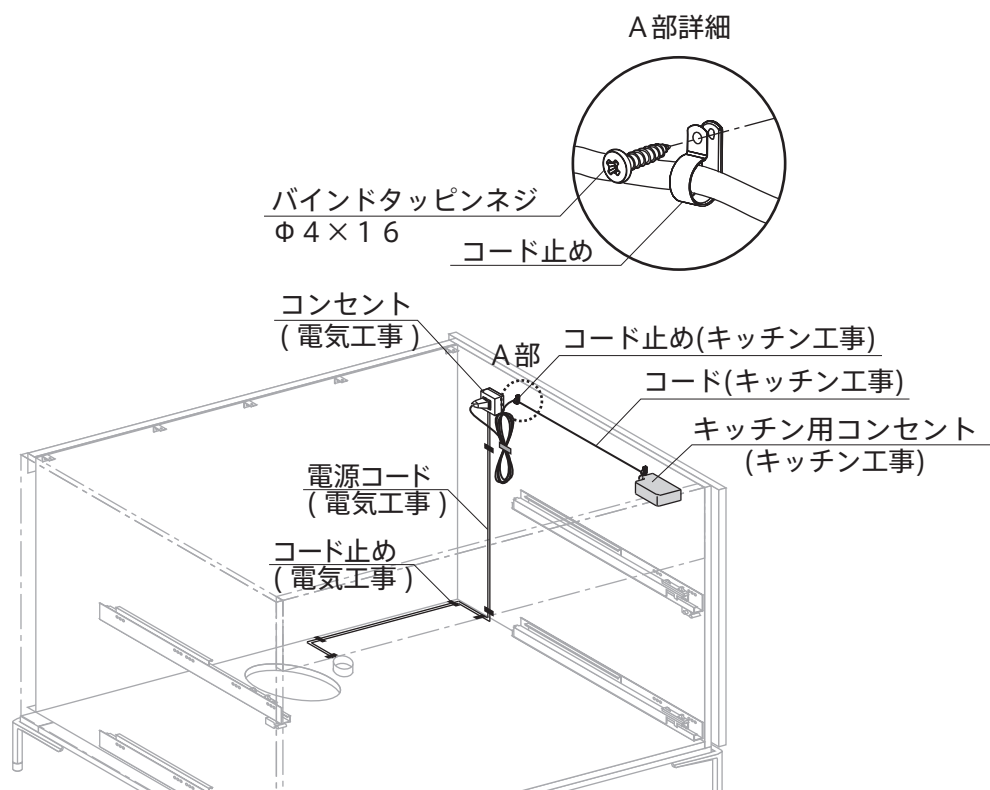


取付・設置手順

■パラレロシンクユニットの場合

- (1) ユニット底板に穴を開け、床から立ち上げておいた電源コードをユニット内に引き込んでください。
※穴はユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
- (2) ユニット側板にコンセント100V15A（1つのコンセントで合計1500Wまで）を取付けます。
※コンセントはユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに取付けてください。
※コンセントとユニット内に引き込んだ電源コードを結線してください。
- (3) キッチン用コンセントのプラグを側板に取付けたコンセントに差し込んでください。
- (4) コード類は引出しに当たらないように、コード止め（市販品）または配線モール（市販品）などでユニットに固定します。
※施工上・使用上の注意はキッチン用コンセントメーカーの取扱説明書を参照ください。
※コード類はたるみやたれ下がりがないように納めてください。（引出しなどに干渉しないこと）
※キッチン工事で必要なコード止めは付属のコード止めを使用し、バインドタッピンネジΦ4×16で固定してください。（A部詳細図参照）

例：シンクユニットに取付ける場合

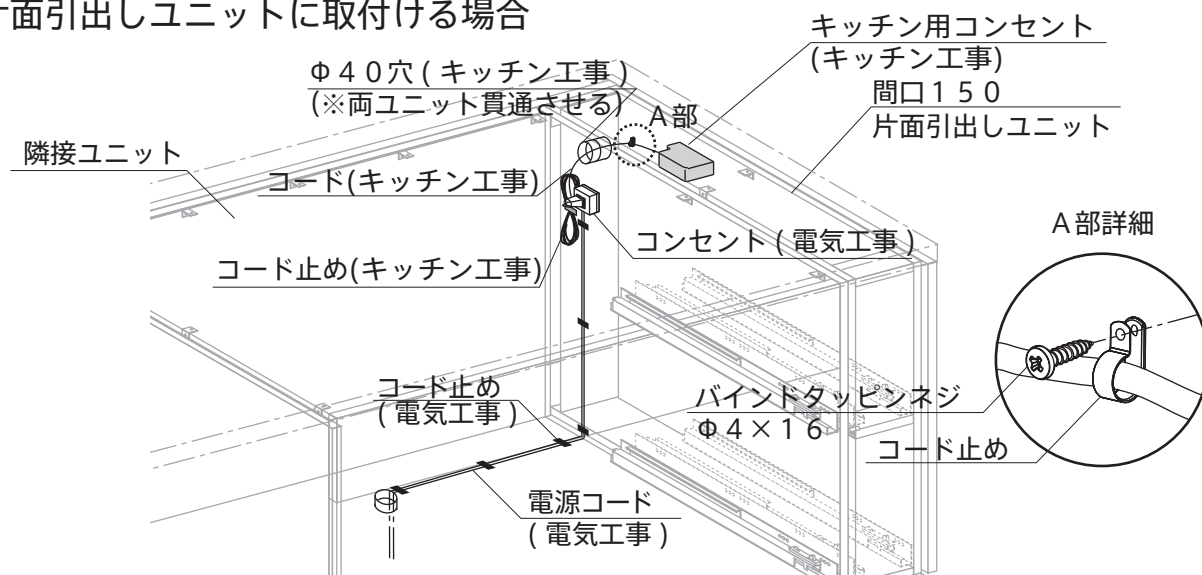


取付・設置手順

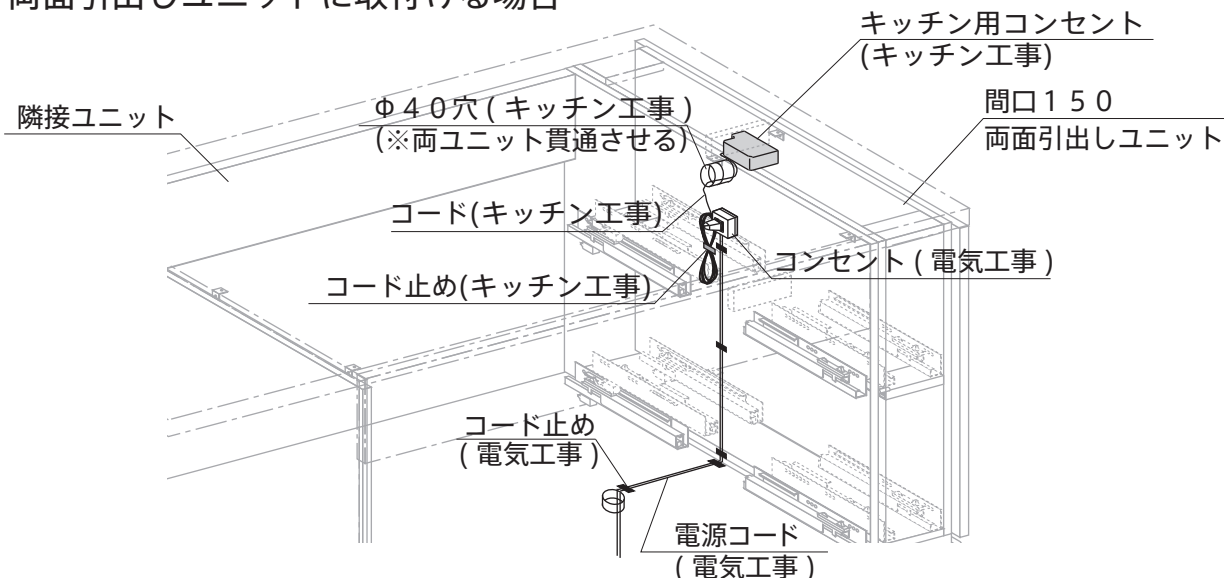
■間口150引出しユニットの場合

- (1) 間口150引出しユニット側板と、隣接ユニット側板にφ40の穴を開け、キッチン用コンセントの電源コードを隣接ユニットに引き込みます。
※φ40穴はユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
※側板のφ40穴は、両ユニット貫通させてください。
- (2) 隣接ユニット底板に穴を開け、床から立ち上げておいた電源コードをユニット内に引き込んでください。
※穴はユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
- (3) 隣接ユニット側板にコンセント100V15A（1つのコンセントで合計1500Wまで）を取付けます。
※コンセントは隣接ユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに取付けてください。
※コンセントと隣接ユニット内に引き込んだ電源コードを結線してください。
- (4) 間口150引出しユニットに取付けたキッチン用コンセントのプラグを、隣接ユニット側板に取付けたコンセントに差し込んでください。
- (5) コード類は引出しに当たらないように、コード止め（市販品）または配線モール（市販品）などでユニットに固定します。
※施工上・使用上の注意はキッチン用コンセントメーカーの取扱説明書を参照ください。
※コード類はたるみやたれ下がりがないように納めてください。（引出しなどに干渉しないこと）
※キッチン工事で必要なコード止めは付属のコード止めを使用し、バインドタッピンネジφ4×16で固定してください。（A部詳細図参照）

例：片面引出しユニットに取付ける場合



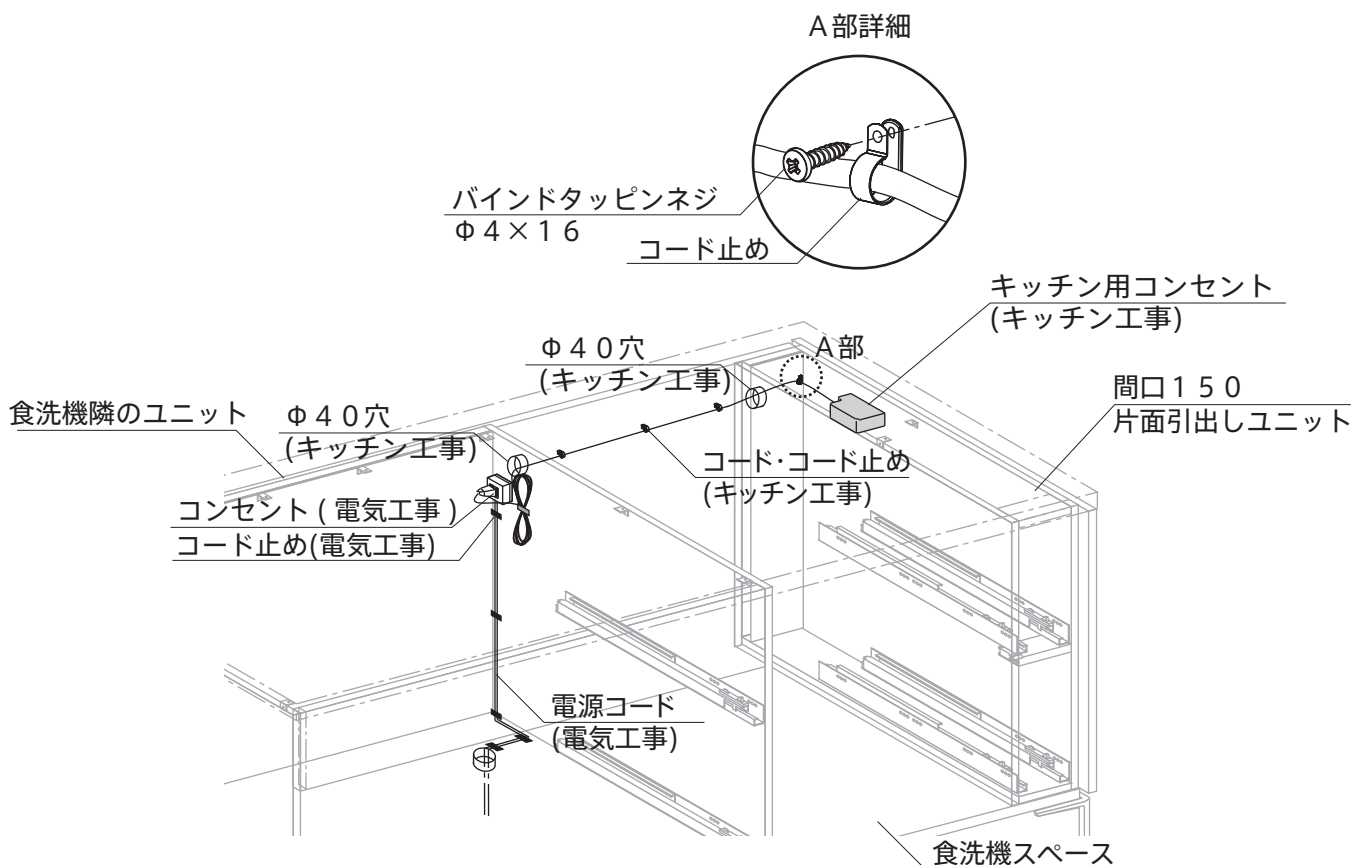
例：両面引出しユニットに取付ける場合



取付・設置手順

■間口150引出しユニットの隣に食洗機がくる場合

- (1) 間口150引出しユニット側板と、食洗機隣のユニット側板にφ40の穴を開けます。
※φ40穴はユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
- (2) 食洗機隣のユニット底板に穴を開け、床から立ち上げておいた電源コードをユニット内に引き込んでください。
※穴は食洗機隣のユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
- (3) 食洗機隣のユニット側板にコンセント100V15A（1つのコンセントで合計1500Wまで）を取付けます。
※コンセントは食洗機隣のユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに取付けてください。
※コンセントと食洗機隣のユニット内に引き込んだ電源コードを結線してください。
- (4) 間口150引出しユニットに取付けたキッチン用コンセントのプラグを、食洗機隣のユニット側板に取付けたコンセントに差し込んでください。
※コードは背板や天板の裏などに固定してください。
- (5) コード類は引出しに当たらないように、コード止め（市販品）または配線モール（市販品）などでユニットに固定します。
※施工上・使用上の注意はキッチン用コンセントメーカーの取扱説明書を参照ください。
※コード類はたるみやたれ下がりがないように納めてください。（引出しなどに干渉しないこと）
※キッチン工事で必要なコード止めは付属のコード止めを使用し、バインドタッピンネジφ4×16で固定してください。（A部詳細図参照）



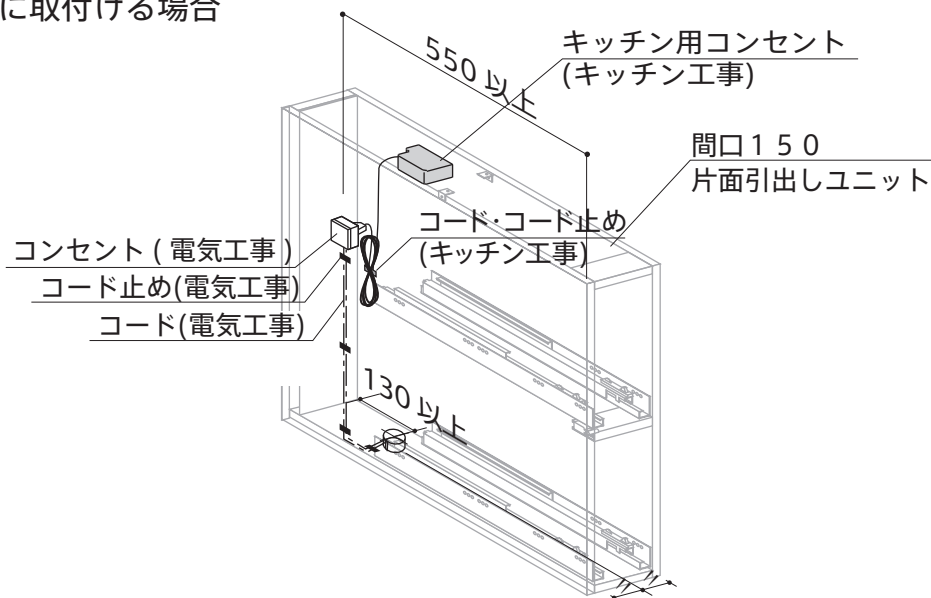
取付・設置手順

■間口150引出しユニットの場合（隣接ユニットに配線出来ない時）

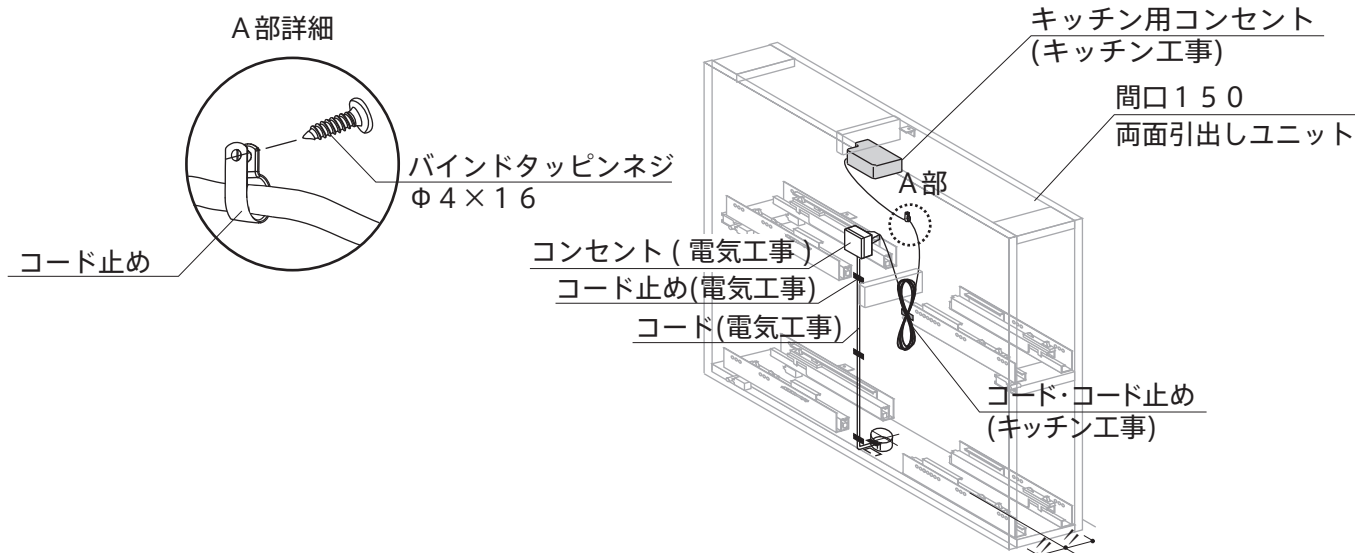
※電気工事との相番が必要

- (1) 間口150引出しユニット底板に穴を開け、床から立ち上げておいた電源コードをユニット内に引き込んでください。
※穴はユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに開けてください。
- (2) 間口150引出しユニット側板にコンセント100V15A（1つのコンセントで合計1500Wまで）を取付けます。
※コンセントはユニットの引出しなどに干渉しない空きスペースに取付けてください。
※コンセントとユニット内に引き込んだ電源コードを結線してください。
- (3) キッチン用コンセントのプラグを側板に取付けたコンセントに差し込んでください。
- (4) コード類は引出しに当たらないように、コード止め（市販品）または配線モール（市販品）などでユニットに固定します。
※施工上・使用上の注意はキッチン用コンセントメーカーの取扱説明書を参照ください。
※コード類はたるみやたれ下がりがないように納めてください。（引出しなどに干渉しないこと）
※キッチン工事で必要なコード止めは付属のコード止めを使用し、バインドタッピンネジΦ4×16で固定してください。（A部詳細図参照）

例：片面引出しユニットに取付ける場合



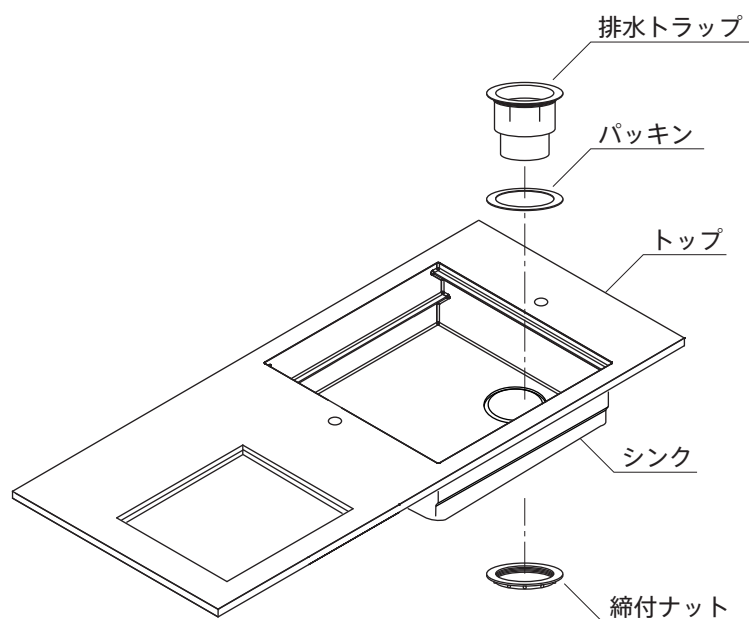
例：両面引出しユニットに取付ける場合



取付・設置手順

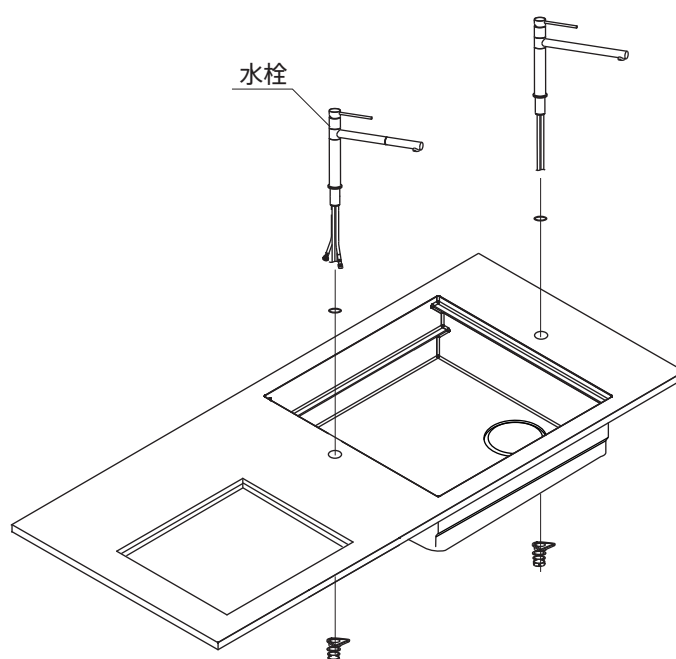
1 5 排水トラップの取付け

・シンクの排水栓取付穴に排水トラップを取付けます。



1 6 水栓の取付け

・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓を取付けます。



取付・設置手順

17 トップの取付け

■アイランドタイプの場合

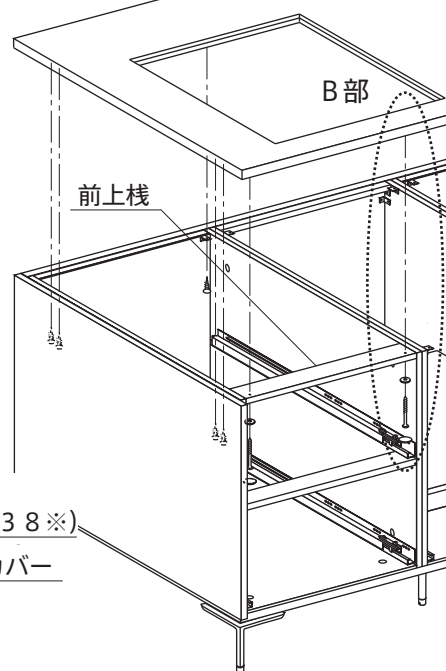
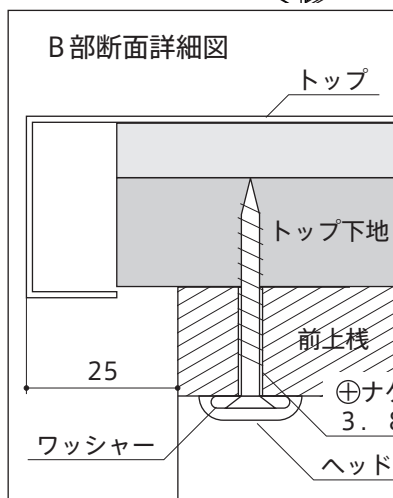
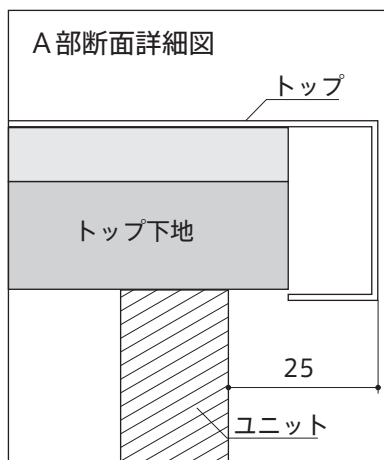
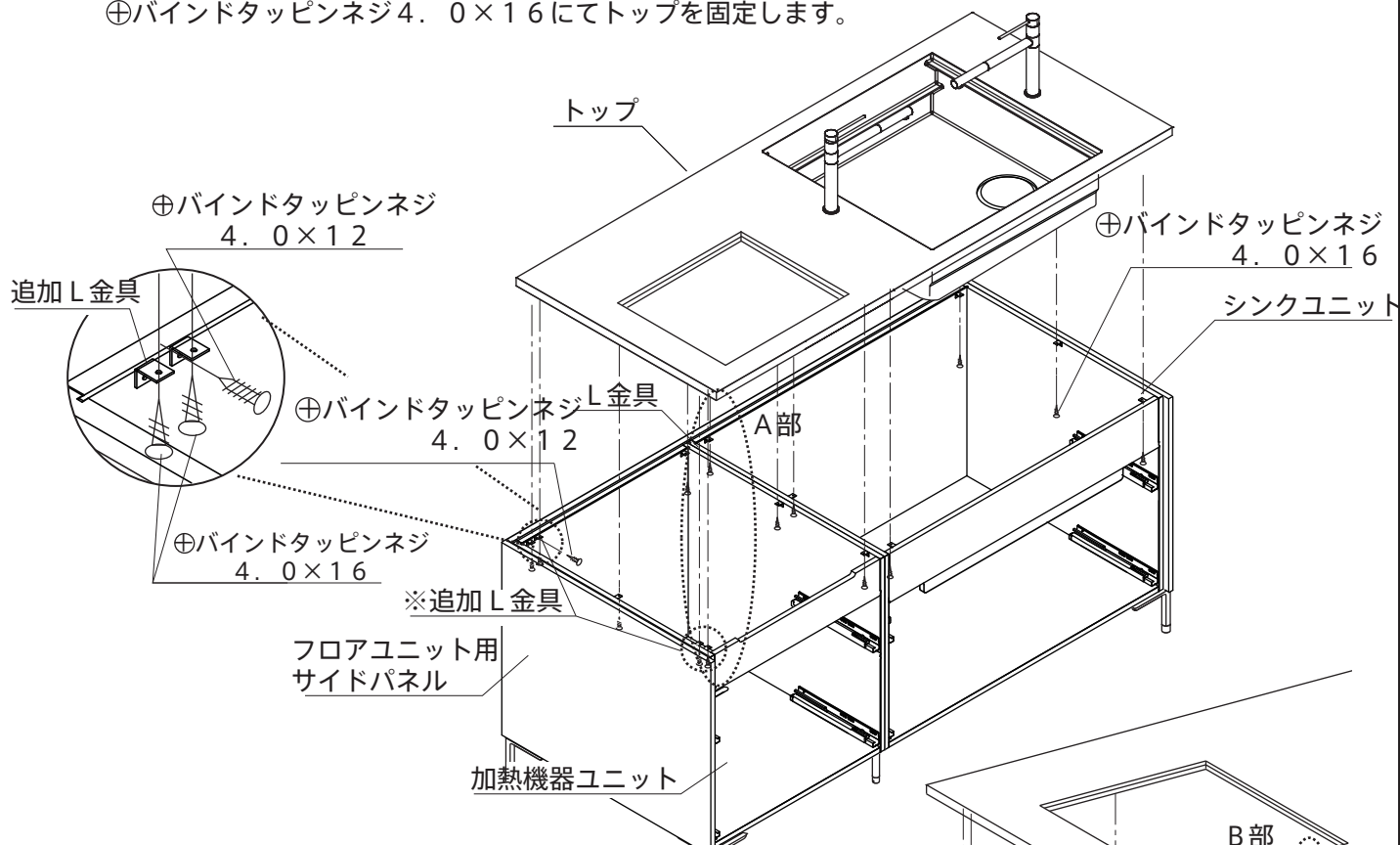
- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
- ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
前面に前上枠がある場合はユニット内側より⊕ナゲシネジ3.8×32（38）にワッシャーを通してトップを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※フロアユニットLEDが取付いている場合、前上枠のトップ固定位置を15mm後ろへずらしてください。

※加熱機器／食洗機ユニットが端に来た場合はL金具を2ヶ所追加してください。

⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてL金具をユニットに固定します。

⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。

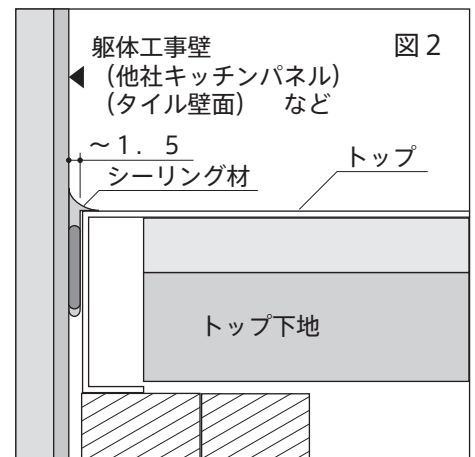
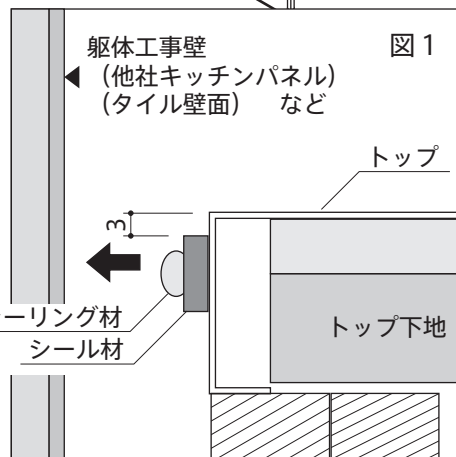
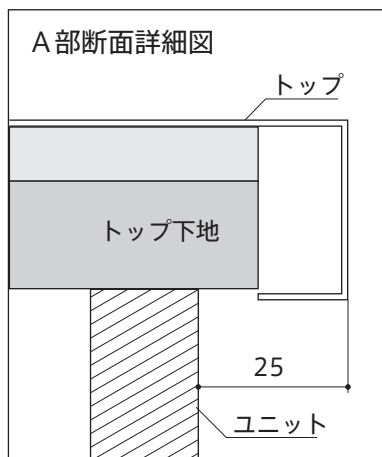
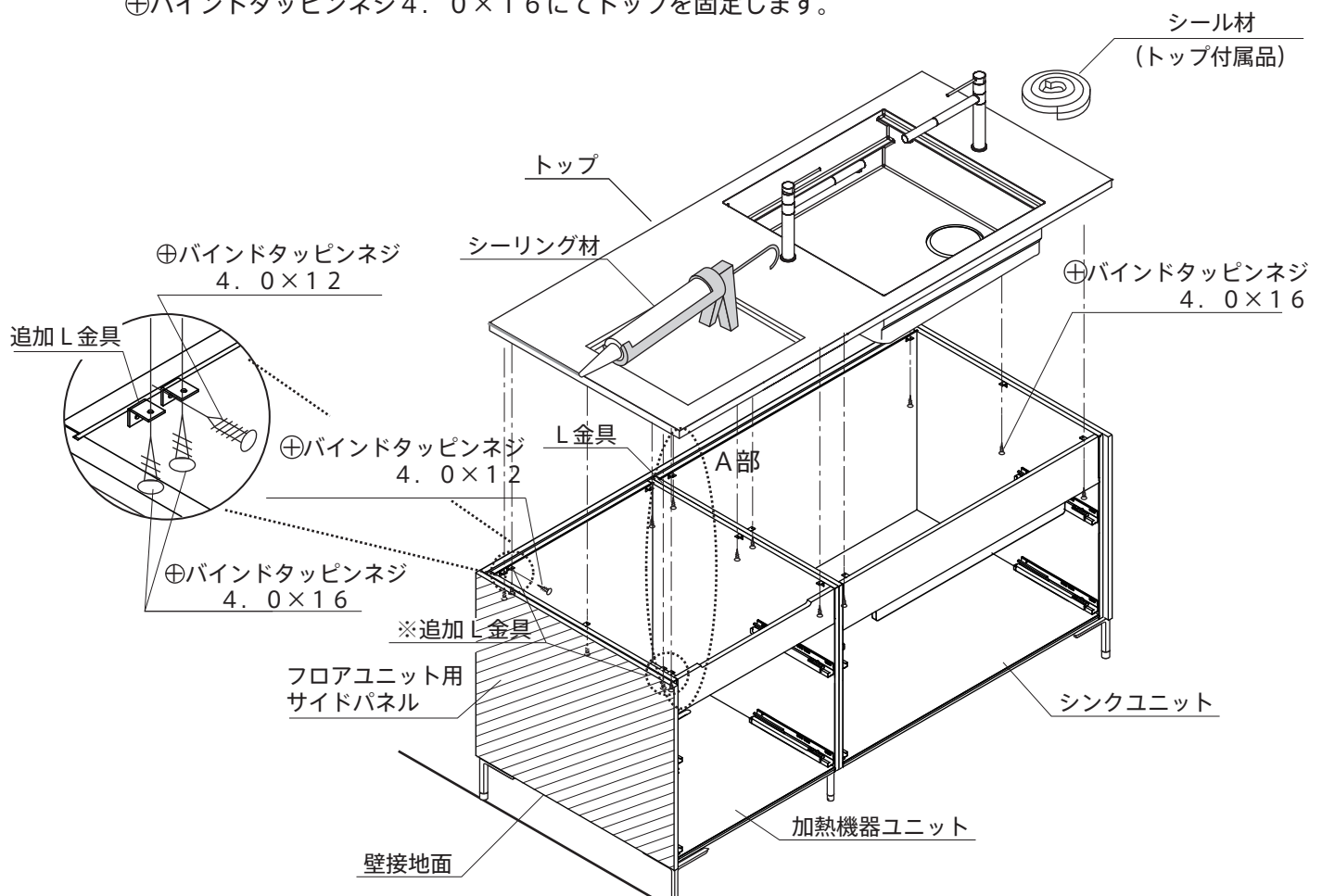


※ グリル付加熱機器ユニットの場合は、⊕ナゲシネジ3.8×38

取付・設置手順

■ペニンシュラタイプの場合

- ・ユニットの上にトップをのせます。
- ・トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
- ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
- ※前面に前上枠がある場合は、アイランドタイプを参照のこと。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての取付・設置作業が終わりましたら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）
- ※加熱機器／食洗機ユニットが端に来た場合はL金具を2ヶ所追加してください。
- ⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてL金具をユニットに固定します。
- ⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。

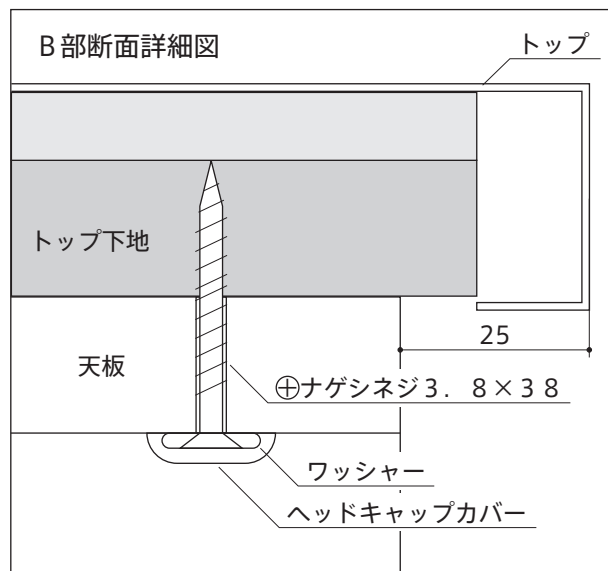
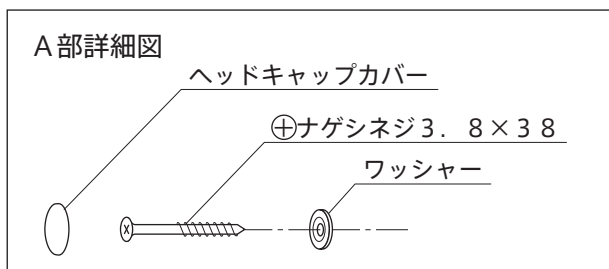
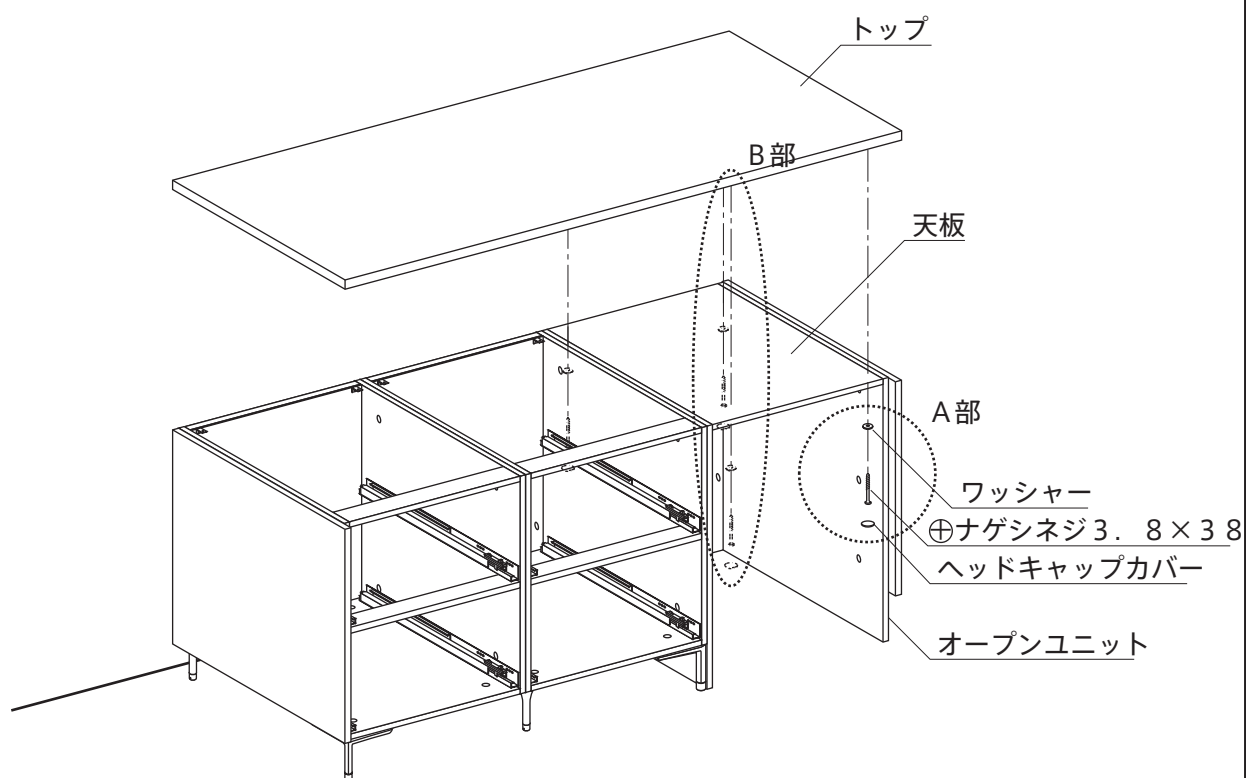


取付・設置手順

■オープンユニットの場合

・オープンユニット内側より⊕ナゲシネジ3. 8×3 8にワッシャーを通してトップを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

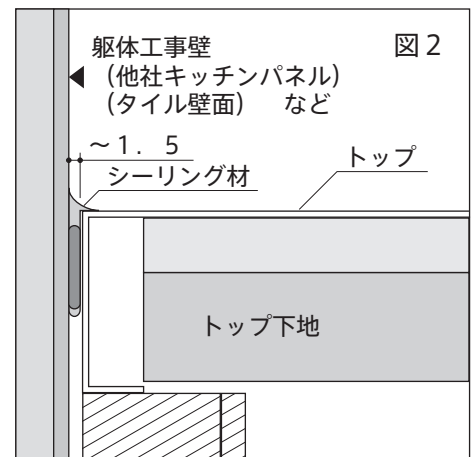
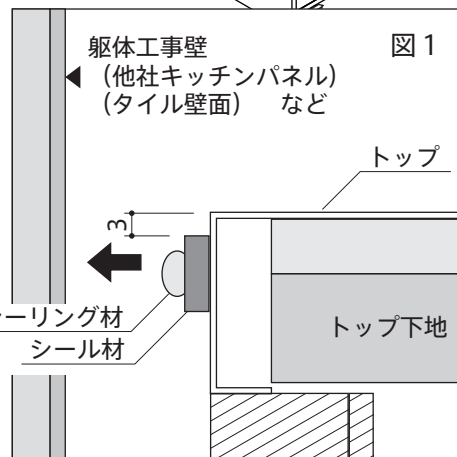
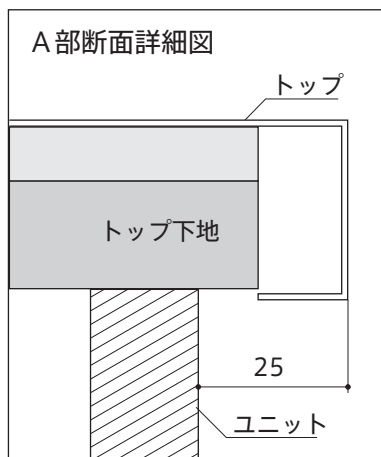
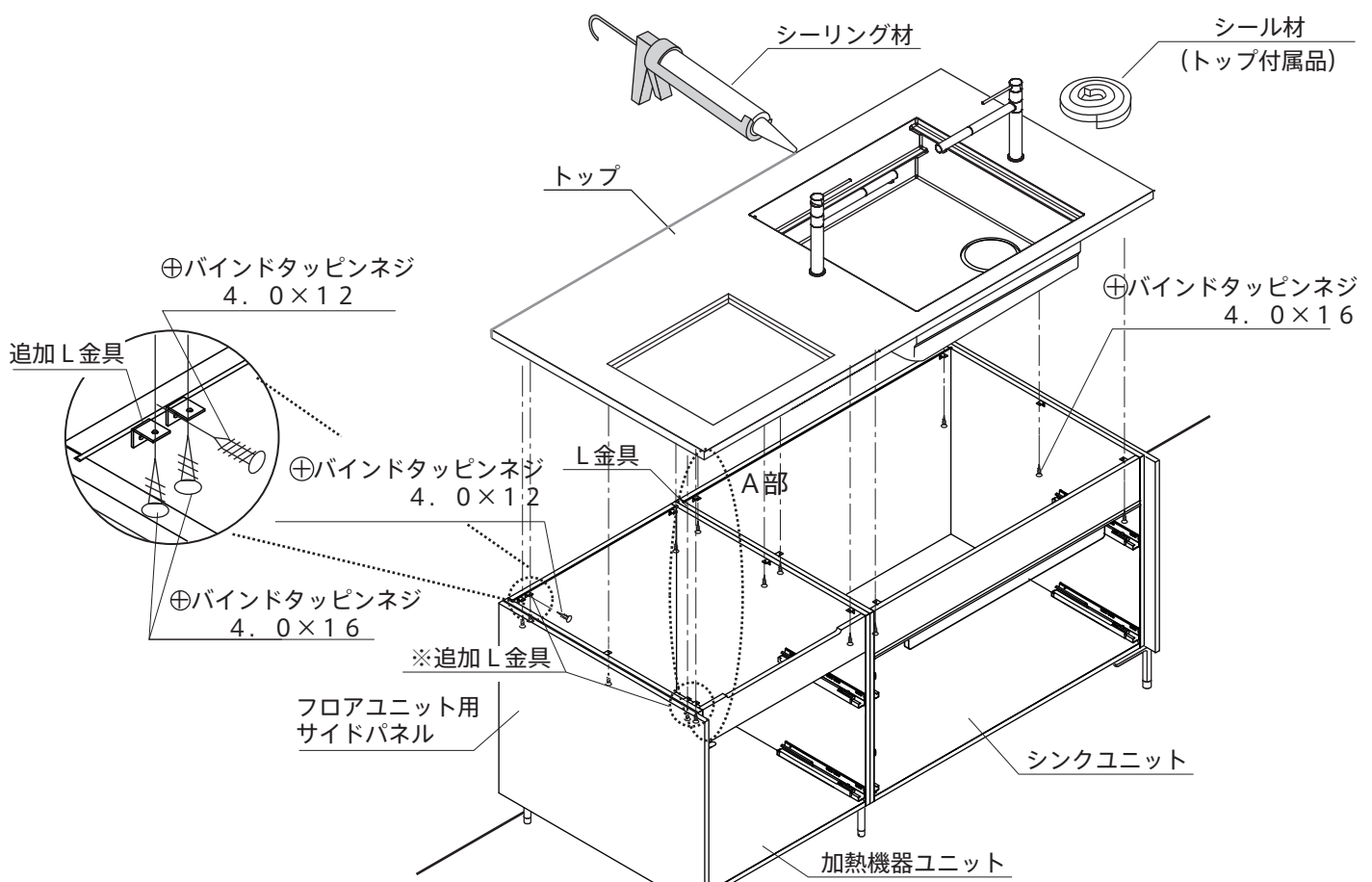
トップ前面はオープンユニット前面より2 5 mm出るように（B部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。
※その他の部分はオンウォールタイプを参照のこと。



取付・設置手順

■オンウォールタイプの場合

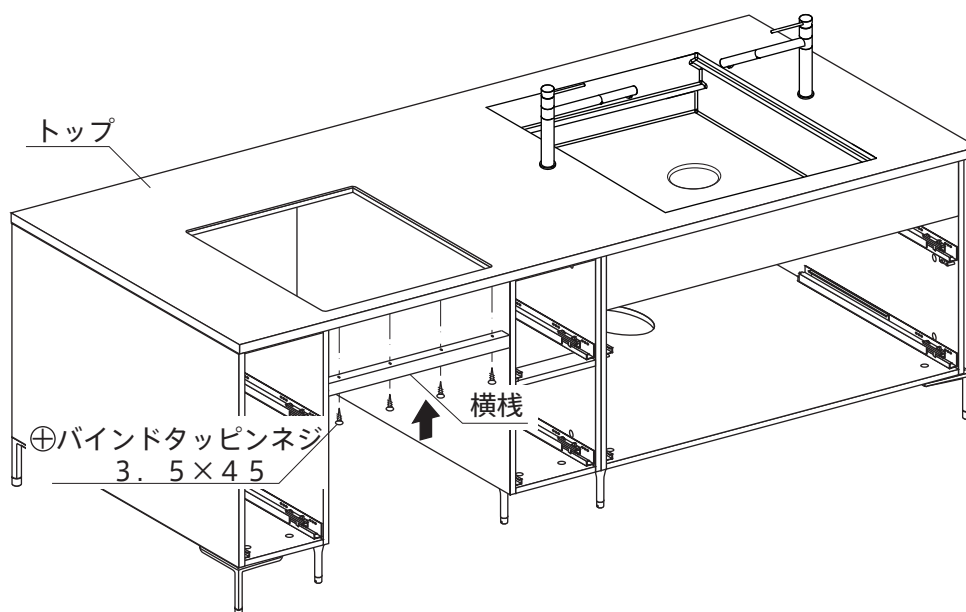
- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
- ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
- ※前面に前上枠がある場合は、アイランドタイプを参照のこと。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての取付・設置作業が完了したら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）
- ※加熱機器／食洗機ユニットが端に来た場合はL金具を2ヶ所追加してください。
- ⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてL金具をユニットに固定します。
- ⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。



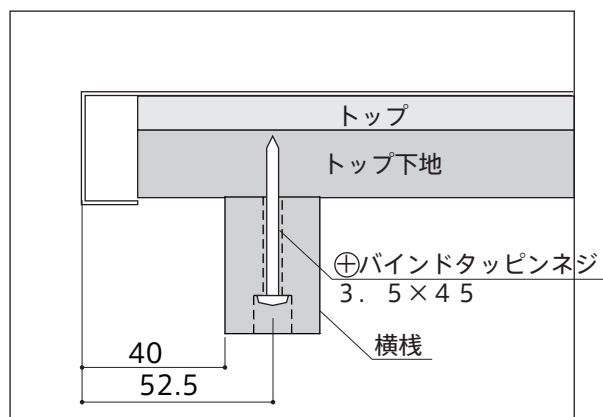
取付・設置手順

1 8 食洗機用スペーサーの取付け (GAGGENAU_IHコンロの下に GAGGENAU食洗機が設定される場合)

- ・ GAGGENAU_IHコンロの下にGAGGENAU食洗機が設定される場合、食洗機用スペーサー（横棧とF I Xプレート）を取付けます。
- ・ GAGGENAU食洗機設置スペースのトップ裏面に横棧を⊕バインドタッピンネジ3. 5×4 5にて4ヶ所固定します。

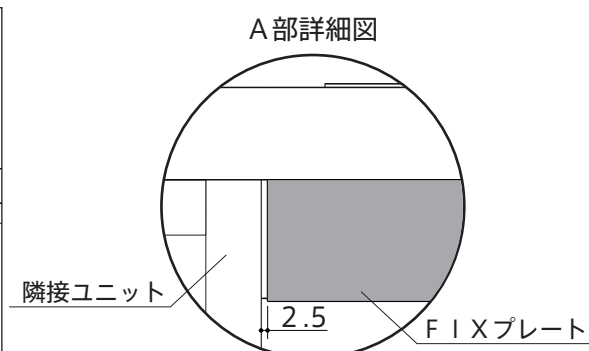
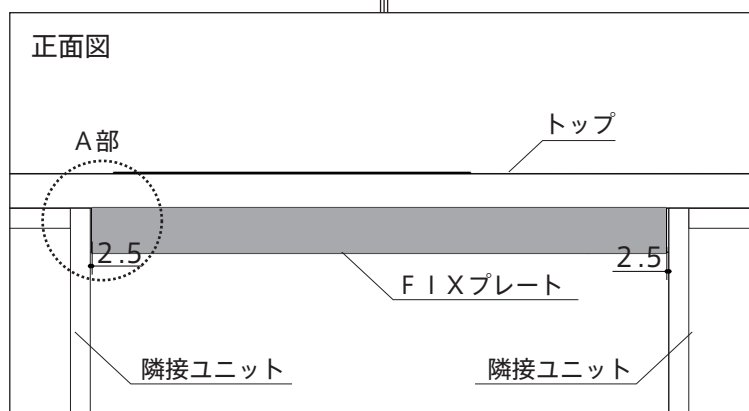
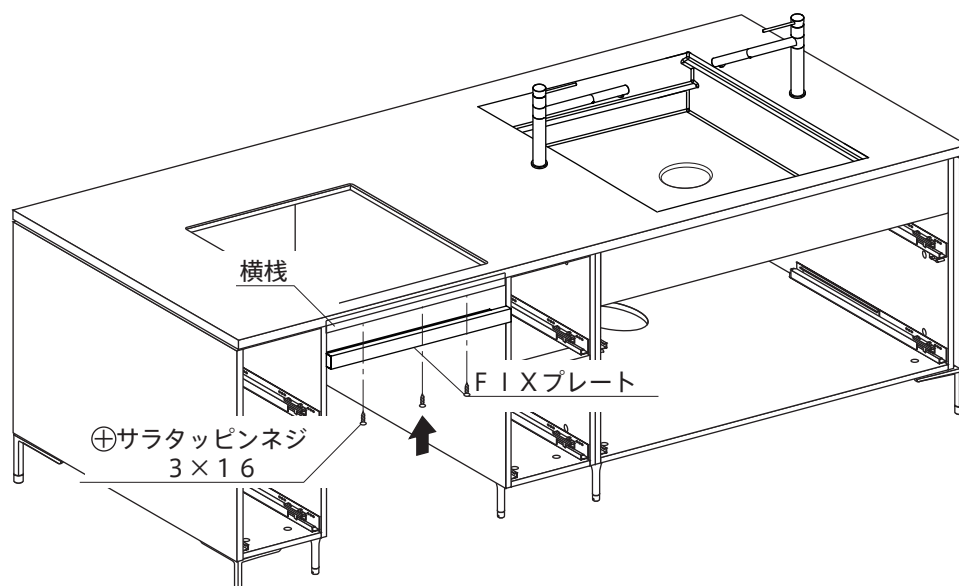


横棧納まり断面図 [側面図]

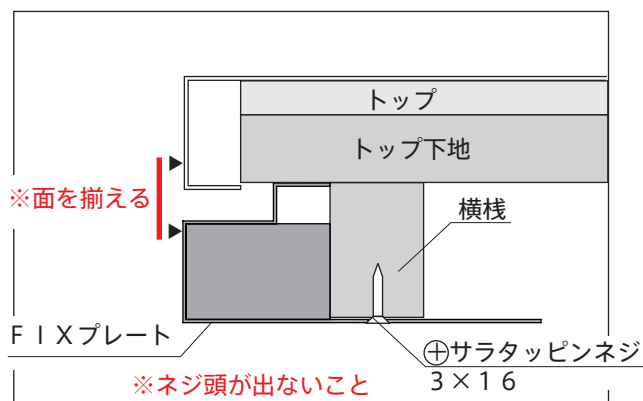


取付・設置手順

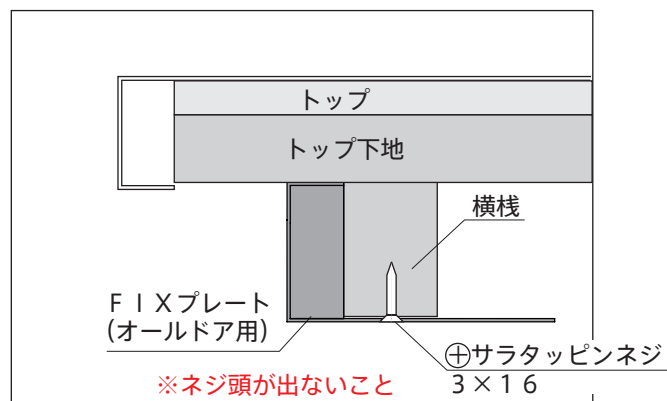
- ・横棧にF I Xプレートを⊕サラタッピンネジ3×16にて3ヶ所固定します。
- ※サラタッピンネジの頭がF I Xプレートから出ないようにしてください。
- ※G A G G E N A U食洗機オールドアタイプの場合、F I Xプレート（オールドア用）を取付けてください。



F I Xプレート（オールドア以外）
納まり断面図〔側面図〕



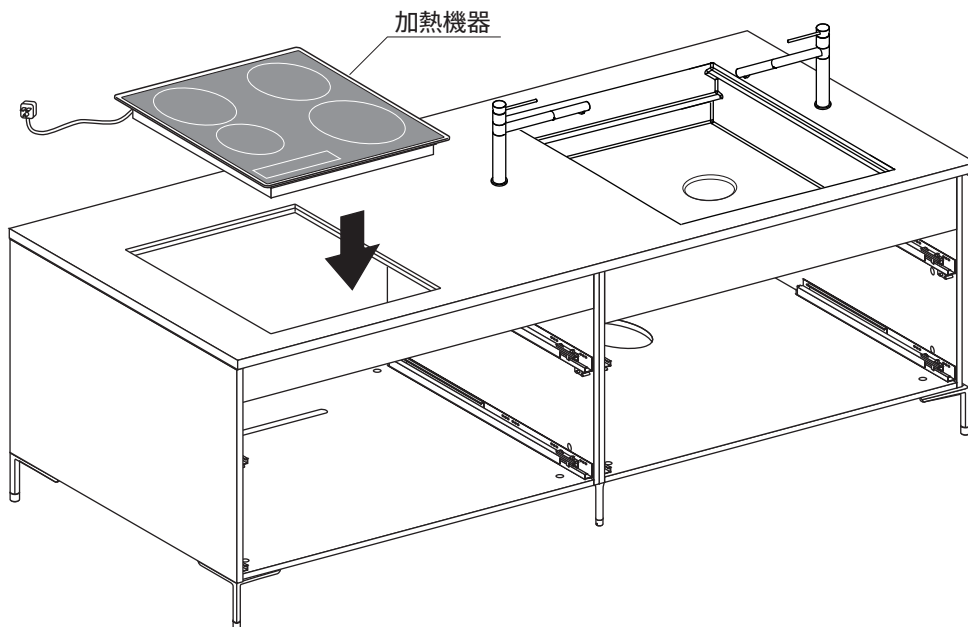
F I Xプレート（オールドア用）
納まり断面図〔側面図〕



取付・設置手順

1 9 ビルトイン機器の取付け

・ 付属の「取付・設置説明書」に従って、加熱機器、食洗機を取付けます。

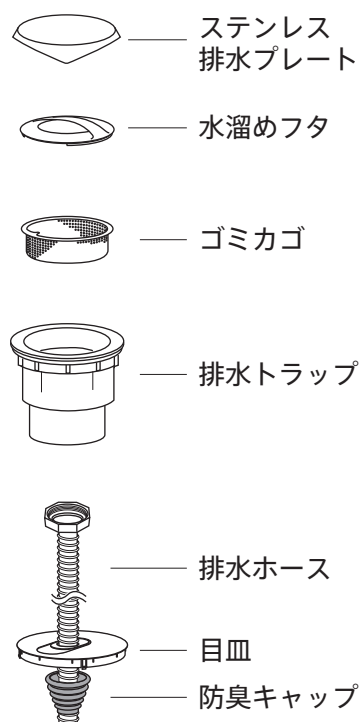
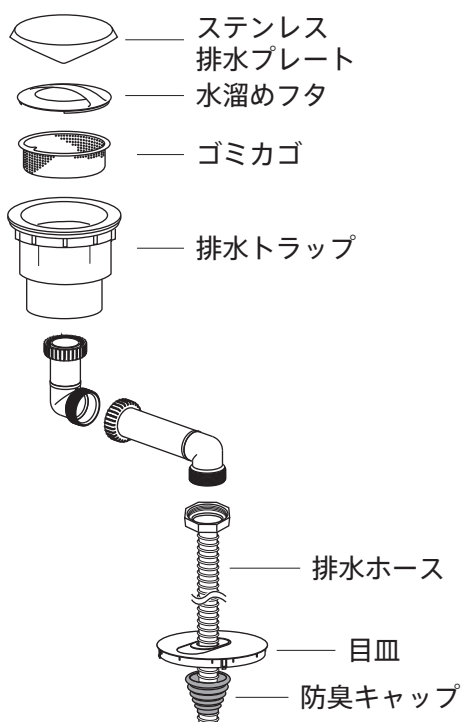


2 0 排水栓の配管

・ トップに取付けておいた排水トラップの配管を行います。

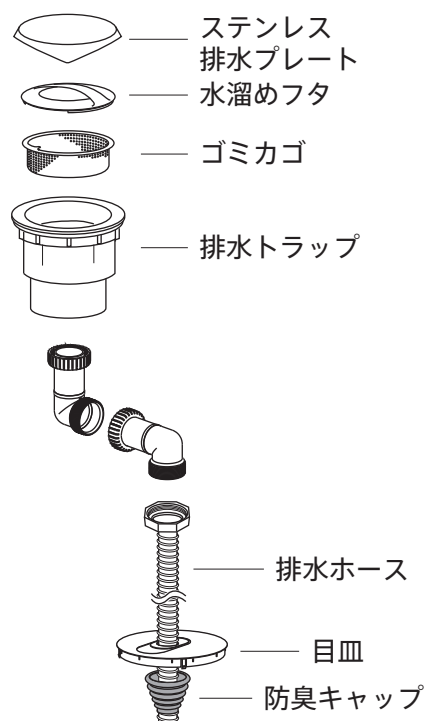
【間口1050 両面パラレロシンク】

【間口1200 両面／片面パラレロシンク】



取付・設置手順

【間口1050片面パレロシンク】



2 1 水栓の配管

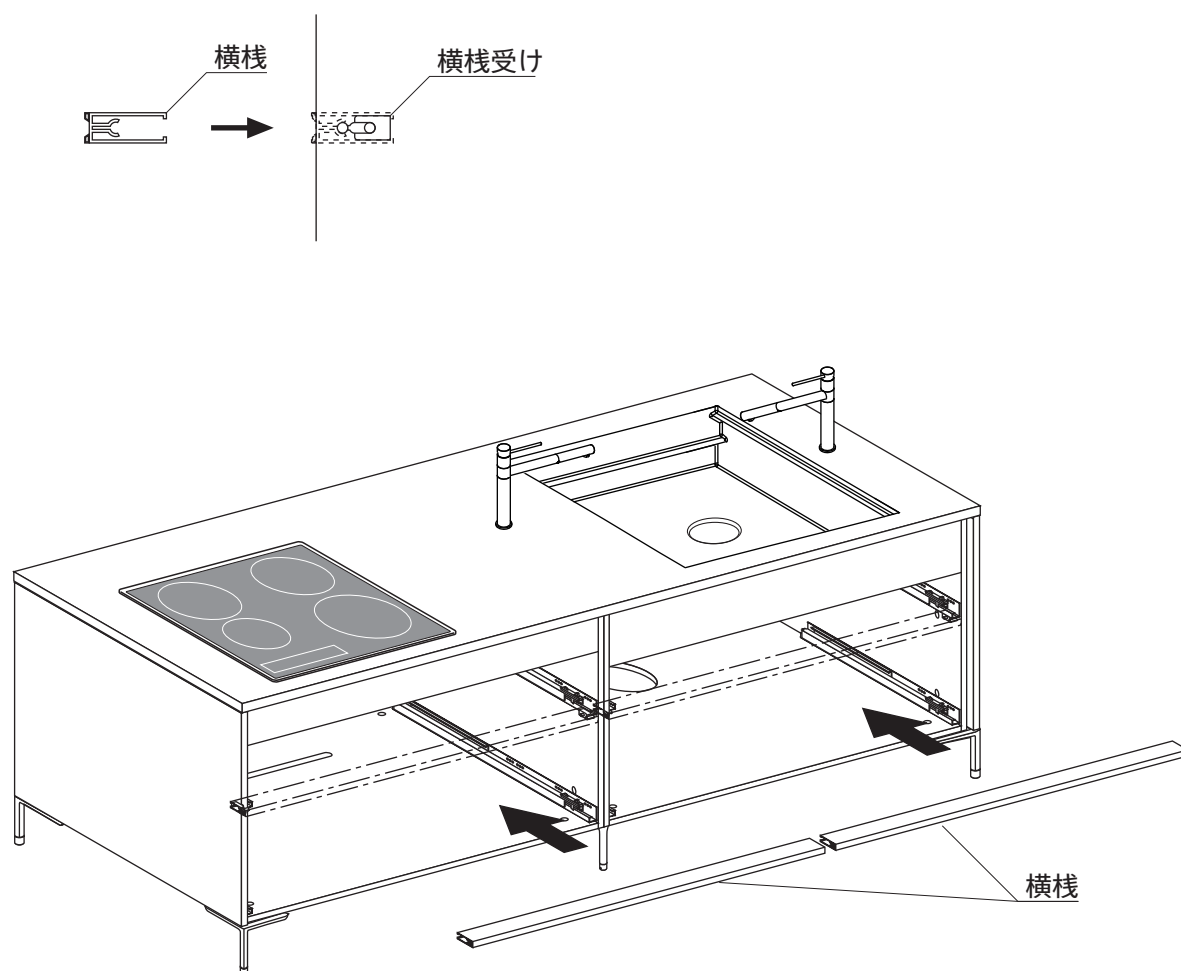
・ 付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓の配管を行います。

取付・設置手順

2 2 横棧の取付け

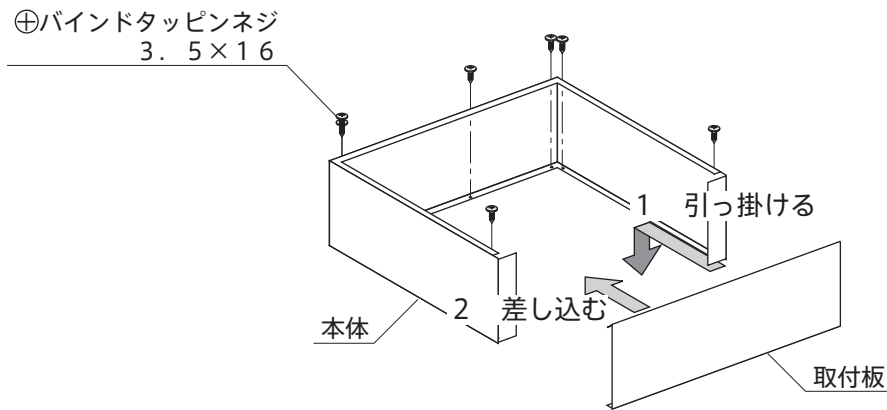
- ・横棧を取付けます。
ユニット側板に取付いている横棧受けに横棧を取付けます。

A部断面詳細図【側面図】



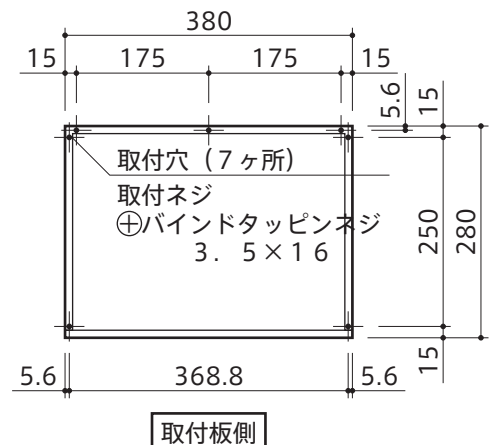
配管ボックスの取付け

1. 本体を給水給湯管、排水管位置に両面テープ（市販品）または、⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（7ヶ所）にて床面に固定します。
2. 取付板上部を本体に引っ掛け、取付板下部を本体と床面とのすき間に差し込みます。



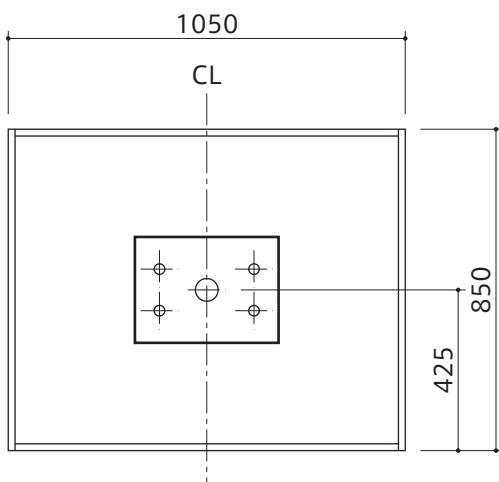
- ・間口1050／1200奥行850両面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板は使いやすい方へ取付けてください。
- ・間口1050／1200奥行1000両面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板は扉に近い方へ取付けてください。
- ・間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板がフロントパネル側にくるように取付けてください。
- ・間口1200奥行850片面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板が扉側にくるように取付けてください。

配管ボックス固定位置【平面図】

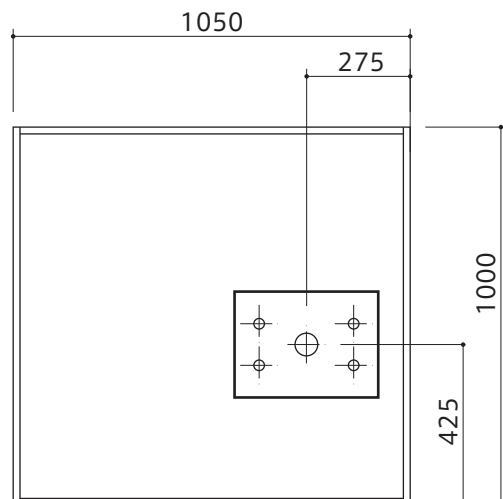


配管ボックスの納まり【平面図】

■間口1050奥行850両面パレロシンク専用ユニット

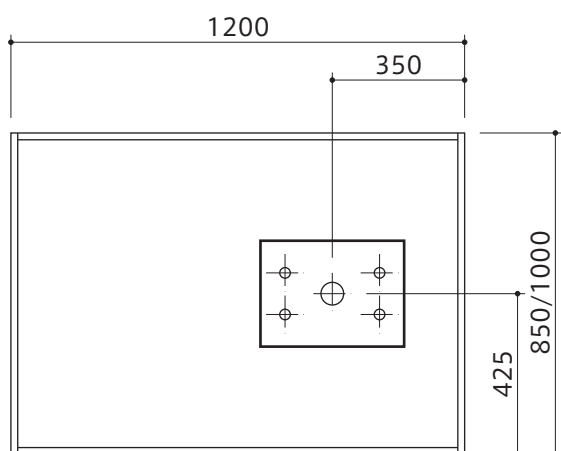


■間口1050奥行1000両面パレロシンク専用ユニット

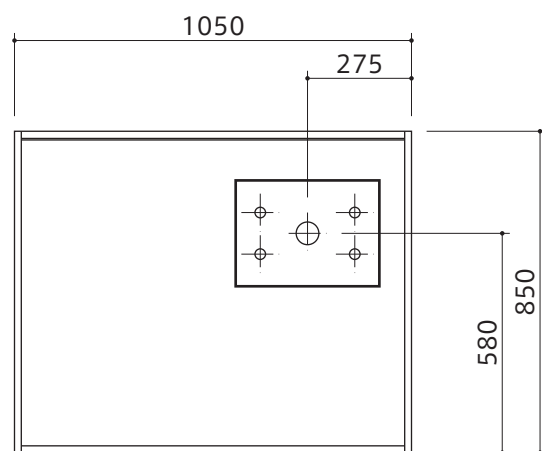


配管ボックスの取付け

■間口1200奥行850／1000両面パレロシンク専用ユニット
間口1200奥行850片面パレロシンク専用ユニット



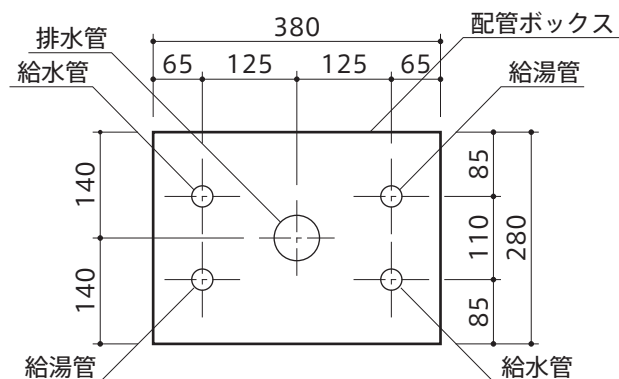
■間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニット



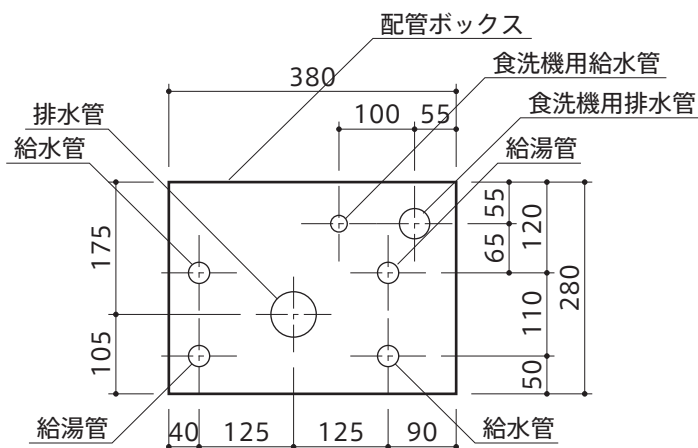
配管ボックスの取付け

給水管・給湯管の納まり【平面図】

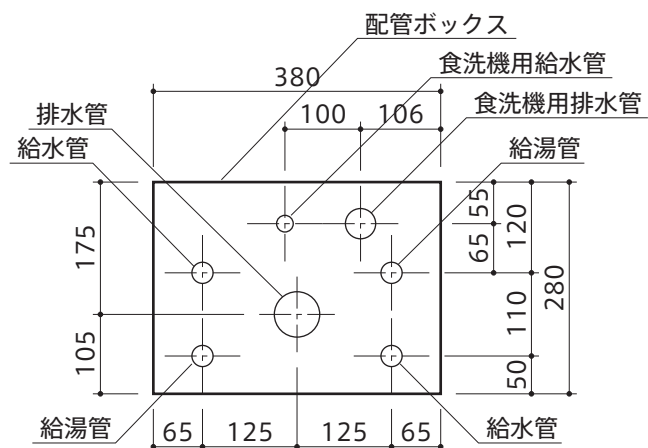
- 間口1050奥行850両面パレロシンク専用ユニットの場合
- 間口1050／1200奥行1000両面パレロシンク専用ユニットの左側にミーレ／GAGGENA U／リンナイ食洗機がくる場合
- 間口1200奥行850両面／片面パレロシンク専用ユニットの場合
- 間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの左側にミーレ／GAGGENA U／リンナイ食洗機がくる場合



- 間口1050／1200奥行1000両面パレロシンク専用ユニットの右側にミーレ／GAGGENA U／リンナイ食洗機がくる場合



- 間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの右側にミーレ／GAGGENA U／リンナイ食洗機がくる場合



プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け

※ オンウォールタイプ用です。

1. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットの底板裏面に配管隠しカバー取付金具を⊕バインドタッピンネジ 3. 5×16 (3ヶ所) にて指定位置 (下図参照) に取付けます。 (図1)
2. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを設置します。
3. 配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3. 5×12 (2ヶ所) にて配管隠しカバー取付金具に固定します。 (図2)

図1

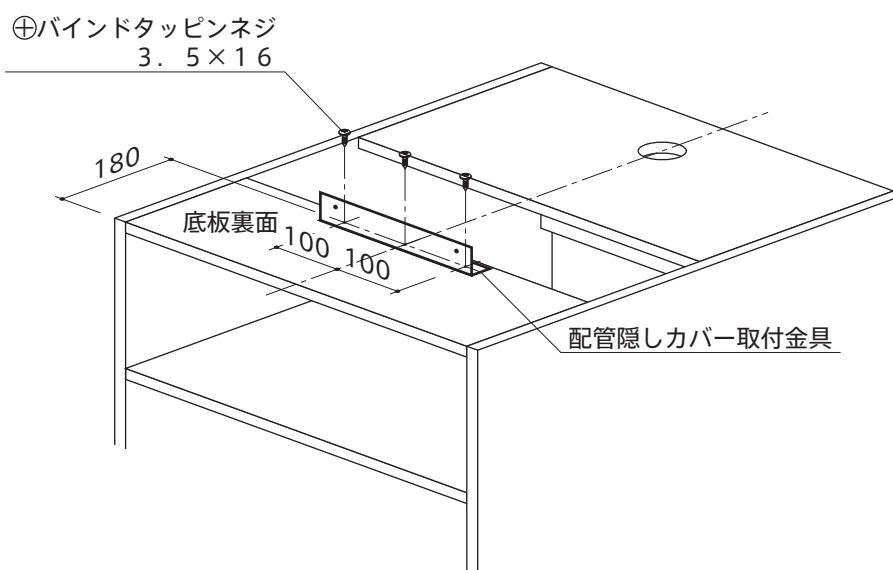
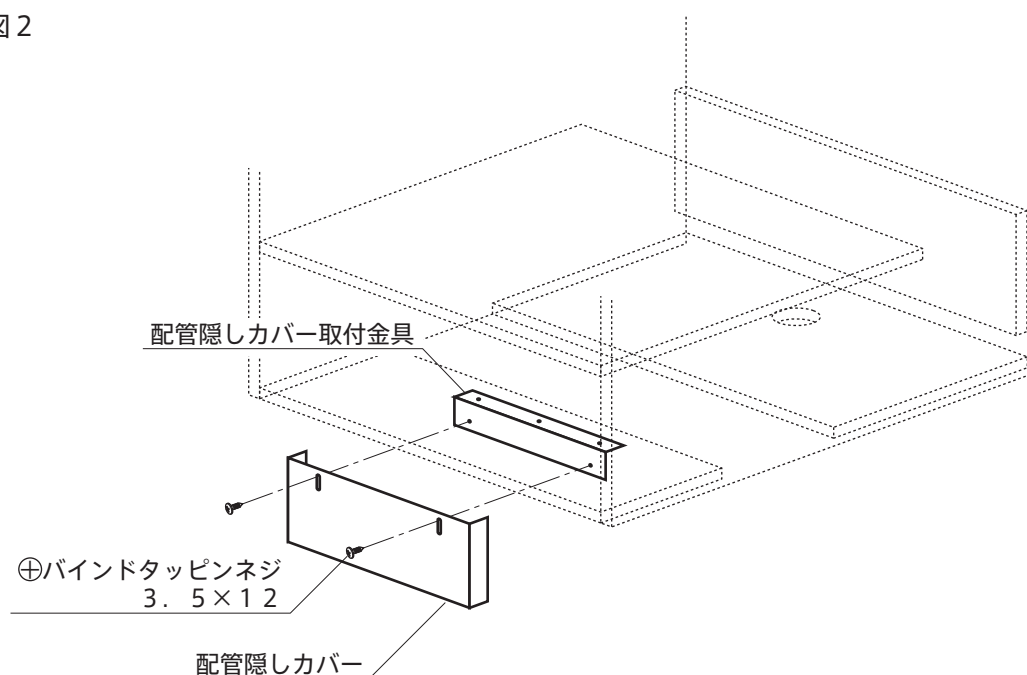


図2

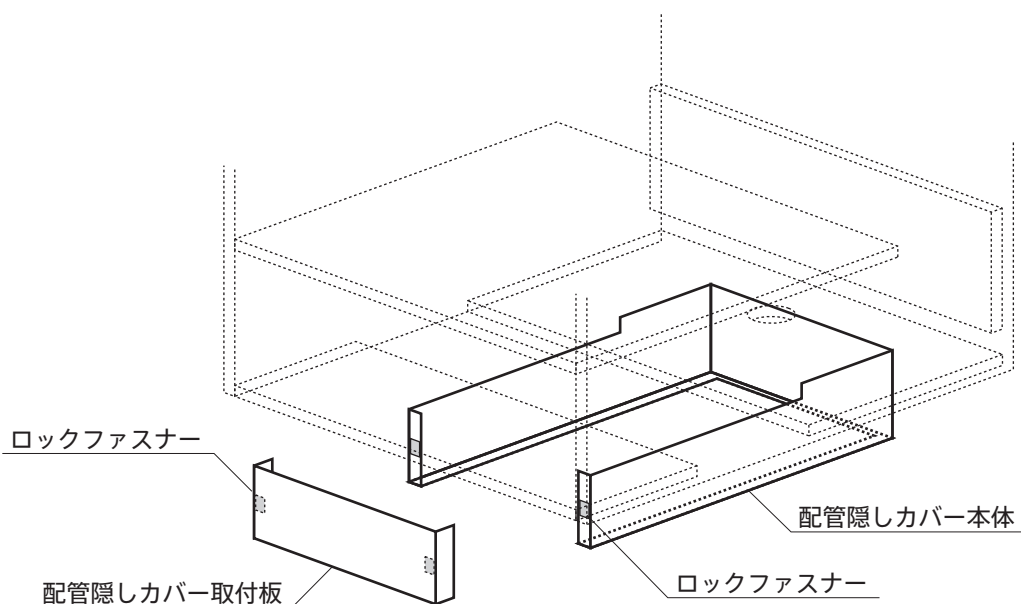
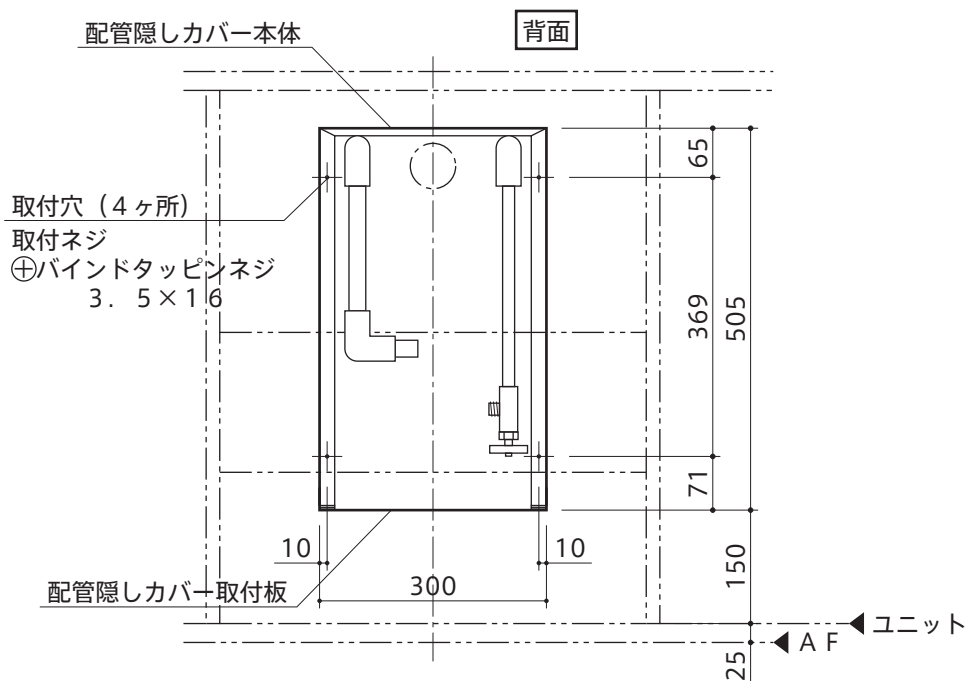


プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け

※ 床立ち上げ配管専用です。

1. 配管隠しカバー本体を床面の指定位置に固定します。
配管隠しカバー本体を⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（4ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
2. 配管隠しカバー取付板と配管隠しカバー本体のロックファスナー（2ヶ所）の位置を合わせ、前面から押さえて固定します。

配管隠しカバー納まり図【平面図】



敬告生員



・食洗機の配管をシンクユニット内で行う場合、下記のように行います。

※コンセント種類および一般プランは機器付属の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。

【平面図】

【平面図】

食洗機コンセント位置

※配管カバー別途購入

A F

φ 5 0 穴

φ 2 4 穴

705

ミーレ／
GAGGENAU
食洗機

片面パラレロシンク専用ユニット

※ () 内寸法は、A F仕様
【H=100/200】の
場合を示す。

【正面図】

食洗機コンセント位置

食洗機コンセント位置

ミーレ食洗機

片面バラレロシンク専用ユニット

172 100

400以上
(450以上)

カップリング付水栓
(設備工事)

※配管カバー別途購入

食器洗い機用排水 HT20相当
(設備工事)

食器洗い機用給水 PT1/2
(設備工事)

食洗機コンセント位置

食洗機コンセント位置

GAGGENAU
食洗機

172 100

片面パラレロシンク専用ユニット

カップリング付水栓
(設備工事)

400~500

500

※配管カバー別途購入

食器洗い機用排水 HT40相当
(設備工事)

食器洗い機用給水 PT1/2
(設備工事)

【側面図】

Technical drawing of a side panel (側板) with dimensions and labels. The drawing shows a rectangular panel with a width of 705 and a height of 705. A label '食洗機コンセント位置' (Dishwasher outlet position) points to a square outlet located 90 units from the bottom edge. A label '側板穴あけ 90 × 50' (Side panel hole 90 × 50) points to a rectangular hole located 37 units from the left edge and 50 units from the bottom edge. The total height of the panel is 270 units, and the total width is 150 units (100/200).

食洗機コンセント位置

705

側板穴あけ 90 × 50

705

90

50

37

150 270 (100/200)

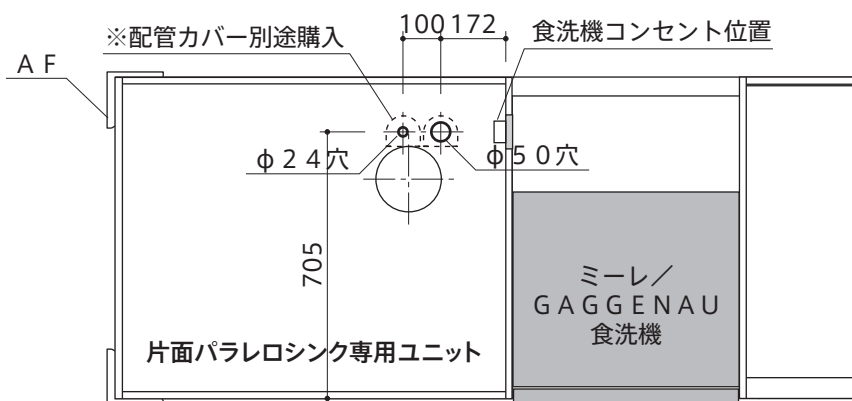
ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1050／1200奥行850 片面パアレロシンク専用ユニットの右側に食洗機がくる場合

単位：mm

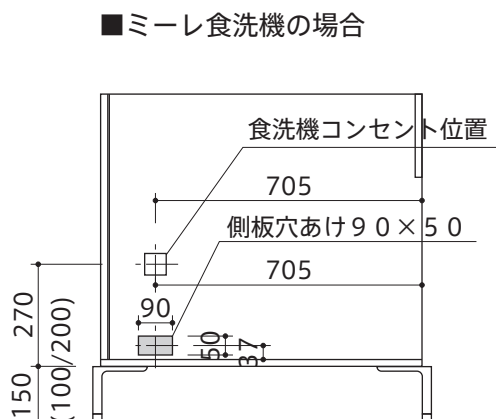
【平面図】

※（ ）内寸法は、AF仕様
【H=100／200】の
場合を示す。

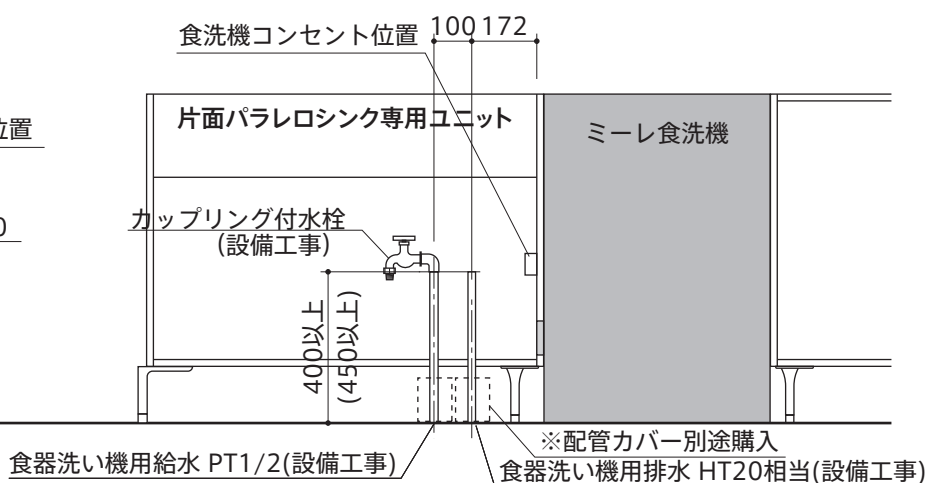


【側面図】

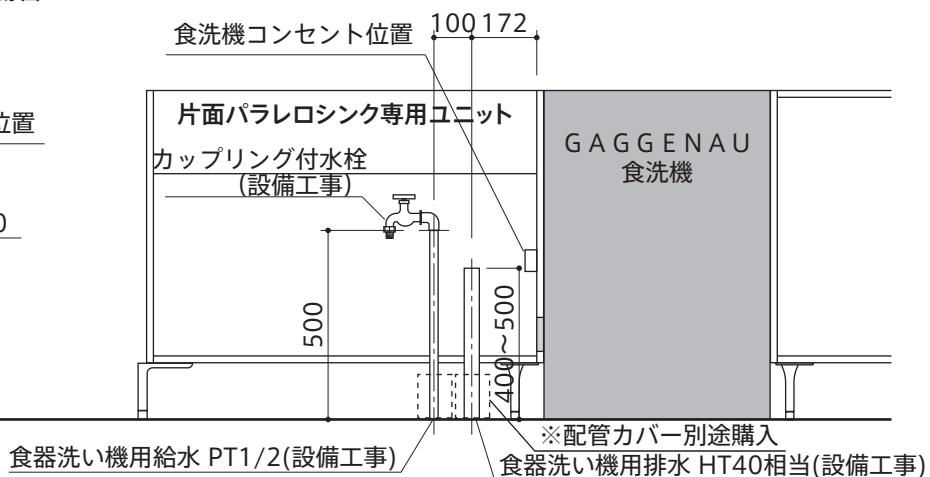
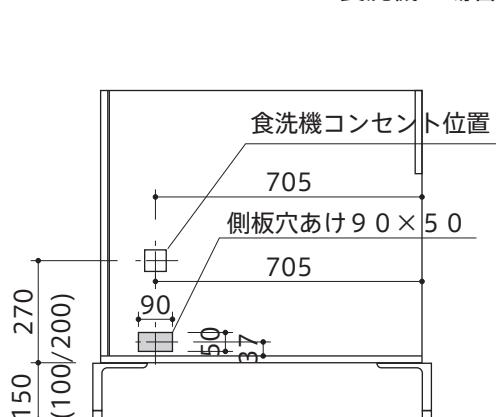
■ミーレ食洗機の場合



【正面図】



■GAGGENAU食洗機の場合

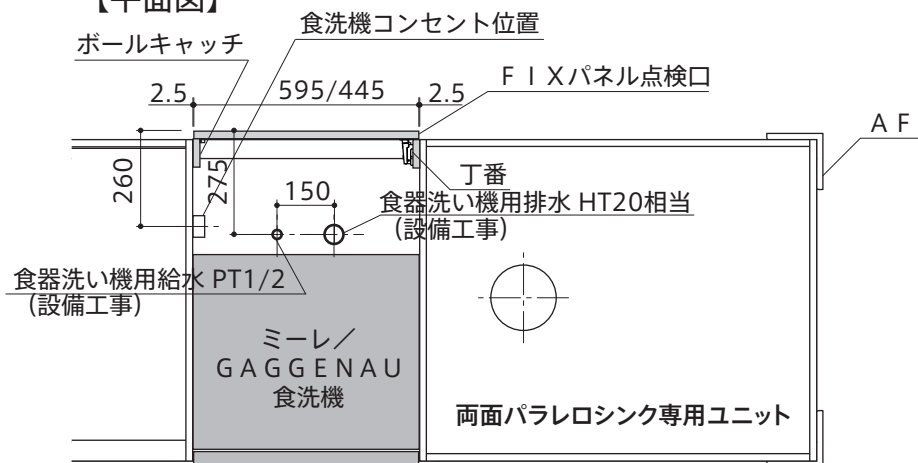


ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1050／1200奥行850 両面パレロシンク専用ユニットの左側に食洗機がくる場合

単位：mm

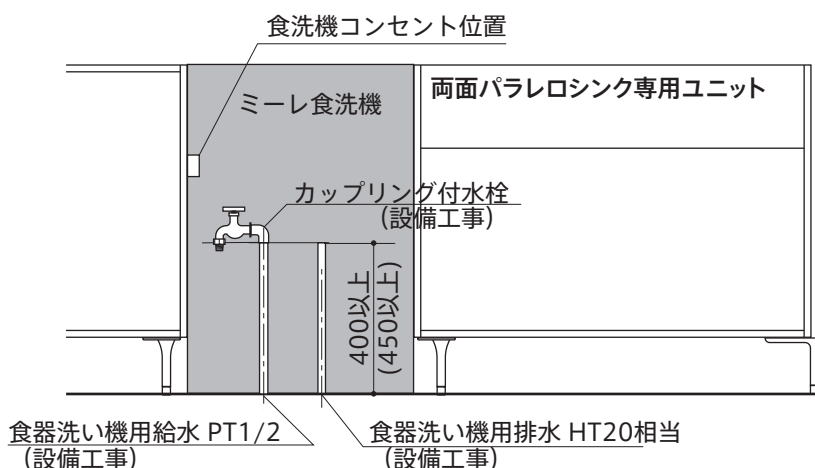
【平面図】



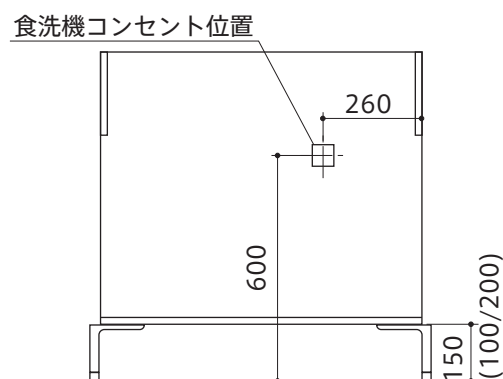
※ () 内寸法は、A F仕様【H=100/200】の場合を示す。

【正面図】

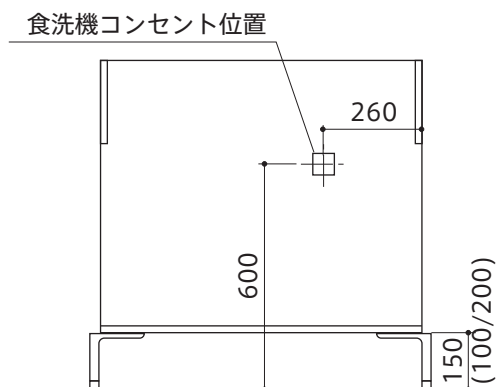
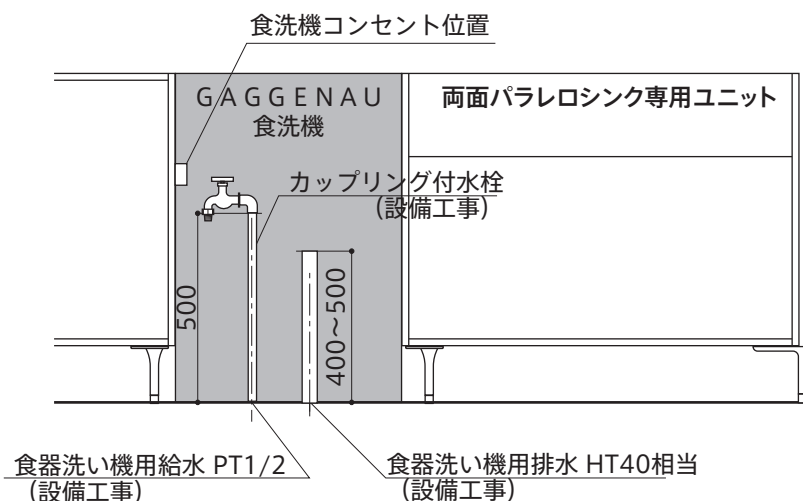
■ミーレ食洗機の場合



【側面図】



■GAGGENAU食洗機の場合

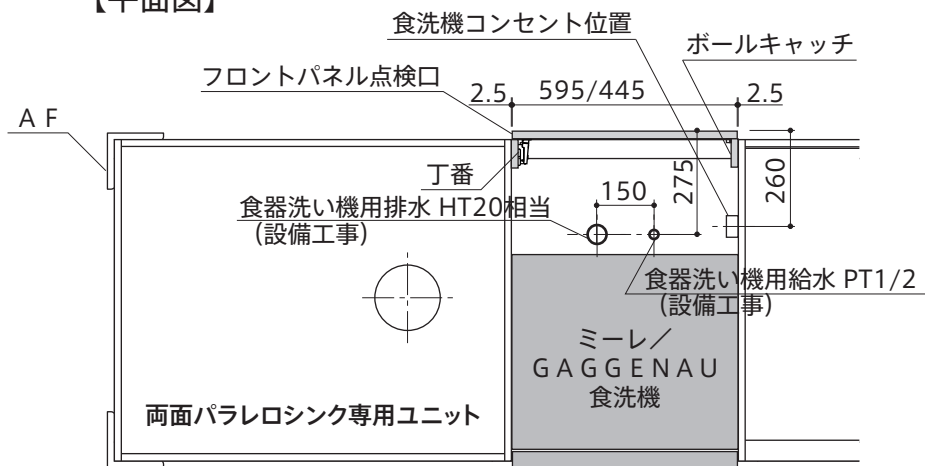


ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1050／1200奥行850 両面パラレロシンク専用ユニットの右側に食洗機がくる場合

単位：mm

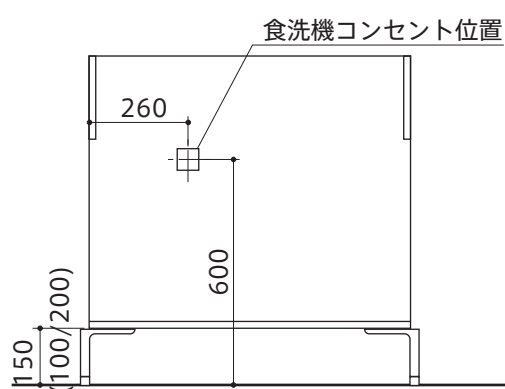
【平面図】



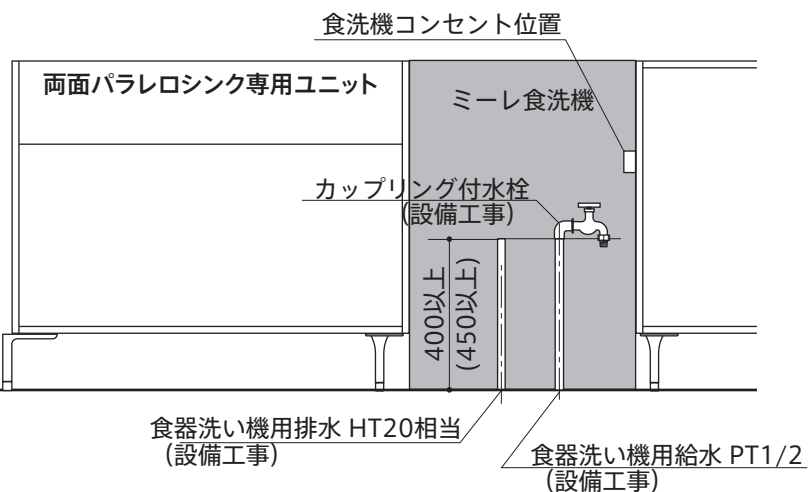
※ () 内寸法は、AF仕様
【H=100／200】の
場合を示す。

【側面図】

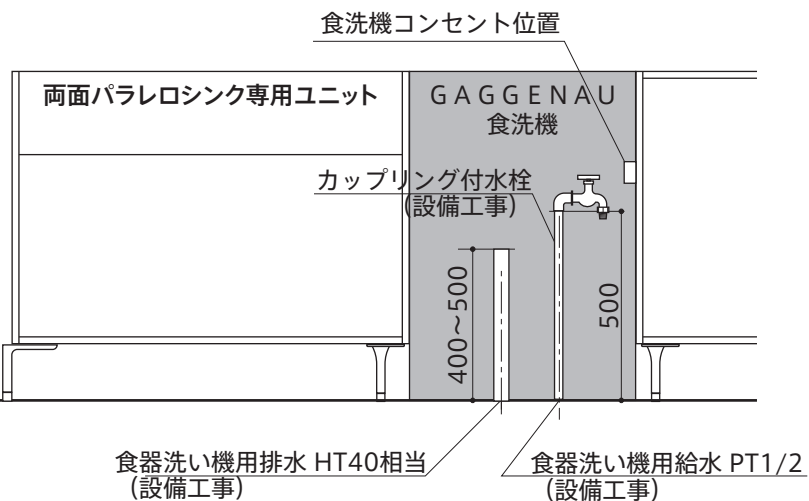
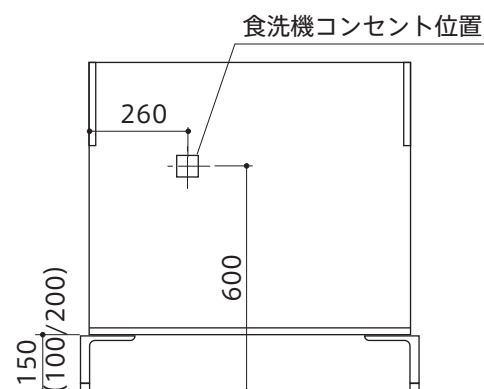
■ミーレ食洗機の場合



【正面図】



■GAGGENAU食洗機の場合

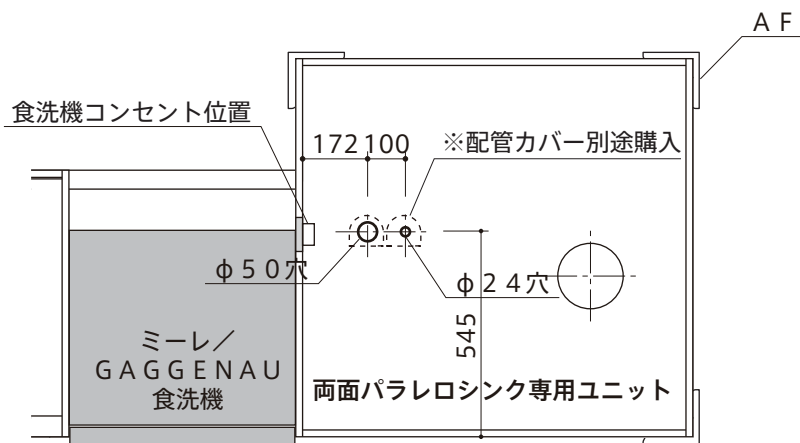


ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1050奥行1000 両面パアレロシンク専用ユニットの左側に食洗機がくる場合

単位：mm

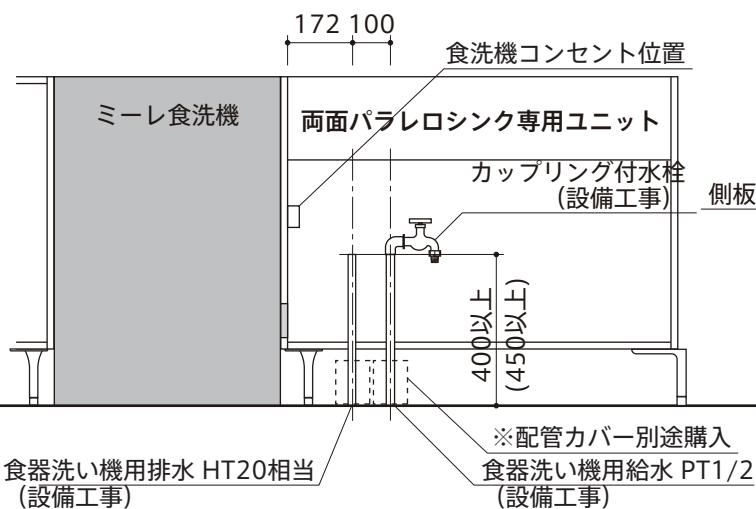
【平面図】



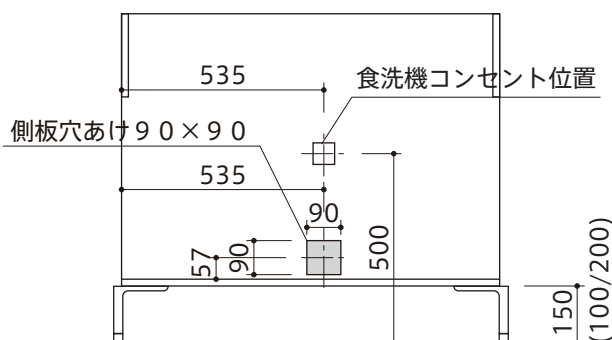
※（ ）内寸法は、A F仕様
【H=100/200】の
場合を示す。

【正面図】

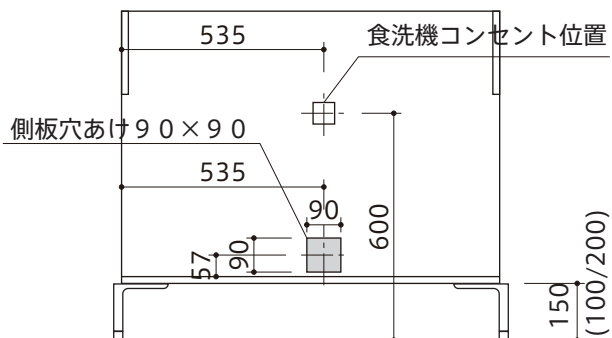
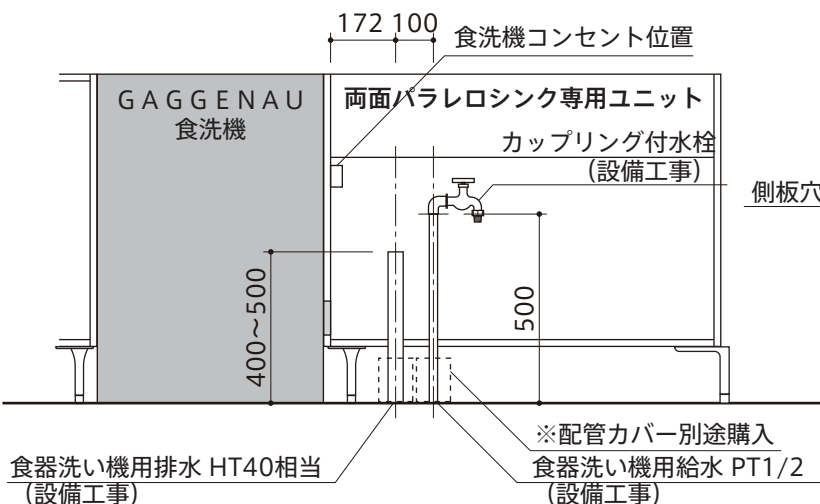
■ミーレ食洗機の場合



【側面図】



■GAGGENAU食洗機の場合



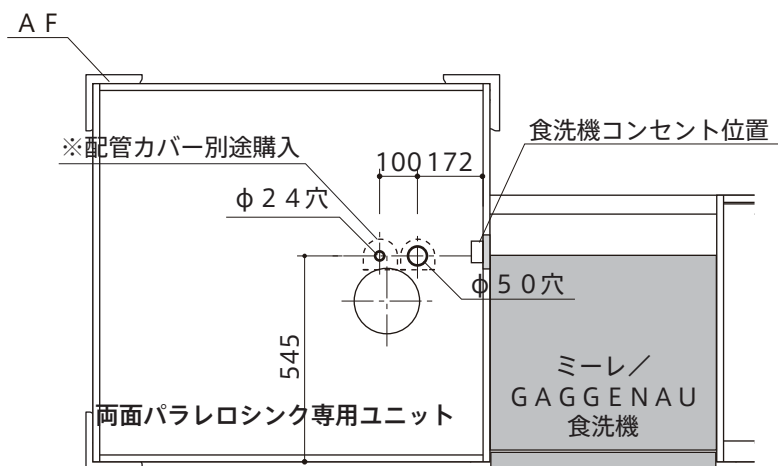
ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1050奥行1000 両面パレロシンク専用ユニットの右側に食洗機がくる場合

単位：mm

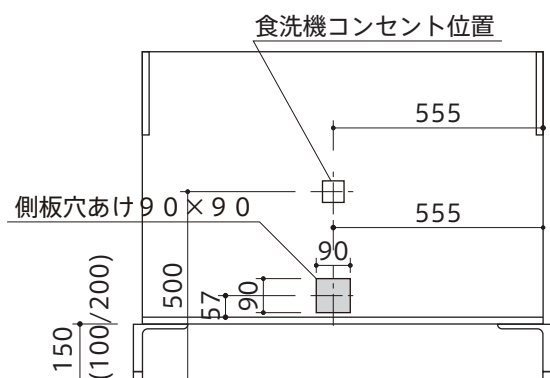
【平面図】

※ () 内寸法は、A F仕様
【H=100/200】の
場合を示す。

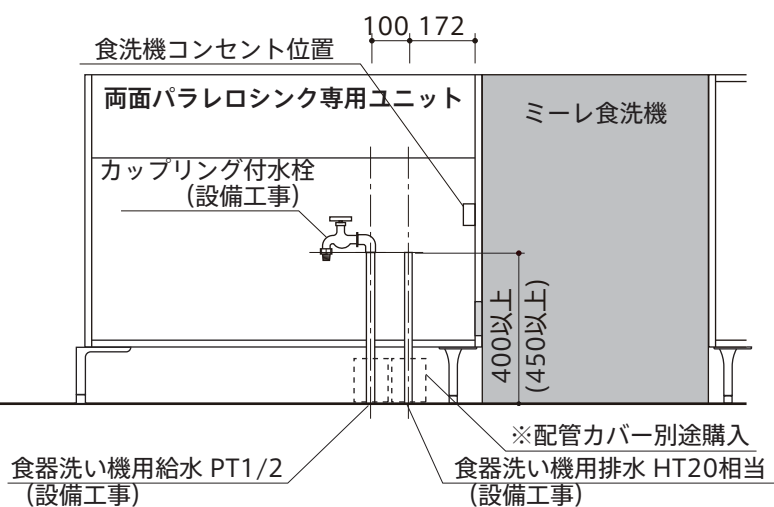


【側面図】

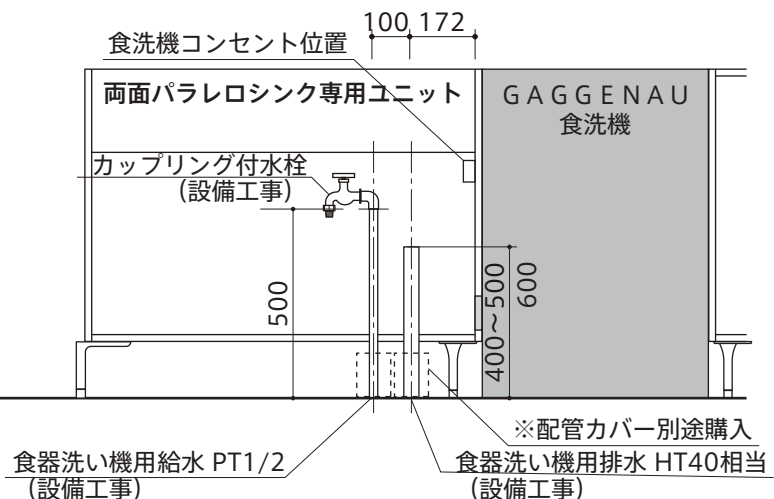
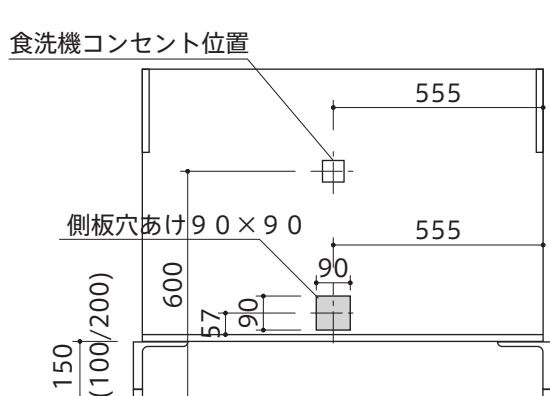
■ミール食洗機の場合



【正面図】



■ G A G G E N A U 食洗機の場合



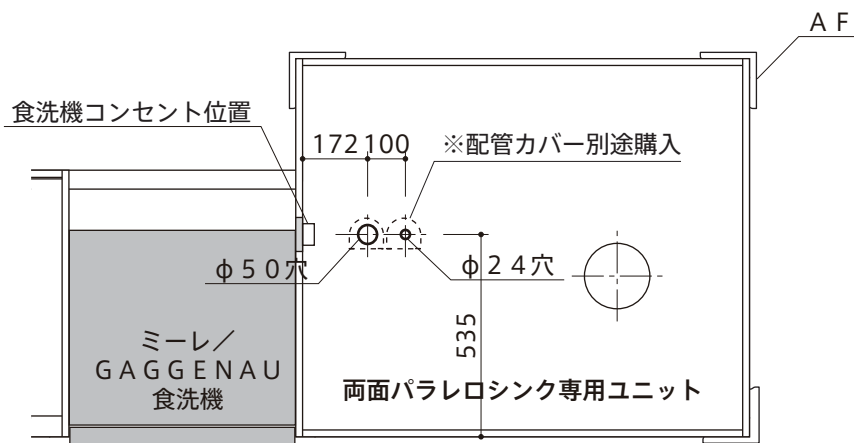
ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1200奥行1000 両面パアレロシンク専用ユニットの左側に食洗機がくる場合

単位：mm

【平面図】

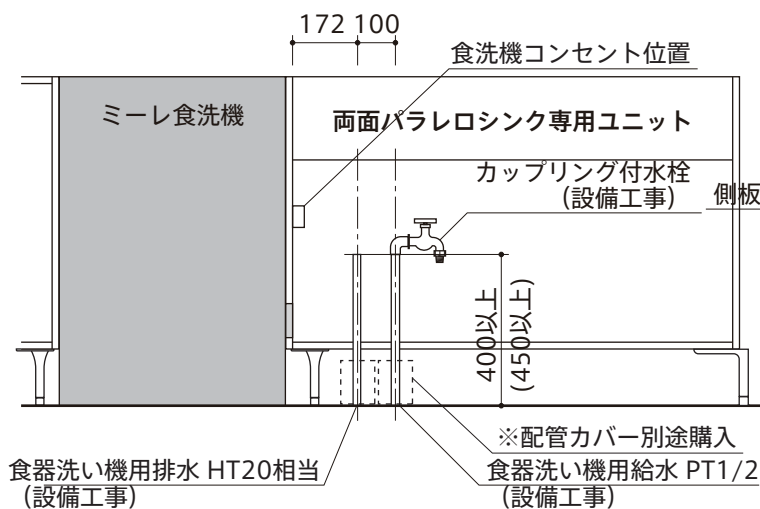
※（ ）内寸法は、AF仕様
【H=100/200】の
場合を示す。



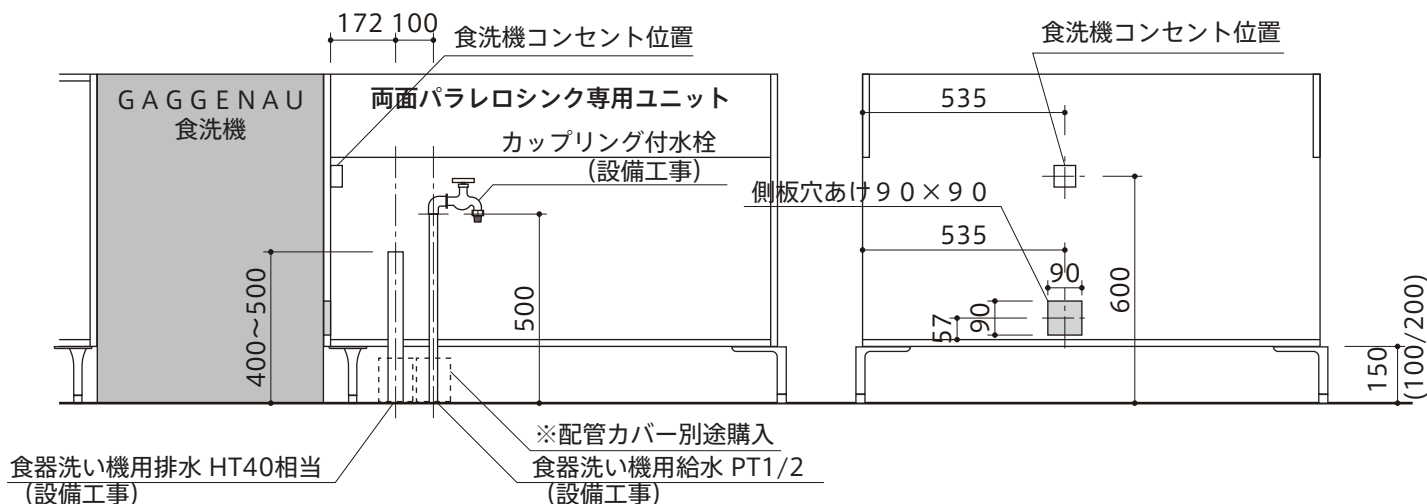
【正面図】

■ミーレ食洗機の場合

【側面図】



■GAGGENAU食洗機の場合



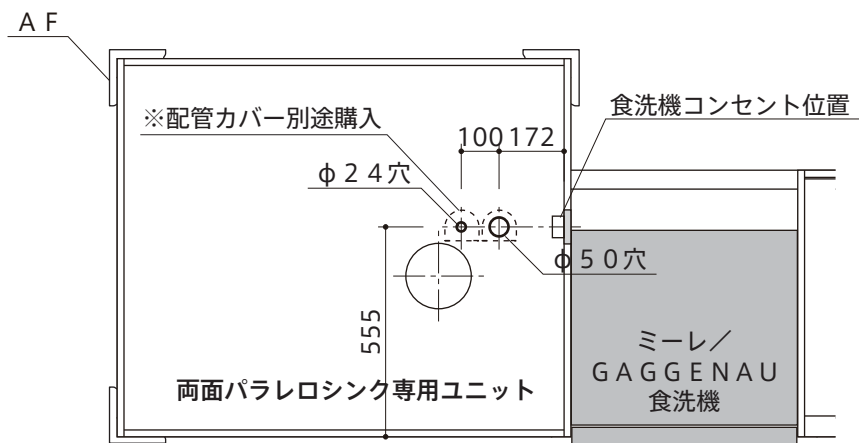
ミーレ／GAGGENAU食洗機の配管

■間口1200奥行1000 両面パラレロシンク専用ユニットの右側に食洗機がくる場合

単位：mm

【平面図】

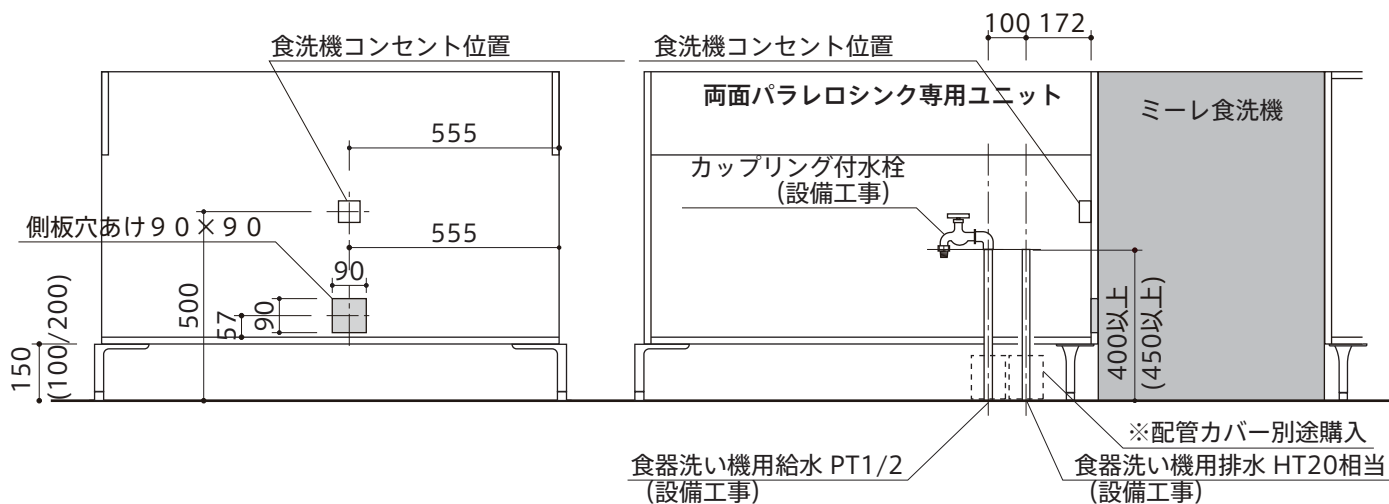
※（ ）内寸法は、AF仕様
【H=100/200】の
場合を示す。



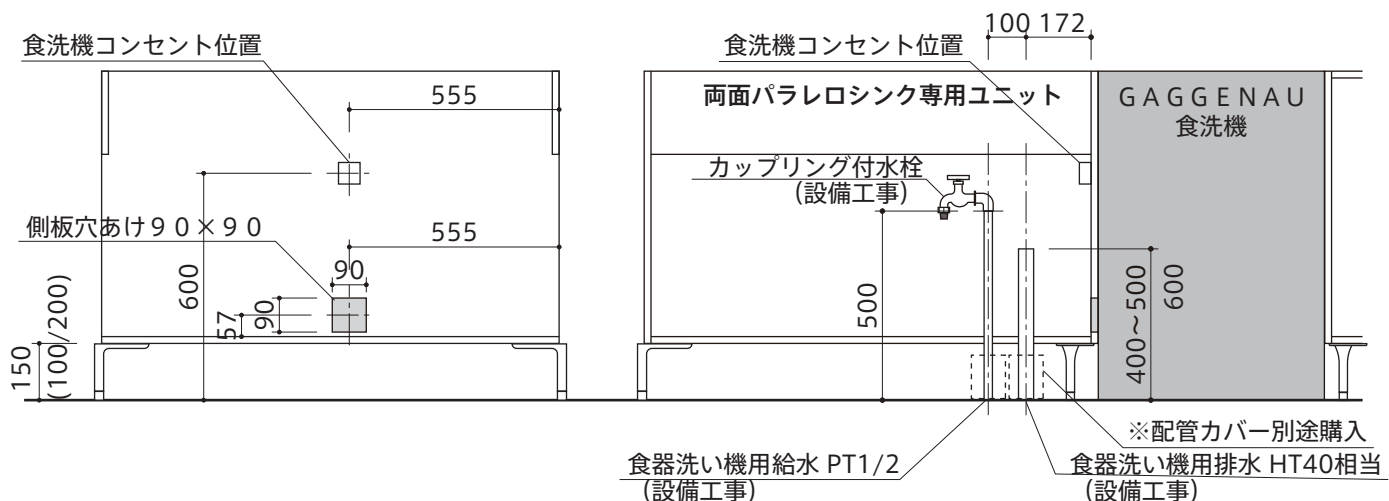
【側面図】

【正面図】

■ミーレ食洗機の場合



■GAGGENAU食洗機の場合

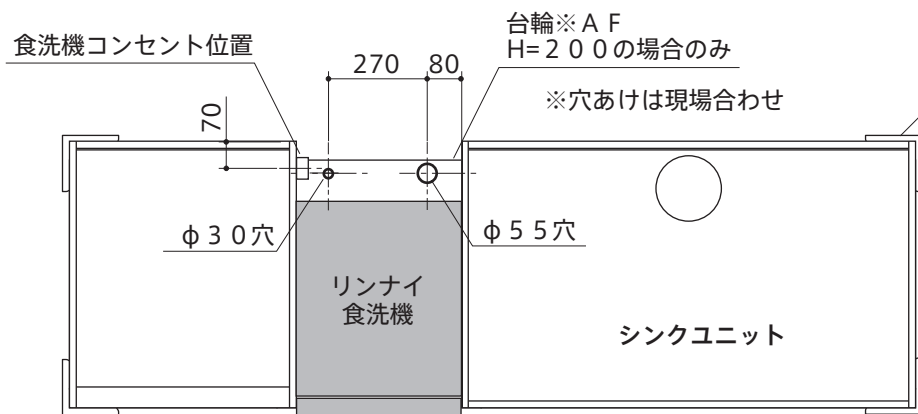


リンナイ食洗機の配管

【平面図】

単位：mm

■リンナイフロントオープン食洗機の場合



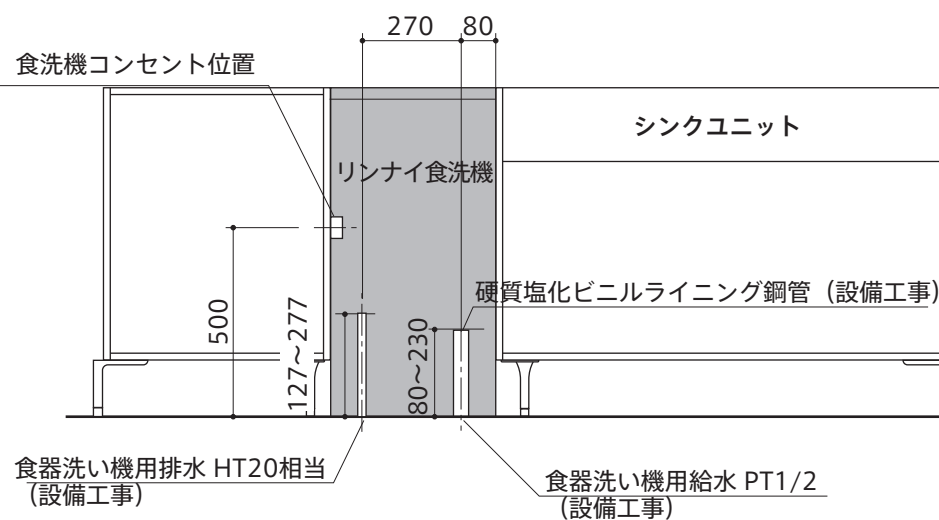
A F

※ () 内寸法は、A F仕様
【H=100/200】の
場合を示す。

※A F仕様【H=200】の
場合、50mmの台輪を付
けて高さを調整する。

【正面図】

■リンナイフロントオープン食洗機の場合



食洗機コンセント位置

食洗機コンセント位置

リンナイ食洗機

シンクユニット

硬質塩化ビニルライニング鋼管 (設備工事)

500

500

127~277

80~230

150

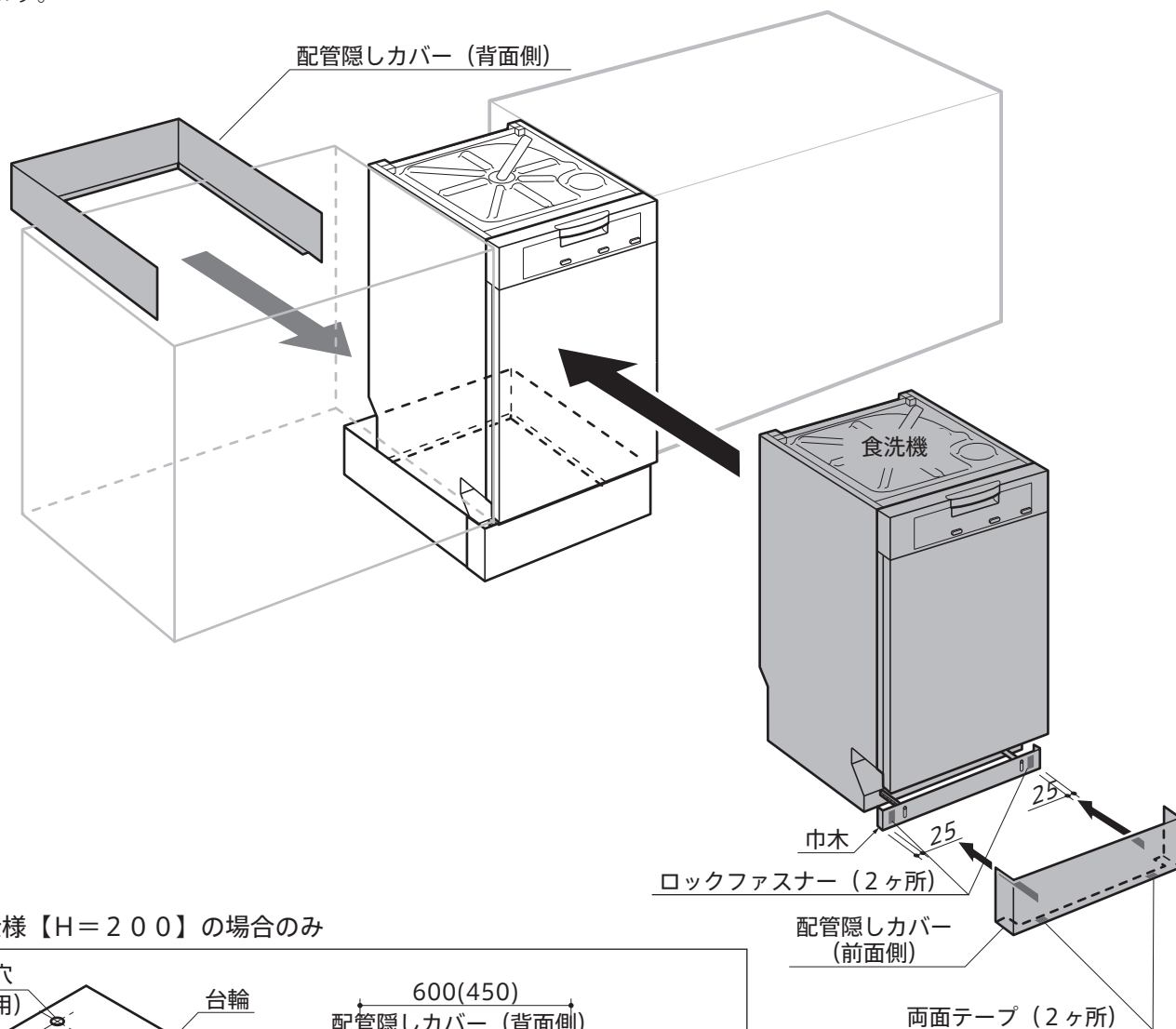
(100/200)

食器洗い機用排水 HT20相当
(設備工事)

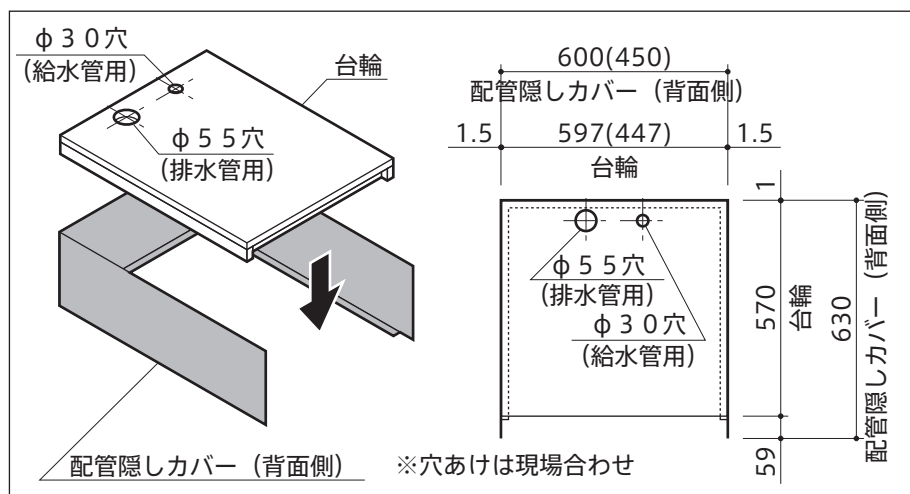
食器洗い機用給水 PT1/2
(設備工事)

ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け

1. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ A F仕様【H=200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
2. ミーレ食洗機を設置します。
3. ミーレ食洗機の巾木の指定位置に付属のロックファスナー（2ヶ所）を貼り付けます。
4. 巾木に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がし、前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにしてミーレ食洗機の巾木に貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



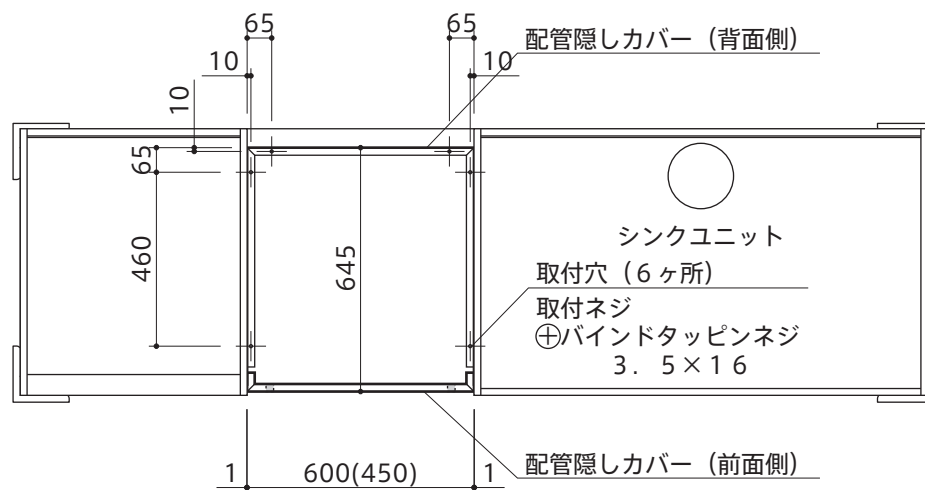
■ A F仕様【H=200】の場合のみ



ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け

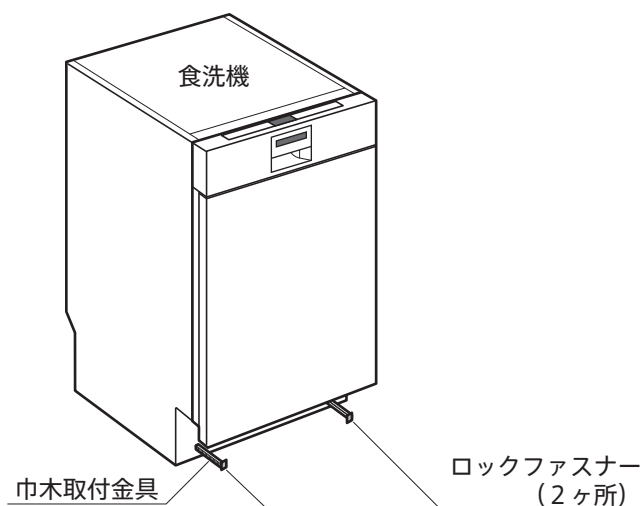
配管隠しカバー納まり図【平面図】

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。

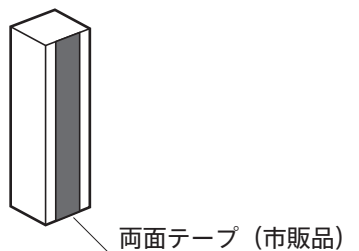


GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け

1. 巾木取付金具に付属のロックファスナーを貼り付けます。
 2. スペーサーの片面に両面テープ（市販品）を貼り付けます。
 3. 前面側の配管隠しカバー裏面の指定位置にスペーサーを取付けます。
先ほど貼り付けた両面テープにて間口600の場合は端から65mm、間口450の場合は端から55mmの位置に貼り付けます。
 4. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ A F仕様【H＝200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
5. GAGGENAU食洗機を設置します。
 6. 巾木取付金具に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がします。
前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサー（2ヶ所）を巾木取付金具のロックファスナーに貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。

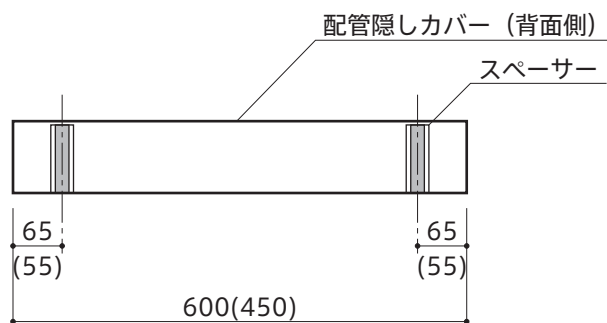


■スペーサー

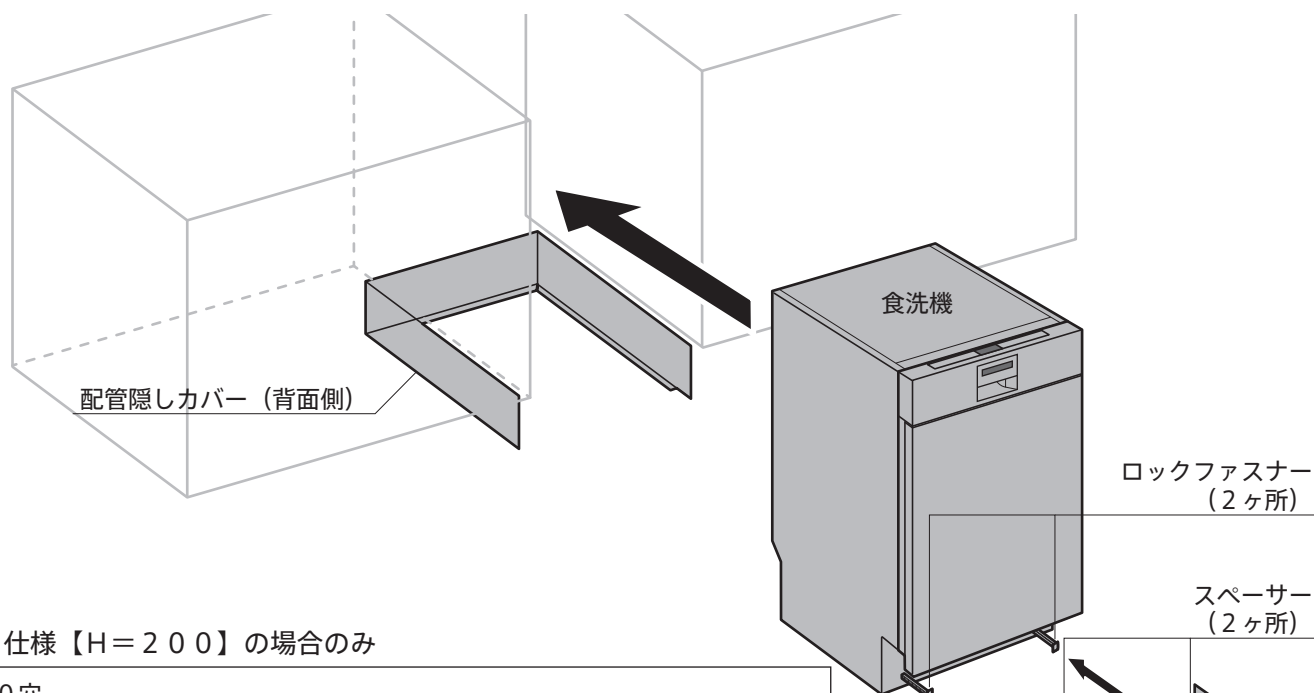


■配管隠しカバー（前面側）

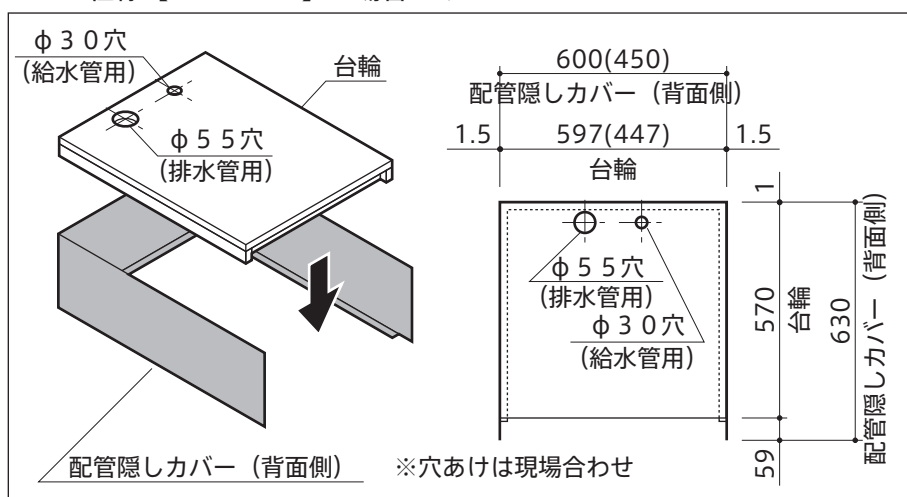
スペーサー取付位置（平面図）



GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け

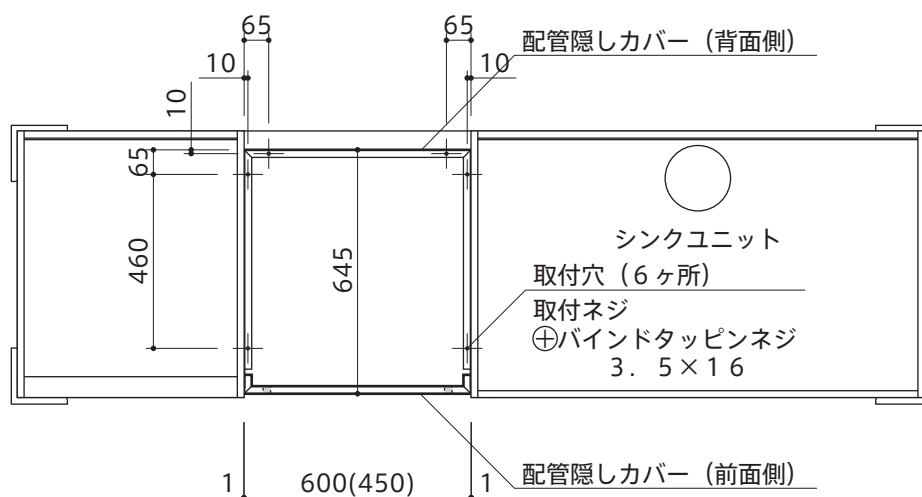


■ A F仕様【H=200】の場合のみ



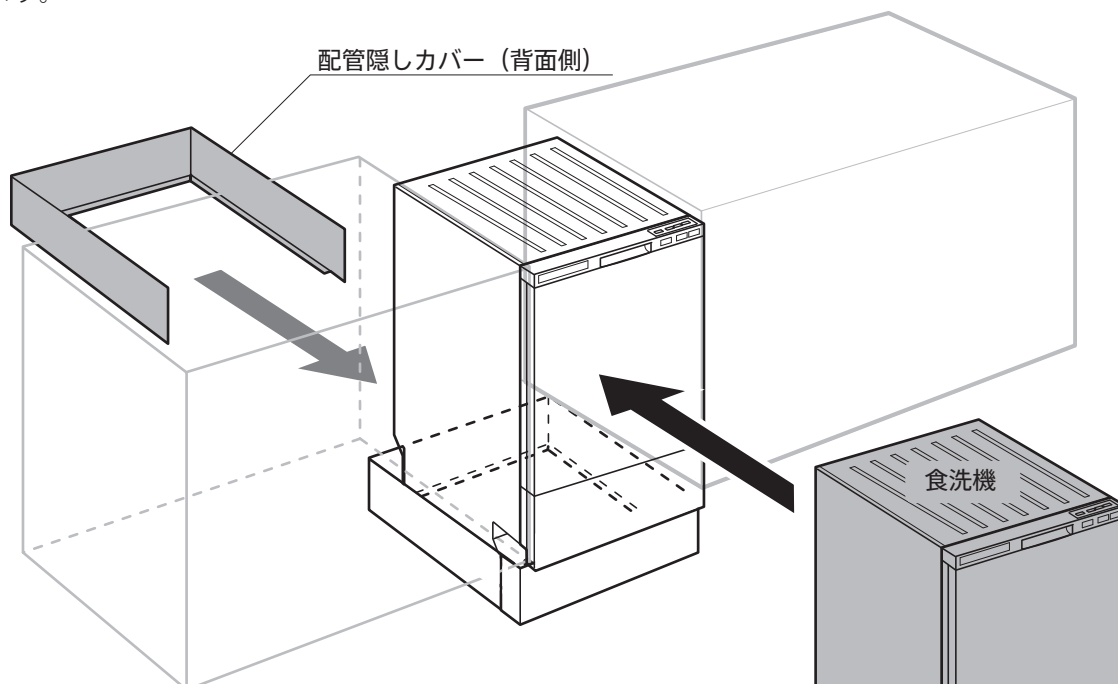
配管隠しカバー納まり図【平面図】

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。

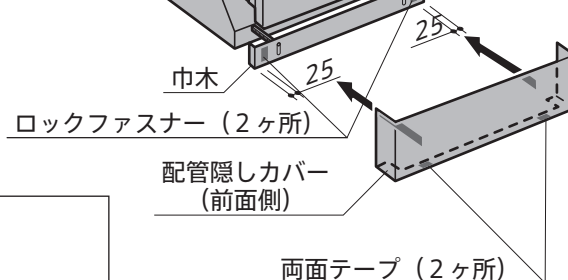


リンナイ食洗機用配管隠しカバーの取付け

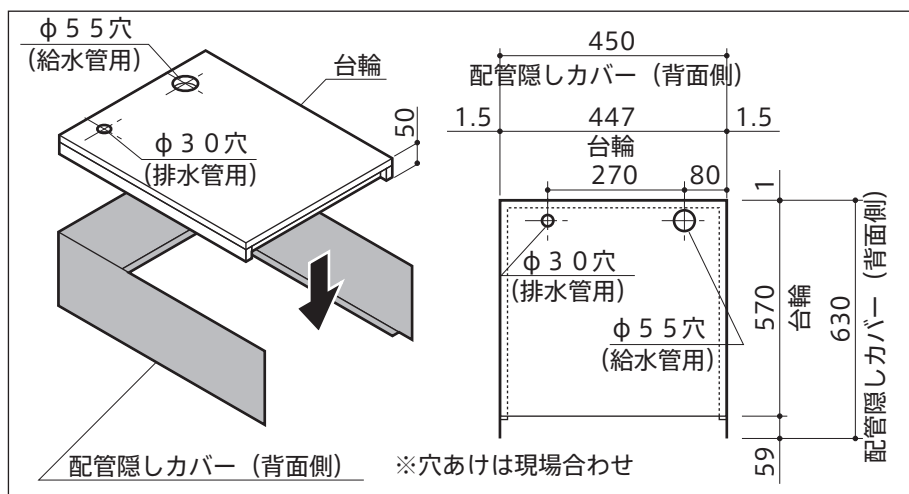
1. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ A F仕様【H＝200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
2. リンナイ食洗機を設置します。
3. リンナイ食洗機の巾木の指定位置に付属のロックファスナー（2ヶ所）を貼り付けます。
4. 巾木に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がし、前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにしてミーレ食洗機の巾木に貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



※移動防止金具を取付ける時、食洗機の扉厚さが21mmの場合は、2本のタッピンネジをメーカーの指定する型紙の「位置A：扉厚さ18mmの時」の位置より3mm上にずらした位置で取付けてください。（メーカー設置説明書P16、移動防止型紙参照）



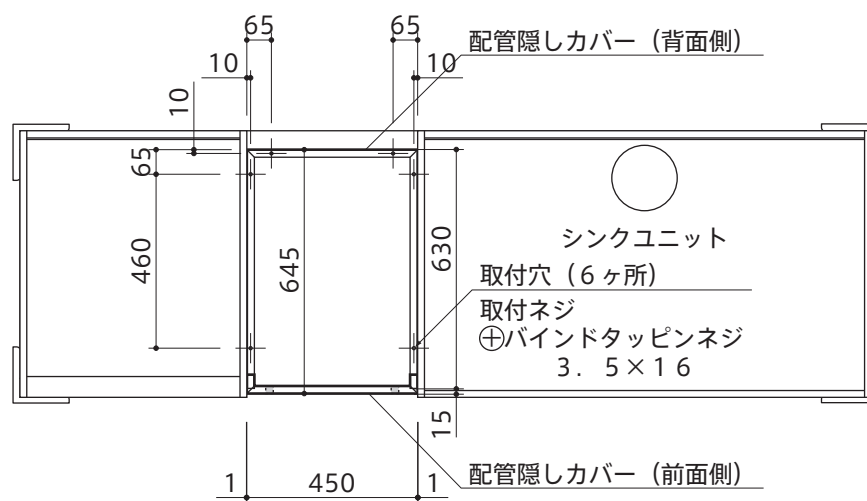
■ A F仕様【H＝200】の場合のみ



リンナイ食洗機用配管隠しカバーの取付け

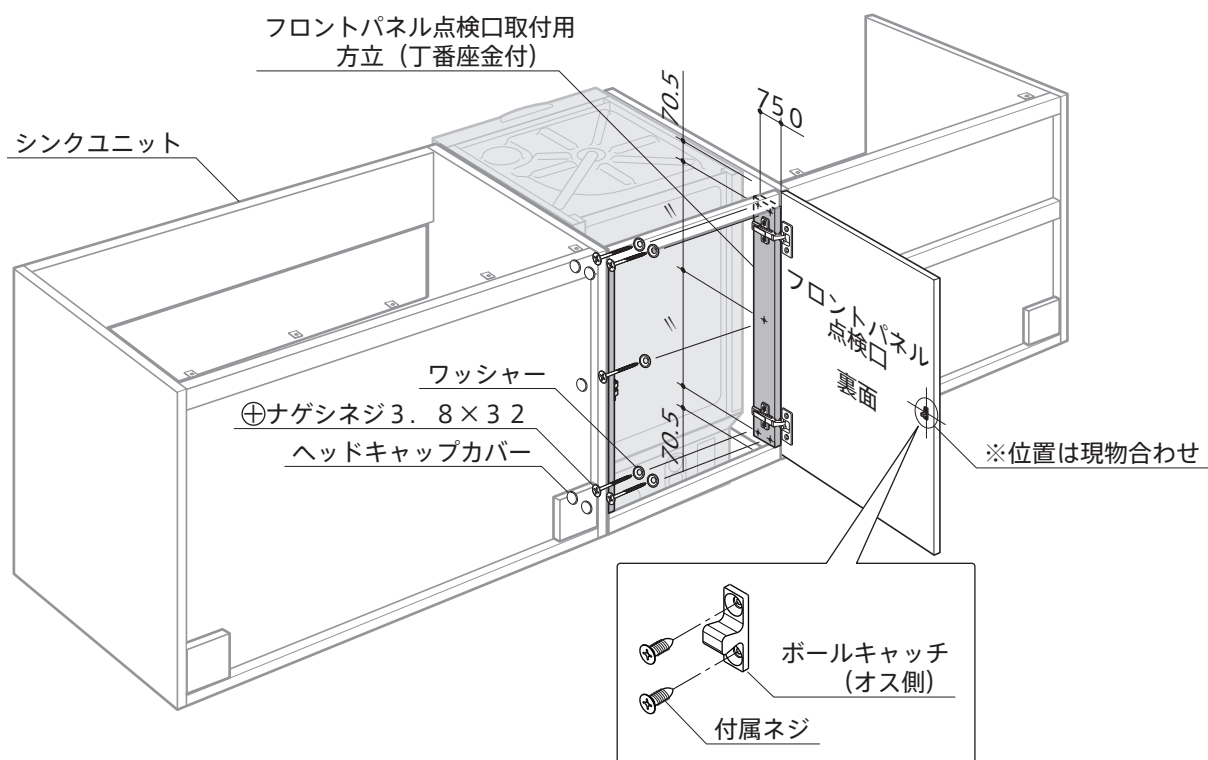
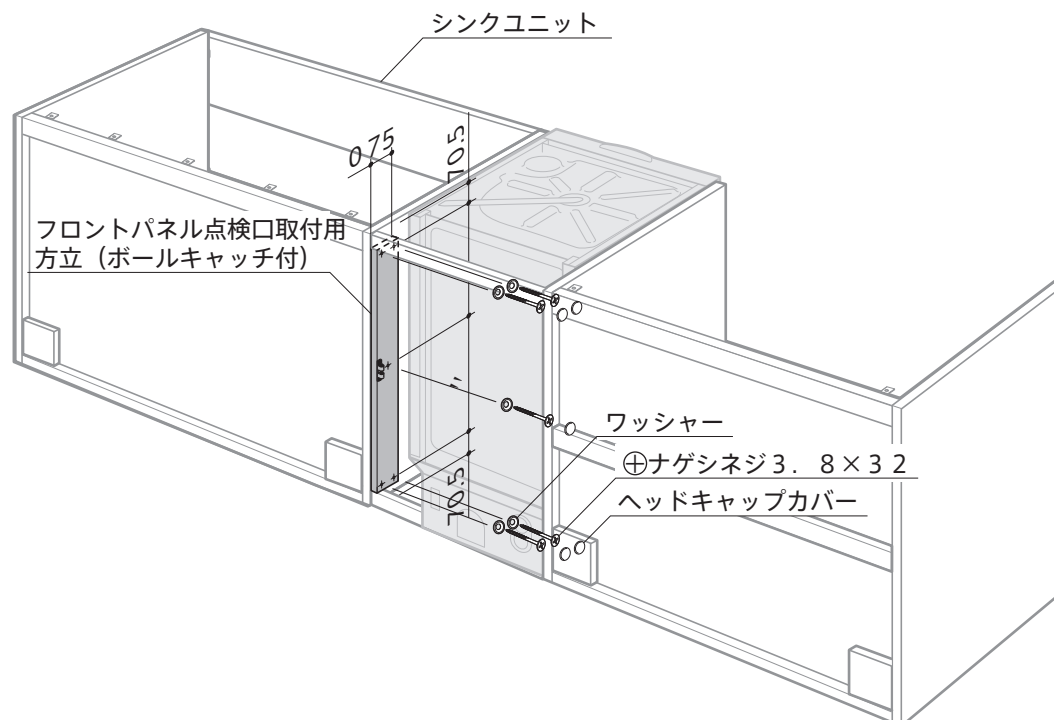
配管隠しカバー納まり図【平面図】

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



フロントパネル点検口の取付け (ミーレ／GAGGENAU／リンナイ食洗機の場合)

1. アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合、隣接するユニットの側板にフロントパネル点検口取付用方立（ボールキャッチ付）を取付けます。
⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※ 隣接するユニットがシンクユニットの場合、シンクユニットの側板に取付けます。
2. フロントパネル点検口取付用方立（ボールキャッチ付）を取付けたユニットと反対側のユニットの側板にフロントパネル点検口取付用方立（丁番座金付）を取付けます。
⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
3. フロントパネル点検口にボールキャッチ（オス側）を取付けます。
ボールキャッチ（メス側）の位置に合わせて、付属ネジにてボールキャッチ（オス側）を取付けます。



フロントパネル点検口の取付け (ミーレ／GAGGENAU／リンナイ食洗機の場合)

- ・フロントパネル点検口の目地を確認し、調整を行います。
- ※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

●上下方向の調整

- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

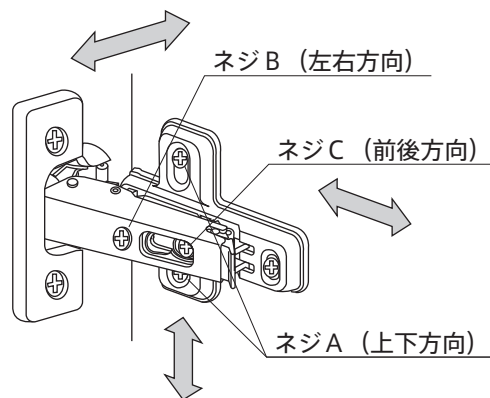
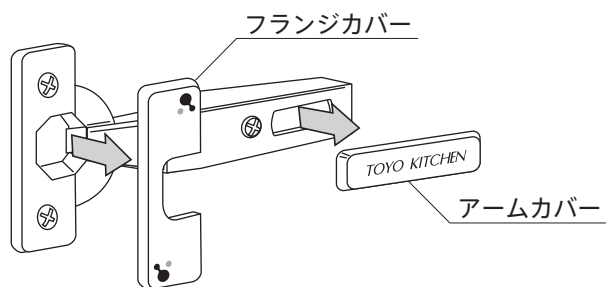
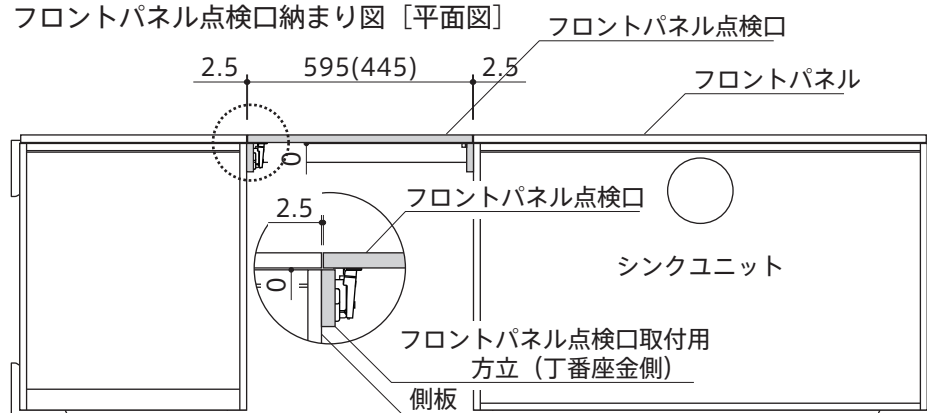
●左右方向の調整

- ・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

- ・ネジCで調整します。
- ※基本的には調整しません。

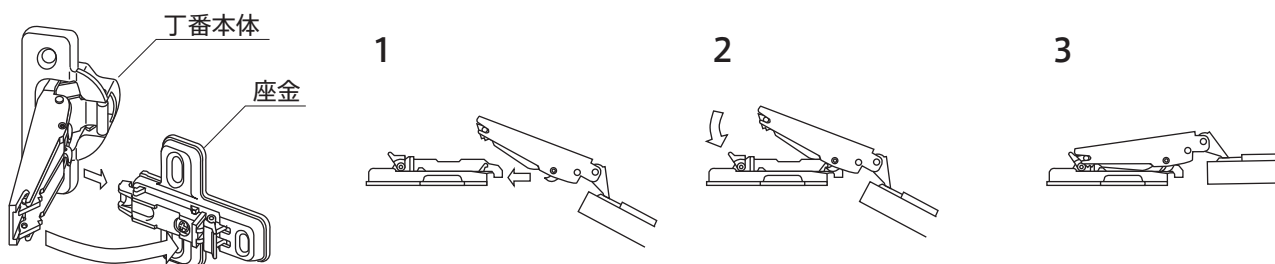
フロントパネル点検口納まり図 [平面図]



丁番の取付け、取り外し

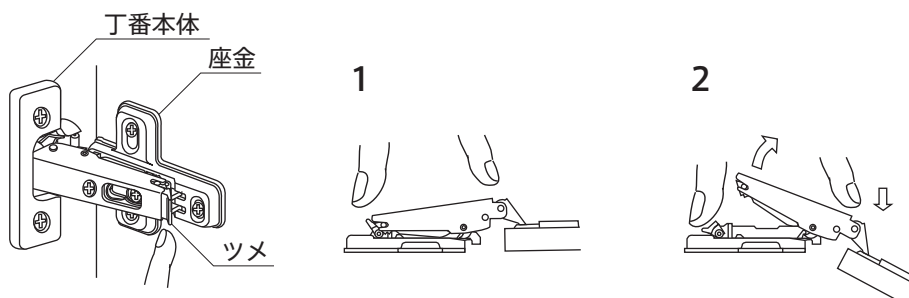
●取付け

- ・丁番本体を座金に取付けます。



●取り外し

- ・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。

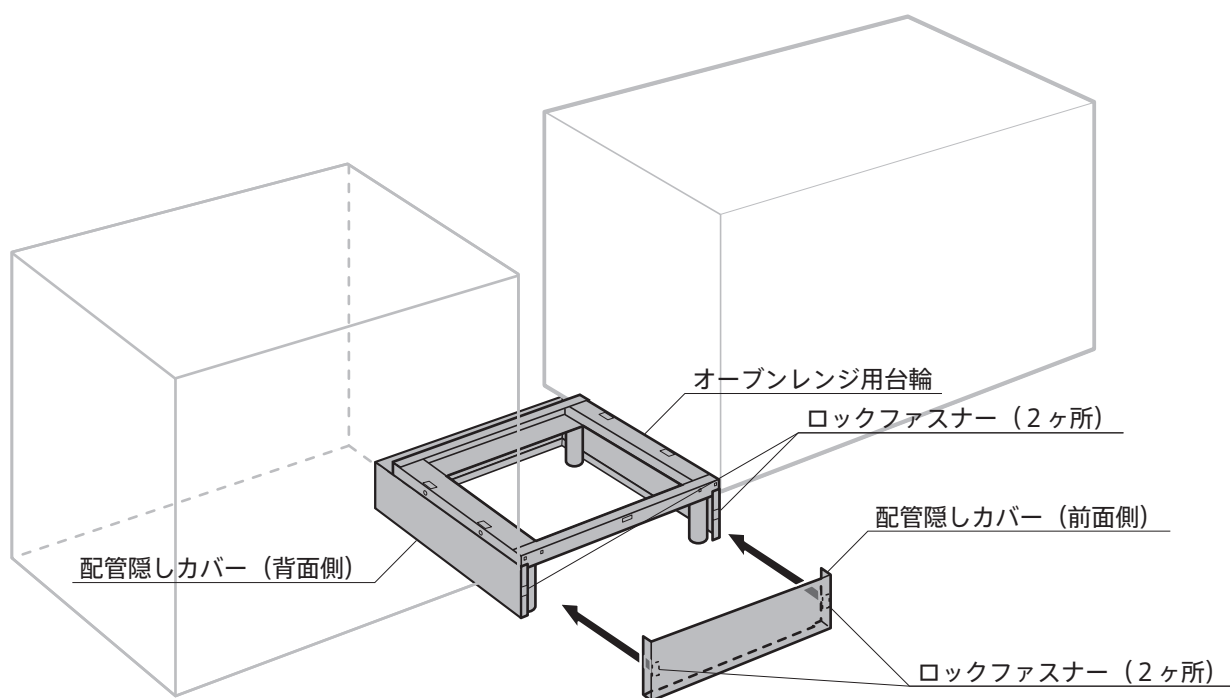
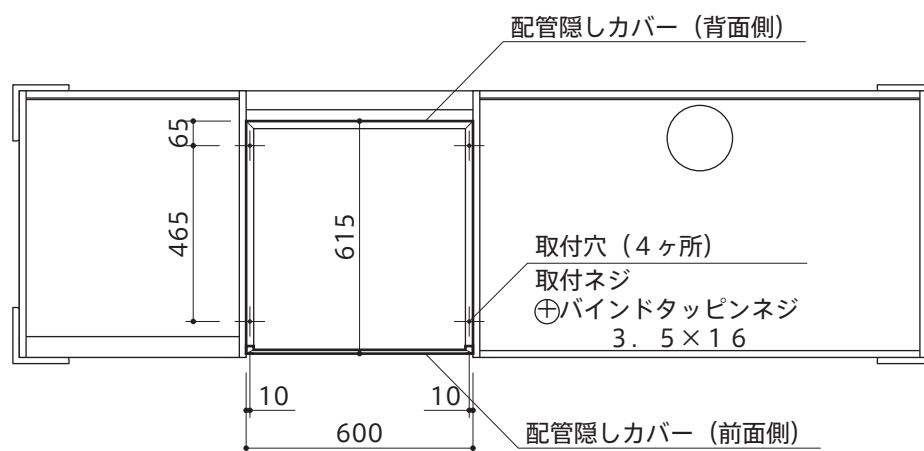


ガスオーブン用配管隠しカバーの取付け

1. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3. 5 × 1 6 (4ヶ所) または、両面テープ (市販品) にて床面に固定します。
2. オープンレンジ用台輪を設置します。
3. 前面側と背面側の配管隠しカバーのロックファスナーの位置を合わせ、前面側の配管隠しカバーを取付けます。

配管隠しカバー納まり図【平面図】

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



コンセントの取付け（オープンユニットの場合）



警告

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

・下記のようにコンセントを取付けます。

※隣にプルオープン食洗機ユニットを設置する場合、反対側の隣にユニットを設置してください。

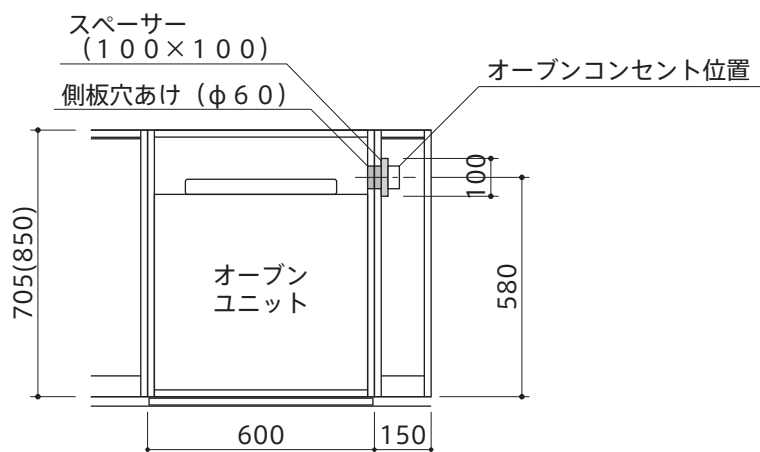
※コンセント種類および一般プランは機器付属の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。

※電気配線工事については専用の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。

■奥行705／850 間口150ユニット／間口150片面ユニットの場合

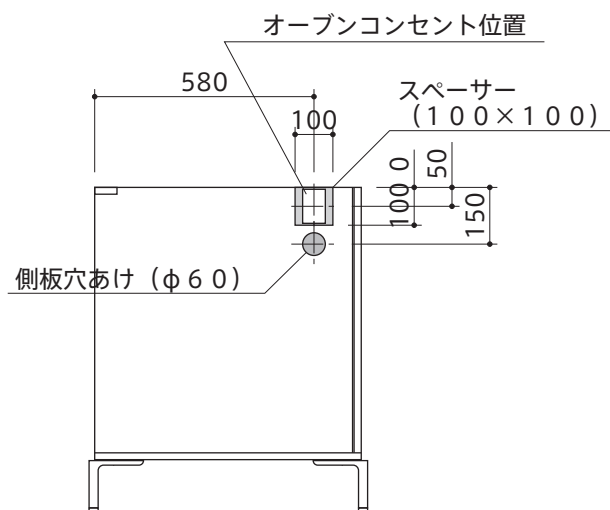
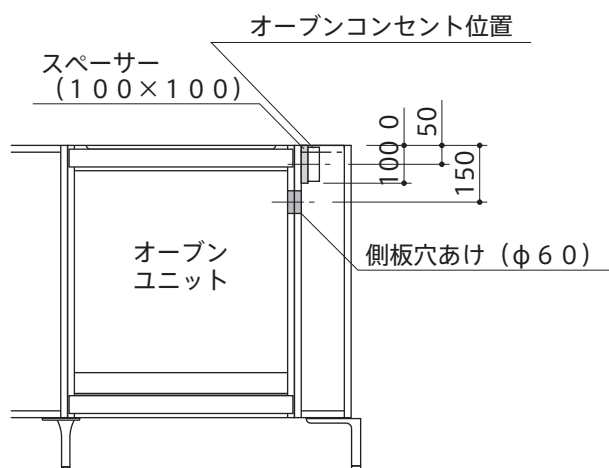
【平面図】

単位：mm



【正面図】

【側面図】

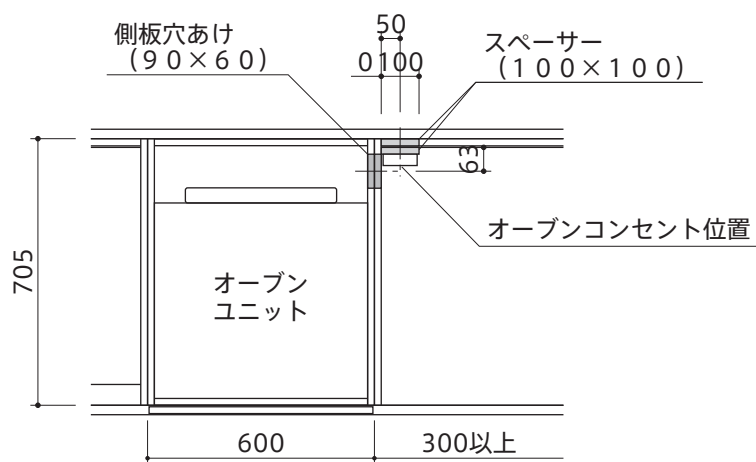


コンセントの取付け（オープンユニットの場合）

■奥行705 間口300以上のユニットの場合

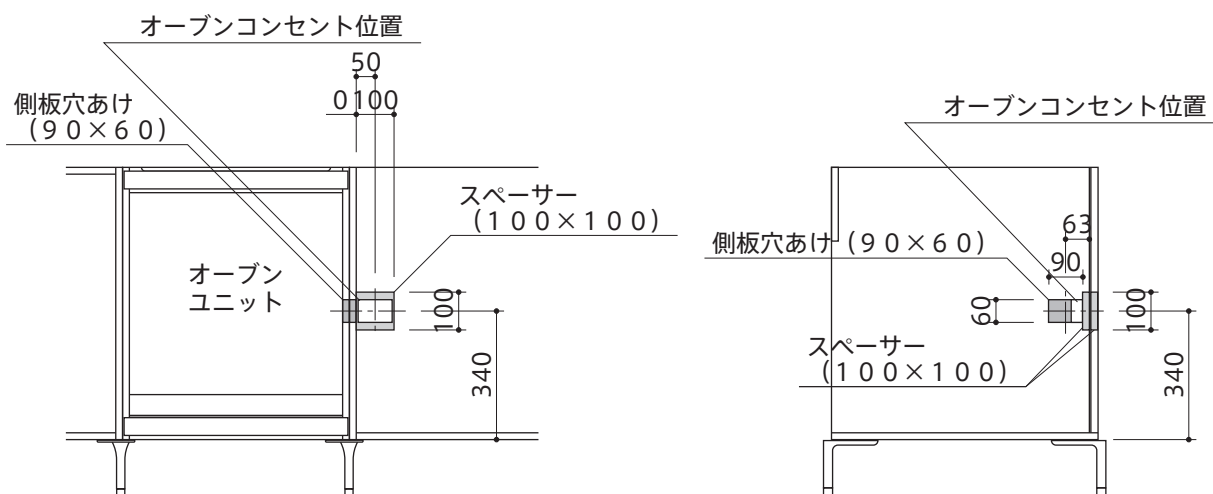
【平面図】

単位：mm



【正面図】

【側面図】

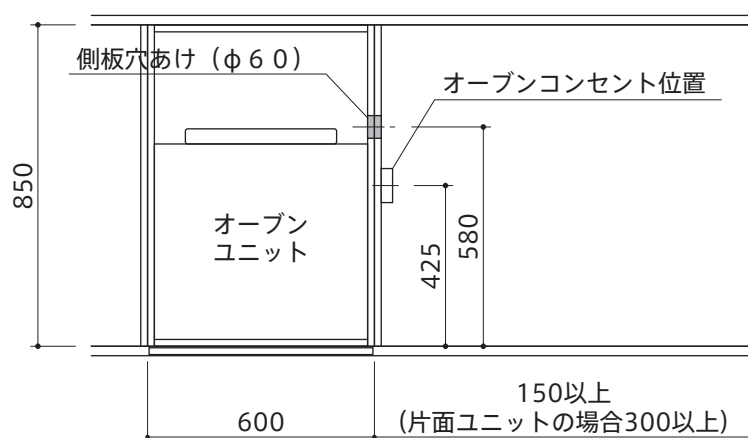


コンセントの取付け（オープンユニットの場合）

■奥行850ユニット 間口300以上のユニットの場合

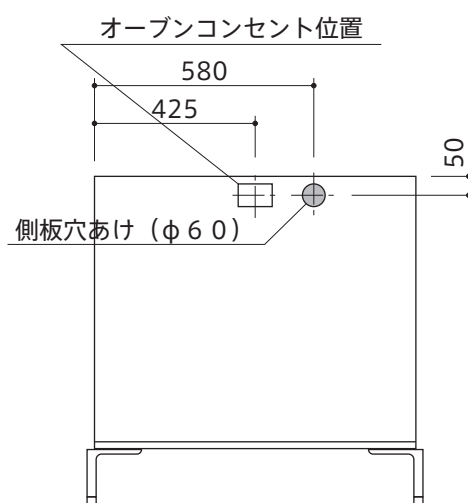
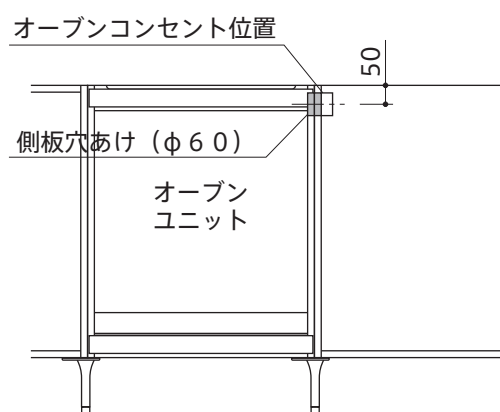
【平面図】

単位：mm



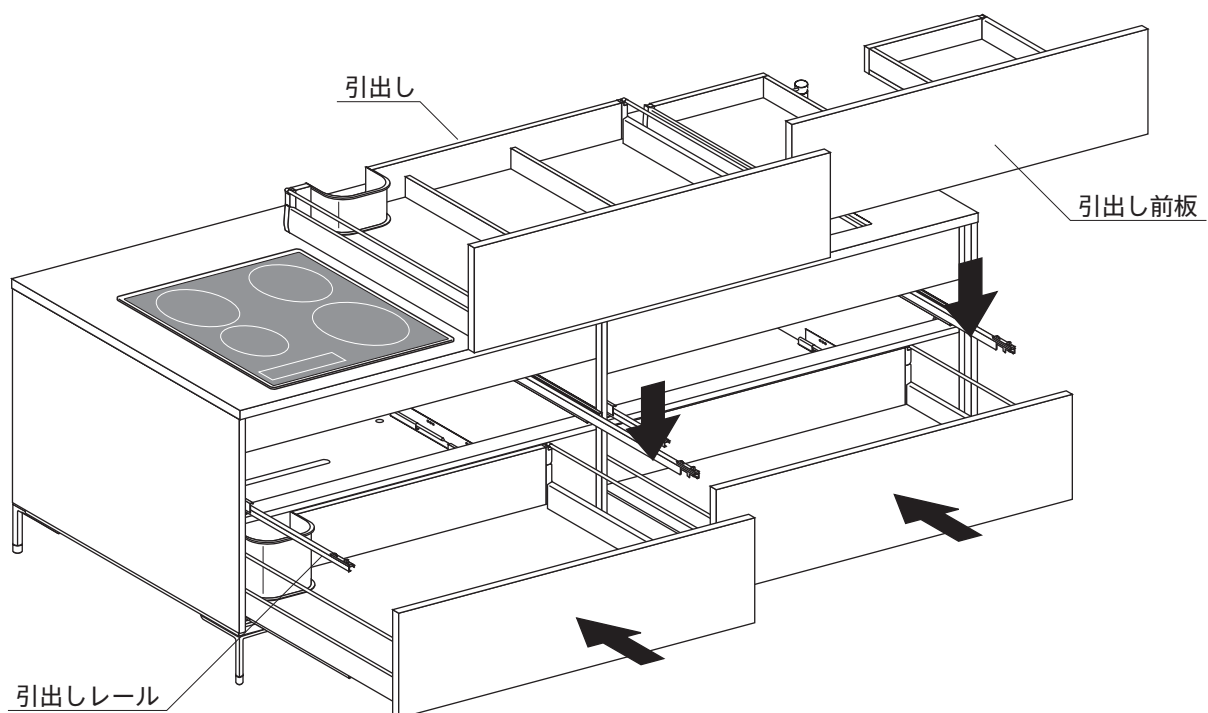
【正面図】

【側面図】



引出しの取付け

- ・ 引出しレールをいっぱいまで引出します。
 - ・ 引出しレールの上に引出しをのせます。
 - ・ 引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。
- ※ 把手や引出し前板を持たないでください。



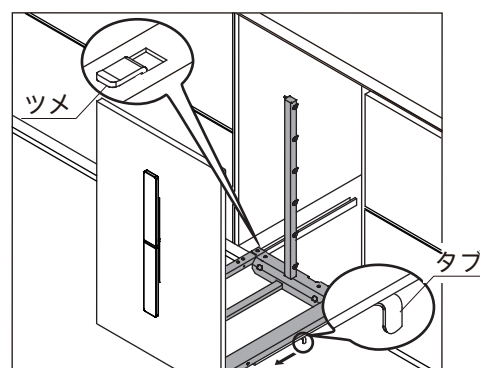
引出しの取付け

■スライドバスケットの場合

- ・スライドバスケットユニットを取付けます。
- ・レールの上にスライドバスケットのレールをのせて、レール奥のツメをスライドバスケットのレールに押し込み、カチッと音がすると固定されます。

奥のツメはレール横のタブを手前に引っ張れば手前に来ます。

※扉の傾き調整を、ユニット設置後に行ってください。



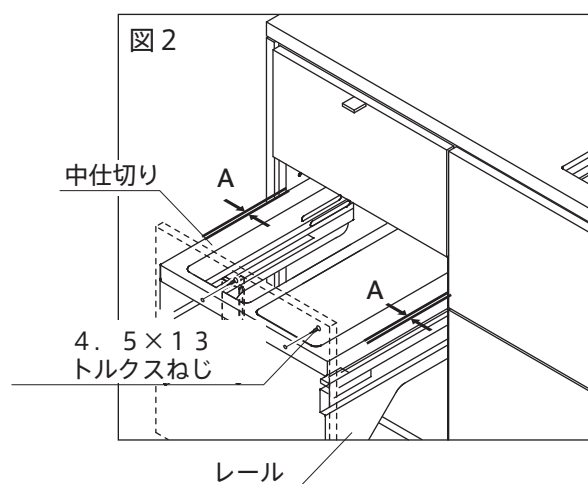
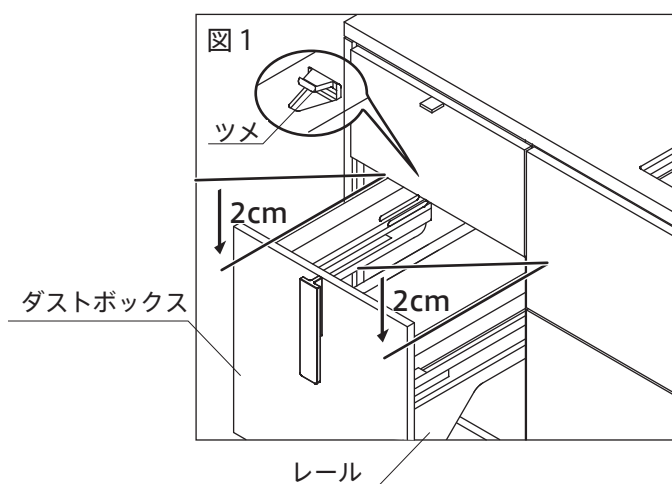
■ダストボックスの場合

- ・引出しレールをいっぱいまで引出し、レールの上にダストボックスをのせます。
- ・ダストボックスを引出しレールのツメに入れ固定します。ツメに入れる際は、ツメを支点に2 cm程ダストボックスの手前側を上げた状態にし、ツメに入れた後に手前側を下げてください。（図1 参照）
- 固定後ダストボックスを平行に押し込んでください。
- ・ダストボックスを再度引出し、奥のツメがダストボックスに入ったことを確認してください。

※扉の傾き調整を、ユニット設置後に行ってください。

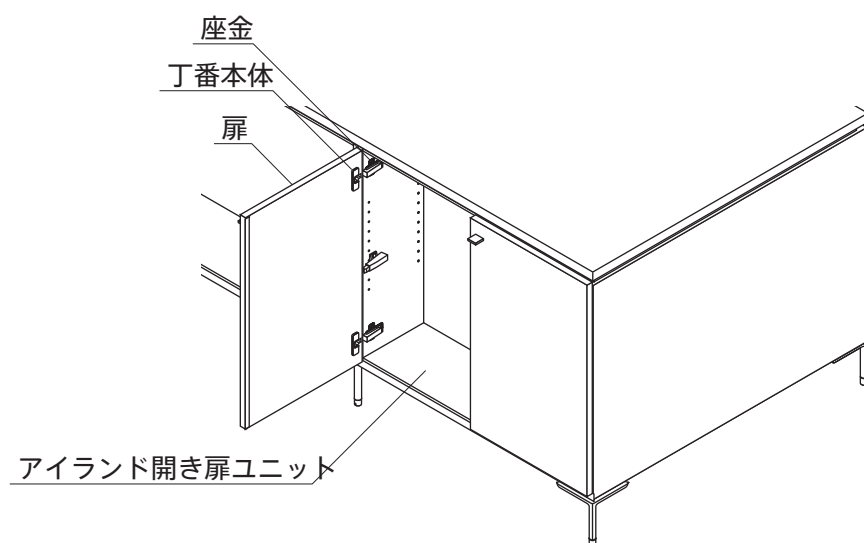
※中仕切は出荷時に外してあります。目地を調整後、4. 5×13トルクスねじで必ず固定してください。

※中仕切りとレールの左右のA幅を揃えてください。（図2 参照）

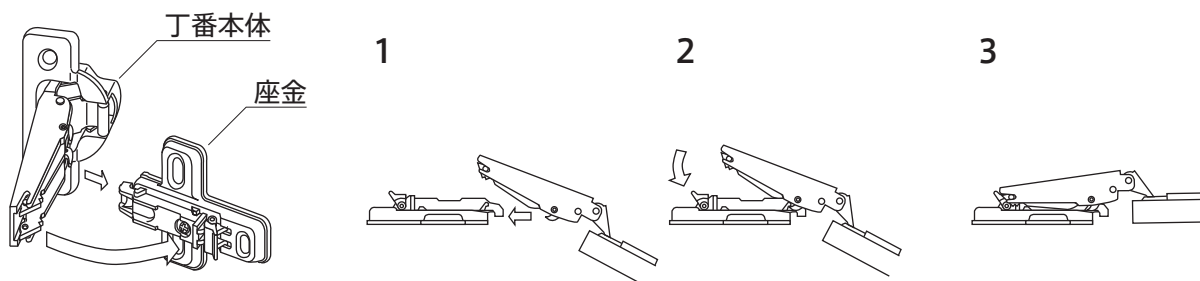


扉の取付け（アイランド開き扉ユニットの場合）

- ・扉を取付けます。



- ・丁番本体を座金に取付けます。

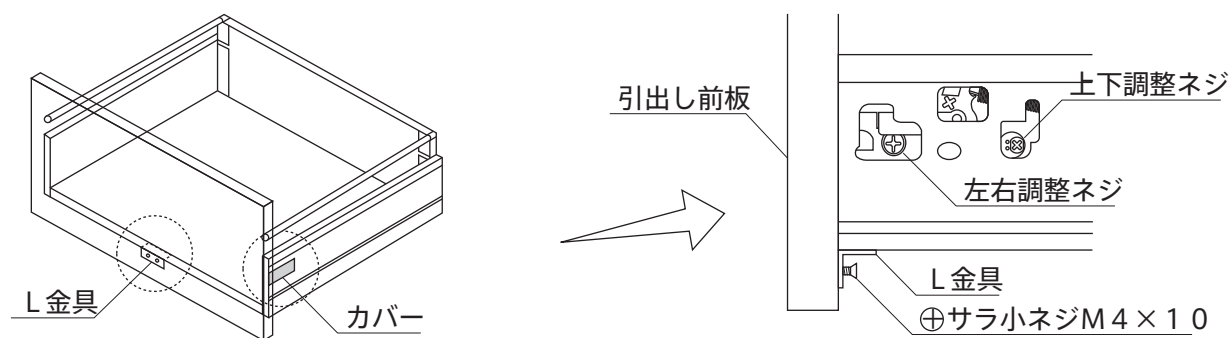


引出し前板の調整

■ブルム社製フルエクステンション引出しの場合

調整を行う前に・・・

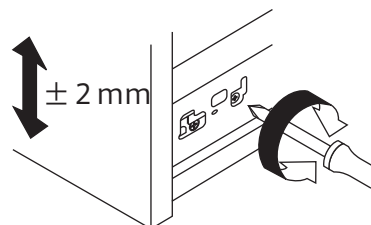
- ・ 間口750以上のユニットの場合、引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
 - ・ 引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めて引出し前板を固定し、カバーを取付けてください。



引出し前板の調整

●上下方向の調整

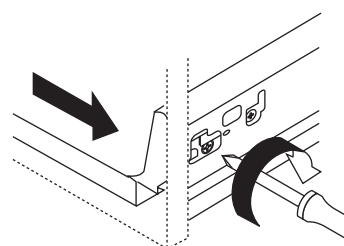
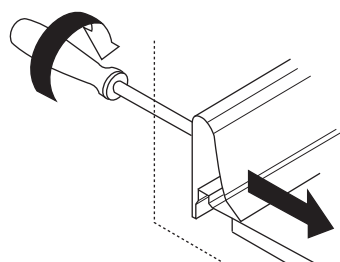
- ・上下調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。
± 2 mm調整できます。



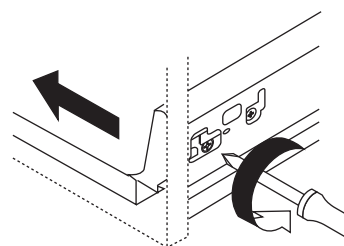
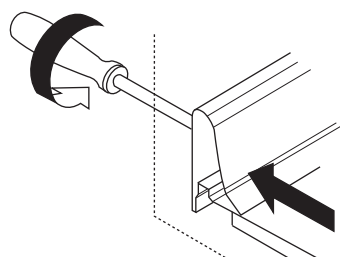
●左右方向の調整

- ・左右調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。
± 1 mm調整できます。

右へ 1 mm

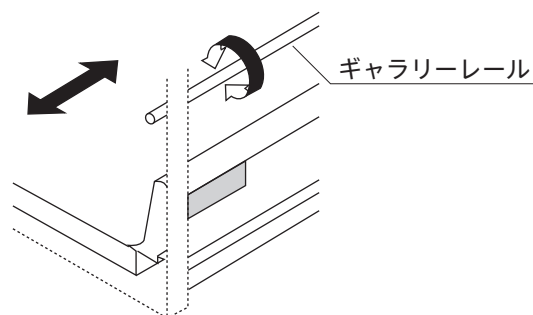


左へ 1 mm



●傾き調整

- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。

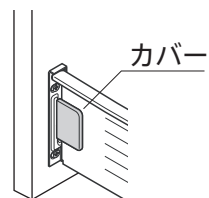


引出し前板の調整

■スチール製引出しの場合

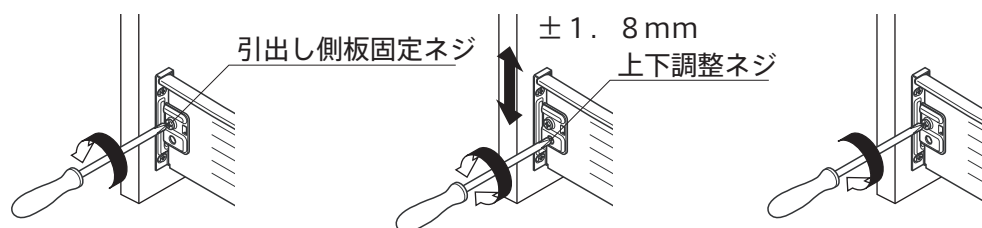
調整を行う前に・・・

- ・引出し側板左右外側についているカバーを外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



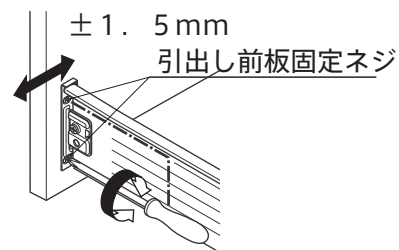
●上下方向の調整

- ・引出し側板固定ネジをゆるめ、上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
±1. 8mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し側板固定ネジを締めてください。



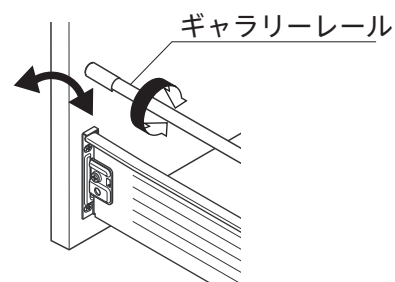
●左右方向の調整

- ・引出し前板固定ネジをゆるめ、引出し前板の左右方向を調整します。
±1. 5mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し前板固定ネジを締めてください。



●傾き調整

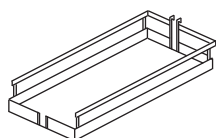
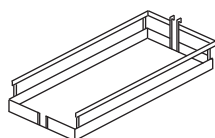
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



引出し前板の調整

■スライドバスケットの場合（※説明は間口300）

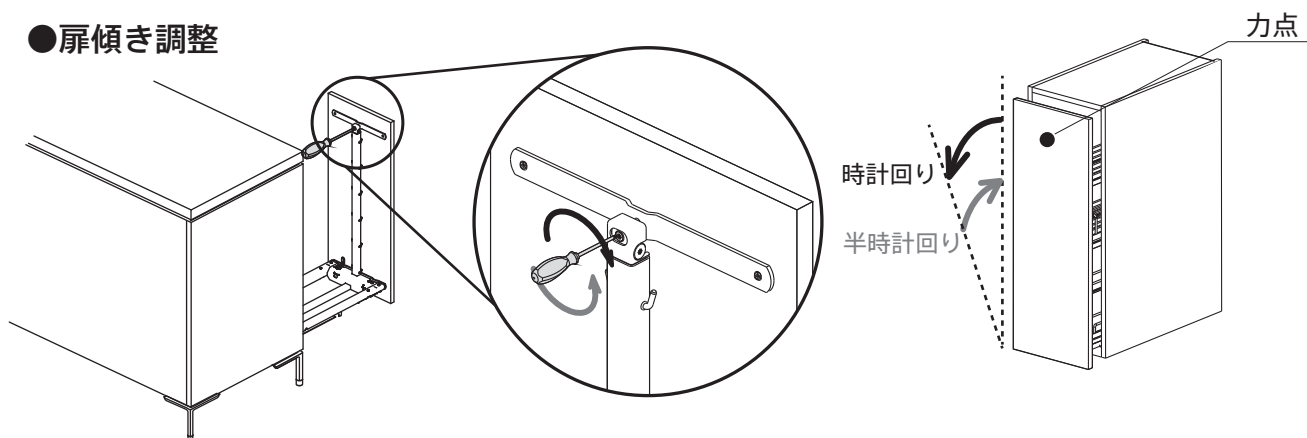
ユニット付属内容



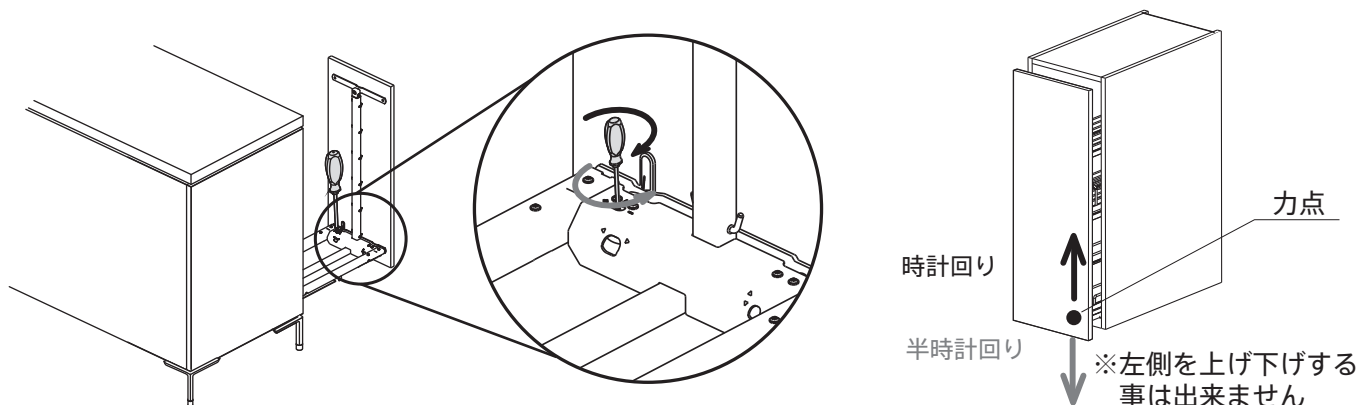
バスケット×2個

スライドバスケットユニット調整方法 ※説明は間口300

●扉傾き調整

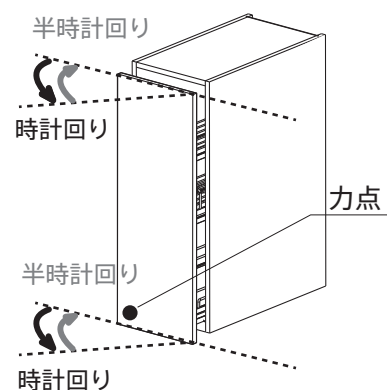
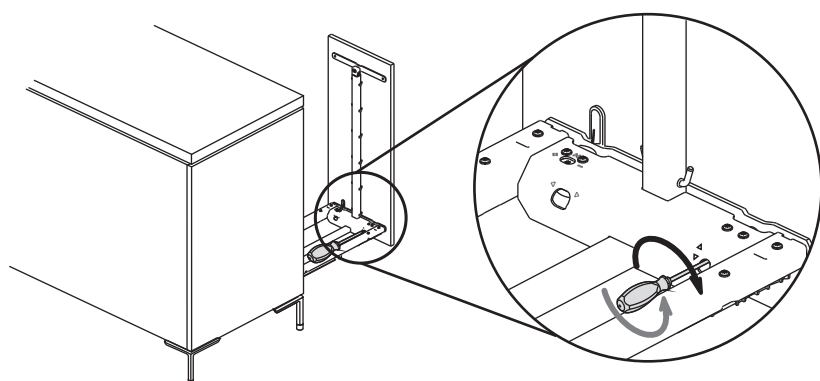


●扉上下調整※正面から見て右側

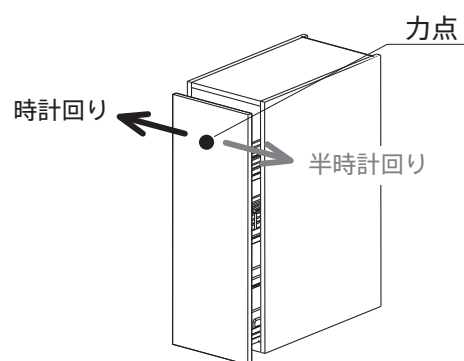
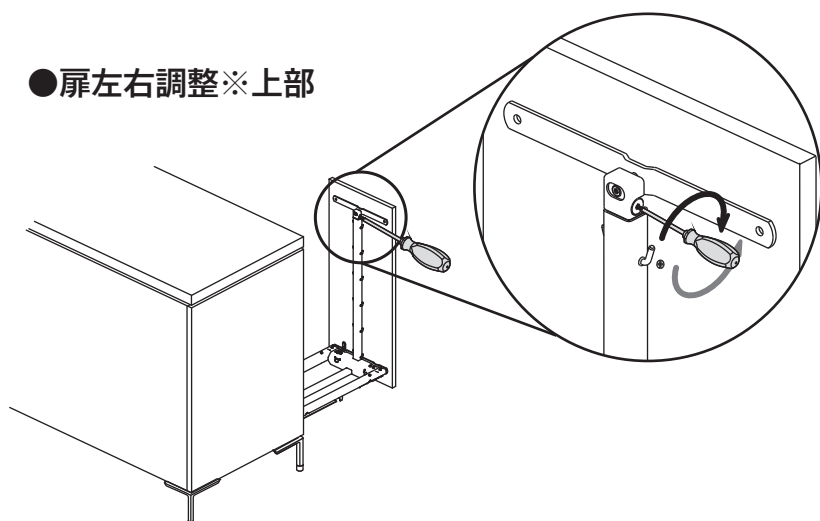


引出し前板の調整

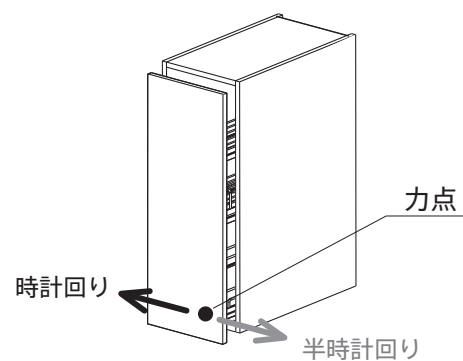
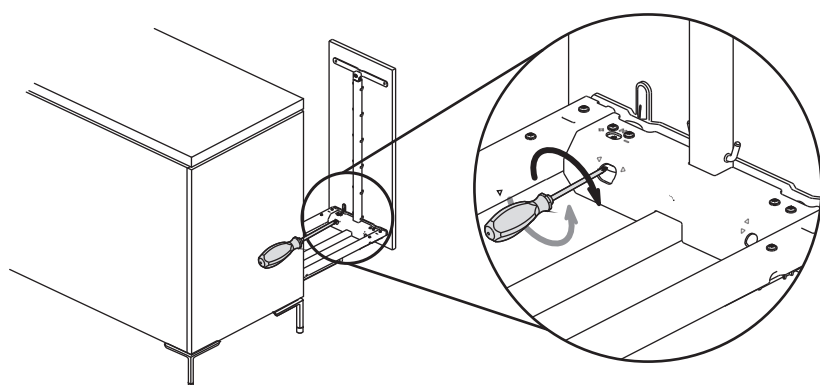
●扉傾き調整※正面から見て左側



●扉左右調整※上部



●扉左右調整※下部

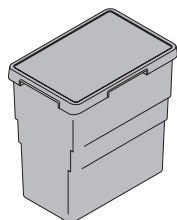


※ねじを回し過ぎないように
注意してください

引出し前板の調整

■ダストボックスの場合

ユニット付属内容



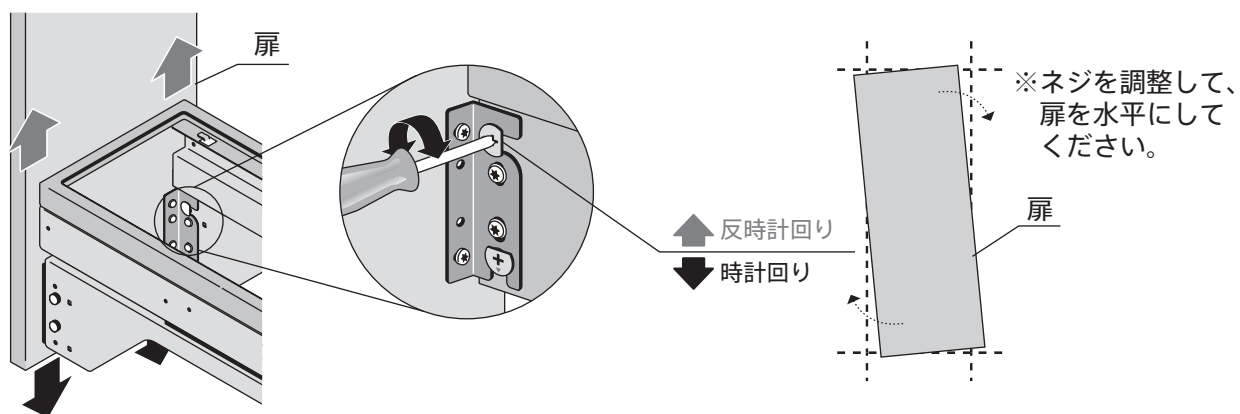
ゴミ箱
W300 用 ×1
W450 用 ×2



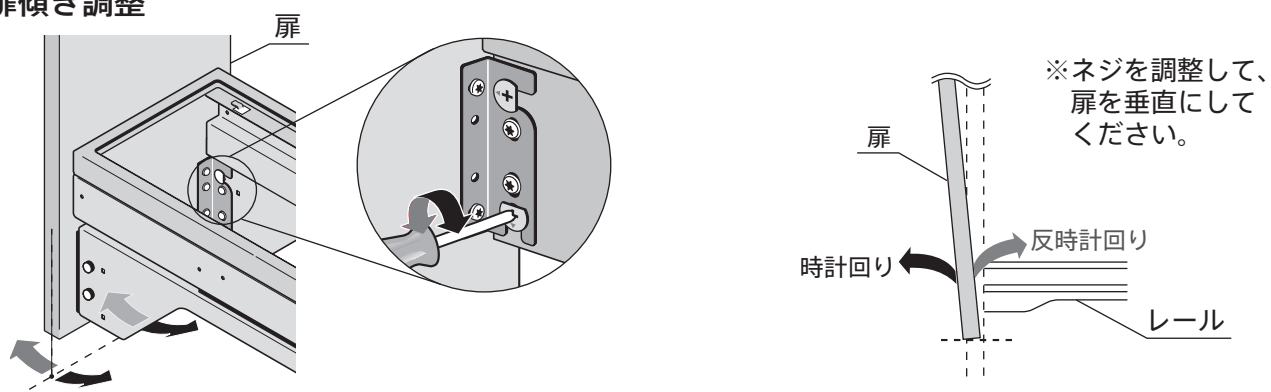
トルクス頭 六角 ×1  4.5×13 トルクスねじ ×6

ダストボックスユニット調整方法

●扉上下調整

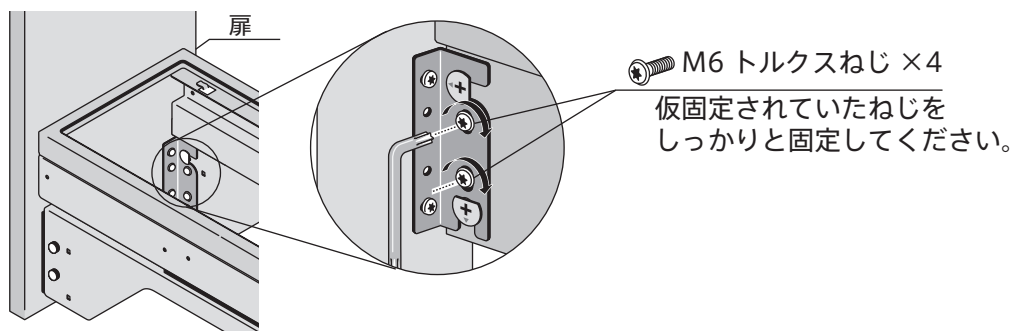


●扉傾き調整

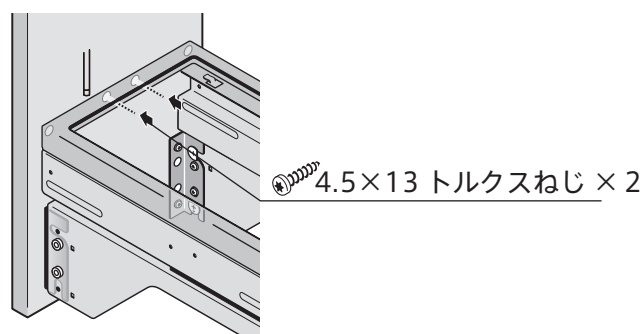


引出し前板の調整

●調整後の扉位置固定

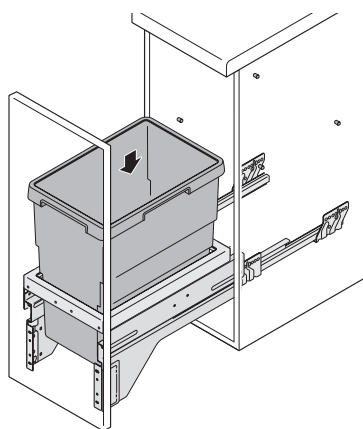


●扉とレールの固定



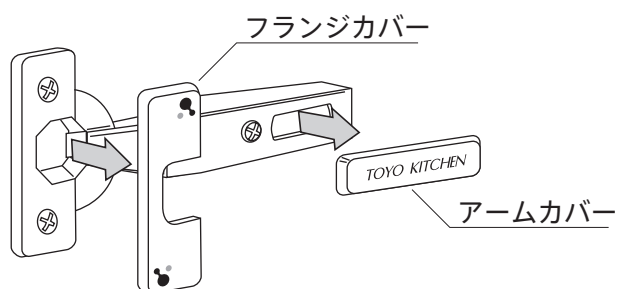
●付属品装着

ゴミ箱を設置



扉の調整（アイランド開き扉ユニットの調整）

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



●上下方向の調整

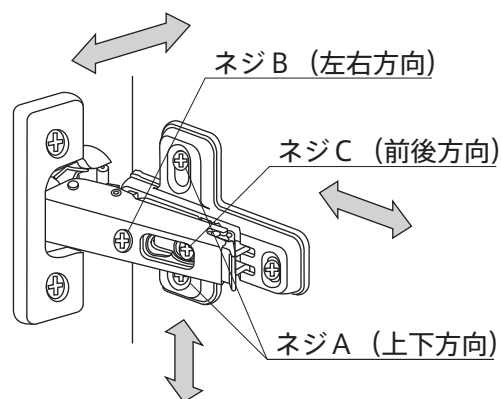
- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●左右方向の調整

- ・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

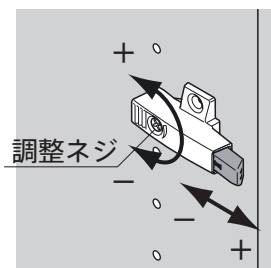
- ・ネジCで調整します。
- ※基本的には調整しません。



扉用ブルモーション

扉が勢いよく閉まりすぎる場合・・・＋方向へまわす
扉がスムーズに閉まらない場合・・・－方向へまわす

■調整範囲　－7～＋3 mm



照明カバー・照明器具の取付け (ステンレス製)

1. 照明カバーを付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて、図の位置に取付けます。
 開き扉ウォールユニットの場合、ユニット前面（扉を含まない）より0～2mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図1）
 ウイングチップの場合、前面より30mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図2）
 両面テープ（できるだけ薄いもの）を併用すると、位置合わせが簡単で正確に行えます。

図1

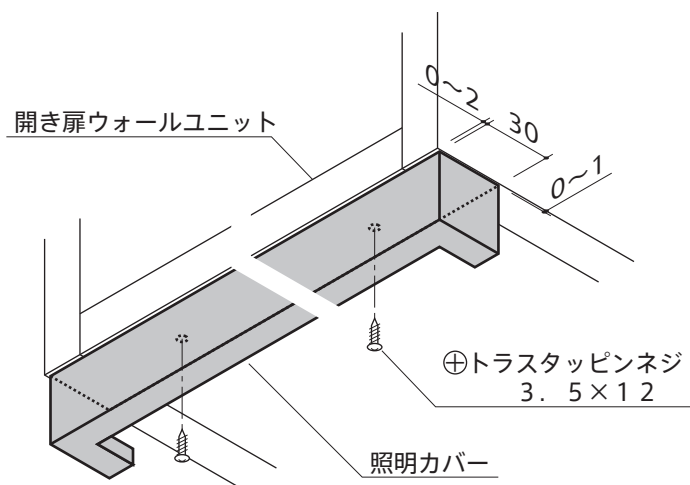


図2

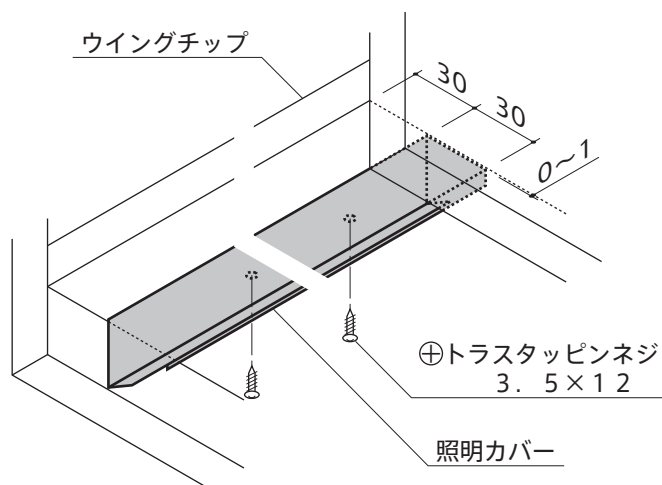
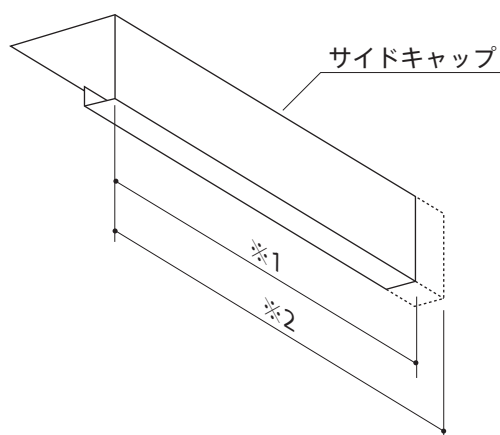


図3



- ※1 壁面パネル仕様
 L = 306mm（ウォールユニットD=350mm用）
- ※2 壁付け仕様
 L = 318mm（ウォールユニットD=350mm用）

照明カバー・照明器具の取付け (ステンレス製)

2. サイドキャップは壁面パネルがある場合と無い場合で長さが異なります。(図3・図4)
※ ウイングチップの場合、サイドキャップはありません。(図5)
3. サイドキャップを照明カバーの側面に合わせて付属の⊕トラスタッピンネジ 3. 5×12にて取付けます。(図6)
注意：開き扉ウォールユニット側面より0～1mm入った位置に取付けます。

図4 開き扉ウォールユニット

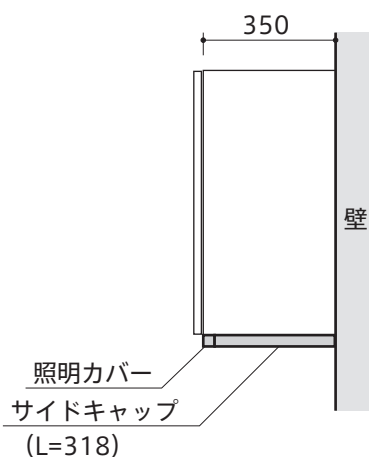
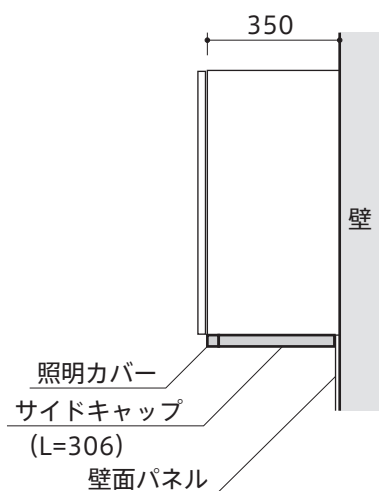
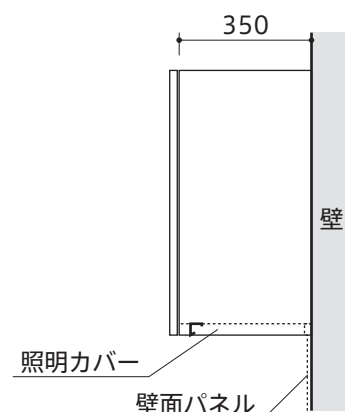
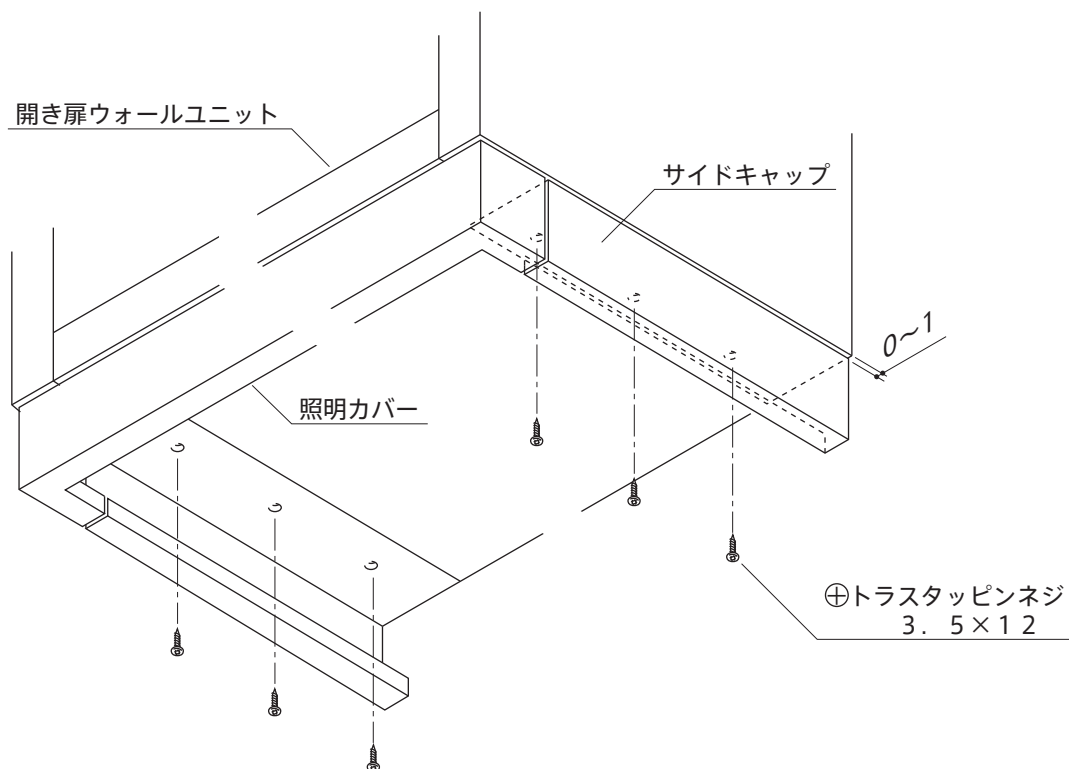


図5 ウイングチップ



※サイドキャップはありません。

図6



照明カバー・照明器具の取付け (ステンレス製)

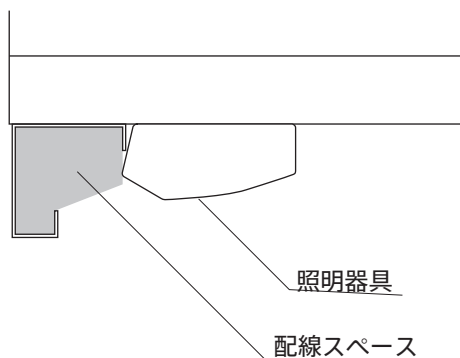
4. 照明器具を付属の⊕トラスタッピンネジ3.5×12にて、図7の位置に取付けます。

なお、電源コード類は照明カバー内の配線スペースに収納してください。

注意：照明器具を2本以上連結する場合、付属の延長コードを使用してください。（図8）

図7

ウォールユニット



ウイングチップ

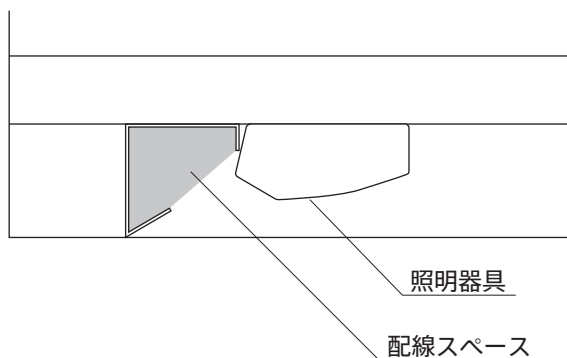
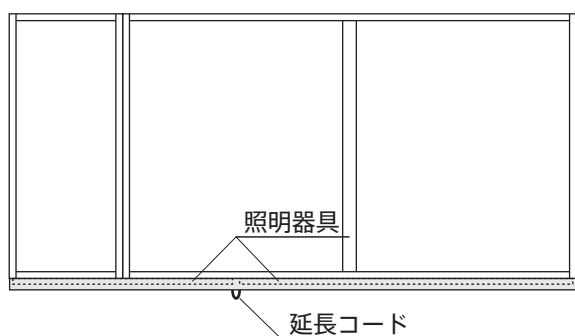
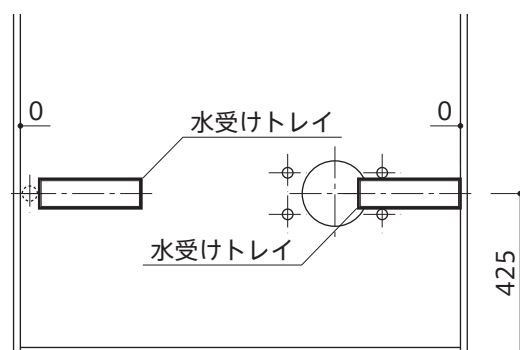


図8



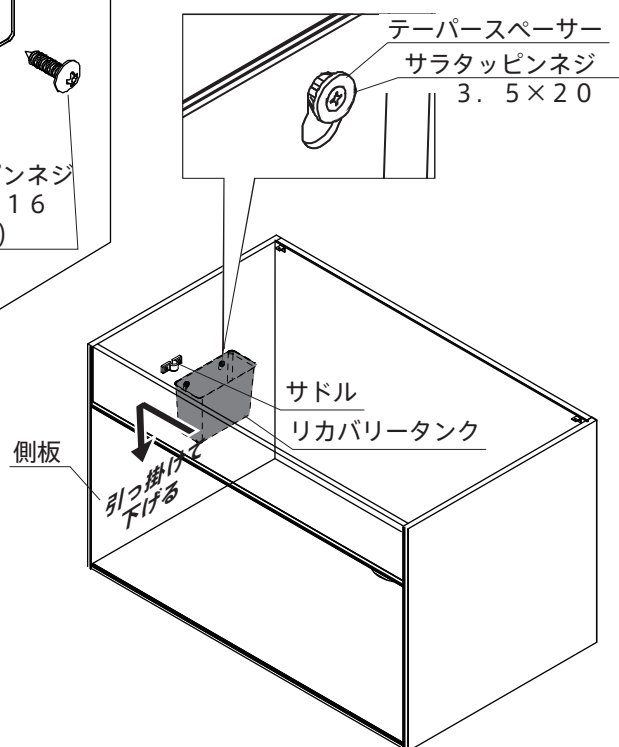
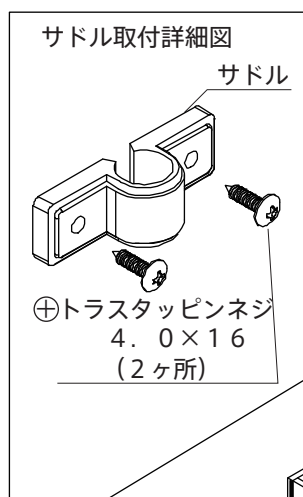
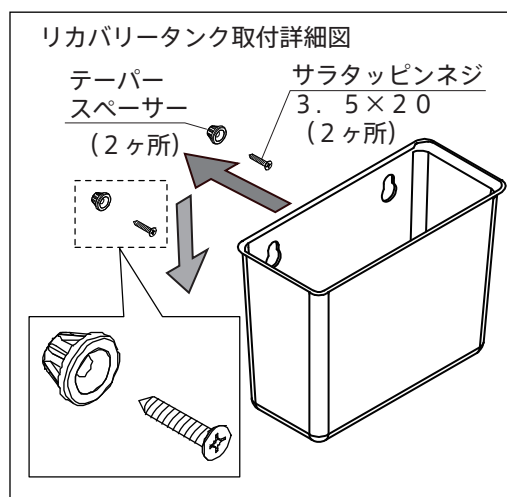
水受けトレイの設置

・両面パラロシンク専用ユニットにシャワー／ホース／メタルホース付シングルレバー混合水栓（グラウンドキャニオンを除く）を取付ける場合、ユニット底板の指定位置に水受けトレイを置きます。



リカバリータンクの取付け

- ・リカバリータンクはシャワー／ホース／a r w a 製メタルホース付シングルレバー混合水栓（グランドキヤニオンを除く）、B I G 水栓の下側に取付けます。
 - ・背板の指定位置にテーパースペーサー 2 個を⊕サラタッピンネジ 3. 5 × 2 0 にて取付けます。
 - ・リカバリータンクは、穴下部分にテーパースペーサーを引っ掛けて下方向に下げ、穴上部分にテーパースペーサーを収めて固定します。
 - ・サドルはホースの水栓本体側を固定します。取付位置はリカバリータンク端上部付近へ ⊕トラスタッピンネジ 4. 0 × 1 6 （2 本）で取付けます。（B I G 水栓を除く）
- ※サドル位置はシャワーを出し入れした際にホースがリカバリータンク内に収まるように調整して取付けてください。

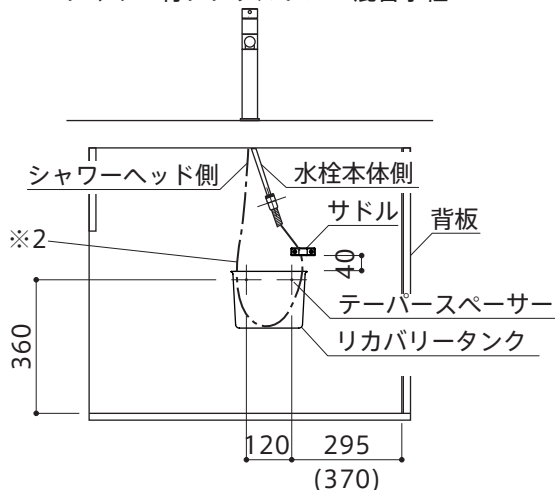


片面パラレロシンク専用ユニット リカバリータンク取付位置

- ※ 1 B I G 水栓は取付けできません。
- ※ 2 ホースのねじれが無いことを確認してください。
- ※ () 内寸法は、奥行 1 0 0 0 の場合を示す。

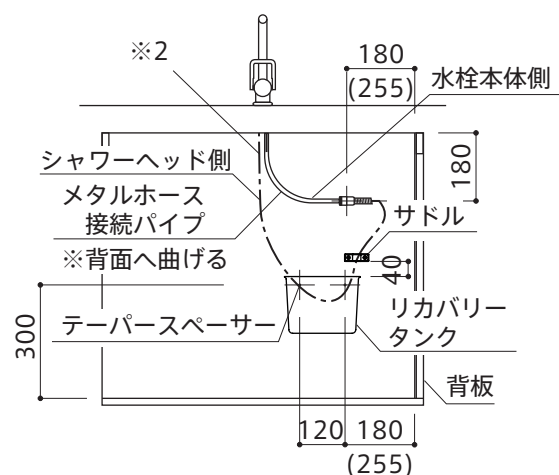
〔側面図〕

- ・ホース付シングルレバー混合水栓
- ・シャワー付シングルレバー混合水栓



〔側面図〕

- ・a r w a 製メタルホース付シングルレバー混合水栓



商品名	システムキッチン【CORE】
ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上り部分および下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） F☆☆☆☆ M D F F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~17:00（※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く）〉
メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。
アクセスはこちらから →

